夕刊
滿洲日報
七月三十一日
（明治卅八年八月廿五日第三種郵便物認可）

（一） 第七千九百七十七號 （水曜日） THE MANSHU NIPPO 昭和三年八月一日

關東廳專賣局の官制本日公布さる
取締の徹底を期するため阿片を政府の獨占事業となす

關東州における阿片煙者に對する阿片の供給は從來慈善團體たる宏濟善堂に特許しこれが輸入販賣をなさしめてゐたが國際阿片協定及び條約の實施に伴ひ政府の獨占事業となしわが取締の徹底を期する必要あるにより、三十一日關東廳阿片專賣局官制左の如く發表された

關東廳專賣局官制

第一條 關東廳專賣局は關東長官の管理に屬し生阿片の輸入、賣下及び保管並びに藥用阿片の製造、賣下、交付及び保管に關する事務を掌る

第二條 關東廳專賣局はこれを大連に置く

第三條 關東廳專賣局に左の職員を置く

局長（奏任） 一名
理事官專任 二名（奏任）
技師專任 一人（奏任）
屬、專任 六人（判任）
技手專任 二人（判任）
通譯生專任 一人（判任）

第四條 局長は關東長官の命をうけ局務を掌理し部下の職員を監督す

第五條 理事官は上官の命をうけ事務を掌る

第六條 技師は上官の命をうけ技術を掌る

第七條 屬は上官の指揮をうけ事務に從事す

第八條 技手は上官の指揮をうけ技術に從事す

第九條 通譯生は上官の指揮をうけ通辯翻譯に從事す

附則

本令は公布の日よりこれを施行す

發表された阿片專賣局人事
局長は田中氏の兼任
理事官には天野井上の兩氏

關東廳阿片專賣局の職員は卅一日發表されたが、既報の如く局長は田中大連民政署長の兼任であつて理事官には天野普蘭店民政支署長及び關東廳の井上勇氏が理事官に昇任して勤務することゝなり、技師は當分之を置かず水野、那賀兩氏の囑託も既報の如くにして以下左の如し

關東廳技手 對馬 定勝
同 本庄梅太郎
阿片局勤務を命ず
關東廳屬 坂本 彦吉
同 梅田良太郎
阿片局勤務を命ず
阿片局囑託とす 矢口 勤

關東廳官制一部を改正さる
阿片專賣局新設に伴ひ

關東廳官制中左の如く改正され三十一日付公布された

第十五條中（技師專任八人）を（技師專任九人）に（屬專任百四十二人）を（屬專任百四十五人）に（警部專任六十一人）を（警部專任六十三人）に（技手專任四十三人）を（技手專任六十五人）に（稅務吏專任[illegible]人判任）を（稅務吏專任三十八人判任）に（林主事專任五人判任）に（警部補專任百十七人）を（警部補專任百廿人）に改む

第三十六條の三を第三十六條の四とす

第三十六條の三 林主事は上司の指揮をうけ營林及び林野保護の事務に從事す

改正の理由

一、阿片專賣制度の施行に伴ひ之が豫算及び決算事務の增加するため本廳に屬を增員すると酒煙草稅の取締を徹底せしむるため各民政署に稅吏を增員するの必要あるに因る

二、地方警備に任ずる支那側の巡警保甲は無力なる狀態なるため自ら警察事務の增加を來し、之がため警部二人、警部補三人を增員し警察員充實を圖るの必要あると

三、産業の改良發達を助成するため之が職員を增置すると從來地方費を以て支辨したる 業費は阿片歳入の地方費より國費に移管されたる關係上之を國費支辨としたるため從來 業に從事せる待遇職員を本官に昇格する等の必要あるに因るものである

普蘭店支署長後任
本莊宗三氏 命さる

天野普蘭店民政支署長が阿片局理事官に轉任と同時に左の如く後任發令された

關東廳屬（金州民政支署課長） 本莊 宗三
任關東廳理事官 補普蘭店民政支署長

蠅取香水で
惡疫の傳播者を殲せ
…各藥店ニアリ…
發賣元 菱川大昌堂藥局

參列員朝集所着替工場工事に着手（京都仙洞御所の南の場所）

入京した陶尚銘氏

張學良氏の密使として田中外相に東三省の苦衷を訴へ或は諒解を求めるため日本に向つた元の北京政府外交部秘書官陶尚銘氏と元外交部日本課長であつた林文龍氏は二十五日午後八時二十分東京驛着特急で入京した、寫眞は左より林文龍氏、陶尚銘氏

學良に警告せよと北京政界要人連敦圍く
奉天側に中國統一の誠意なく
態度極めて曖昧なりとの理由で

【北京三十日發電】南北妥協問題の停頓に關し當地政界の要人間に左の議論が盛に行はれてゐる

學良が青天白日旗掲揚拒否の理由として、對日外交危機に瀕せり、若し國民政府にして適當なる辨法あらば 時掲揚すべしと稱し一切の責任を日本に轉嫁してゐるのは全く誠意を缺く處置で、張にして衷心より國民政府に服從する意志あらば日本の勸告など毫も考慮する必要なく態度甚だ曖昧であり、邢士廉等の奉天代表も徒らに空言をのみ弄して何等的確なる意志表示をなさず、奉天側に中國統一の誠意なきものと見られる、かくては東三省問題の政治的解決策は失敗といふの外なく、この際 乎たる處置に出でざれば永久に統一の日なかるべし、先づ學良に對して嚴重なる警告を發すべし

臨時法院長の更迭行はれん

「上海卅日發電」上海臨時法院長は懲罰委員會の決議に依り退官の通知を迫られてゐるが、氏は南京政府の命令なき限り絶對に退職せずと頑張つてゐる、右につき上海領事團は米國總領事館で會合を開き其の進退につき協議したが多分更迭は免れぬと云はれてゐる

出鱈目を並べた濟南事件の眞相
國民政府外交部發表

【上海三十日發電】國民政府外交部は二十九日濟南事件の眞相なるものを發表したが、頗る長文のもので事件當時濟南にありたるものゝ實見記となつて居るが、執筆者の署名もなく濟南事件の責任は日本の出兵に基因すとして出兵當時の情況より警備狀態を詳記し、事件の發端は五月一日日本の哨兵が一支那人を突き殺せるに基因ると日本側の報道を全部否認し濟南に於ける日本側の損害は誇張しあり、日本は居留民保護に名を藉り他に重大なる目的を持つてゐたのであると徹頭徹尾日本側の報道を反駁したものである

治外法權の撤廢に米國好意を示さん
近く二次聲明を發して

【北京三十日發電】米國が支那に對して第二次聲明を發すべしとの說が專ら行はれて居る、右は關稅問題以外更に進んで治外法權撤廢問題に關し好意的表示をなさんとするもので一面米公使館の南京移轉に就ても或種の表示をなすべしとの說が有力に傳へられてゐる

鵬遊記 第一信…（上）
バンカ海峽に於て
オプテンノルト號 大谷光瑞

大無量壽經に曰く「去來進止情無所係、隨意自在無所適莫」と快なる哉此の言、樂しき哉此の言心にして執着する所無くんば、何にか苦痛あらんや。着するが故に繫縛あり。繫縛あるが故に煩惱あり。煩惱あるが故に苦あり、經に又曰く「猶如虛空無所有故」と。信なる哉此の言。達なる哉此の言。我れ幸ひに染着を免れ、去來自在又一の繫縛なし。

嚮きに支那の動亂あるや、穢土無憂園は幸ひに兵燹を免るも、居住危險にして身心の安樂を得ず之を去つて故國に行く、蝸角の爭ひと、名利の煎熬、は又身心の快樂を得ず。二百五十日繫縛の障礙煩亂を免れず。茲に南遊の季の來るを待ち、六月九日北野丸に搭じ南航。翌、神戸市外住吉の野村德七氏は不肖を宿せしめ、不肖の爲に祖道の宴を張る。不肖は深く其厚意を感謝す。宴に列するは阪神實業家の名士なり。不肖に問ふ、支那の時局及將來を問ふ。不肖答へて、實に之が說明をなし、斷じて言ふ「支那の變動、支那自身にあり。彼れに在りて我に非ず。我帝國は唯正義に準據し、非あらば之を糺し、理あらば之を容れ、暴あらば之を懲らし、信あらば之を援けば可なり。彼の變動に對し一顰一笑するが如きは大國の爲すべき途にあらず、智と仁と勇は支那の動亂をして我に毫末の害を與へしむるものに非ず。終に彼をして我れ信を以て平和の天地たらしむべし」と。座客幸に不肖の言を納る。門司も亦不肖に支那の時局を問ふ。光壽會員の來り會するもの一百餘名、來りて重ねて前言を詳述せり。九日午神戸を發す。十日朝來暁來風あり、子夜に近く揚子江口に入る。東風稍強し。小低氣壓を江浙の邊に發生せしが如し。既に梅雨期に近し。揚子江流域に低氣壓を生ずるは常態なりと雖も、やゝ風力強きを異常とす。翌、上海に入る。近時歐洲航船の往航はアッパーブイに繫留するを以て往時に比し便利なり。上海に入るに雲脚急にして時に雨あり。黄梅の常態なせり。市街は靜穩にして一見異常なしと雖も、市場は猶蕭條を免れず。杜少陵の云ふ「三年笛裏關山月、萬國兵前草木風」の景なり。

滿洲から內地へ電報の所要時間

關東廳遞信局では最近滿洲各地及內地に對する電報の所要時間を調査した、右の內電報が發信局より着信局へ着くまでの各局相互の平均經過時間を擧げれば左の通りである（單位分）

	大連	奉天	長春	安東
大連	—	二〇	二三	〇九
遼陽	〇二	〇四	二三	二五
撫順	〇九	〇五	二九	一六
奉天	二六	—	二七	一六
開原	〇八	〇八	〇三	二一
公主嶺	一二	〇四	二三	三八
長春	二四	一五	—	一九
安東	一〇	〇八	二七	—

また大連奉天を起點とする內地との所要時間は左の通り

	大連	奉天
福岡	四六分	三二分
門司	四分	五十分
神戸	五八分	二四分
大阪	並一時一六分 急三九分	並一時二二分 急一時一〇分
京都	一時四二分	一時三〇分
富山	一時〇分	五四分
名古屋	一時四三分	一時五　分
東京	一時五　分	一時二三分
仙臺	二時二二分	—
函館	三時一二分	一時〇五分
大泊	三時五三分	—
臺北	三時一八分	—
臺南	三時四六分	—
高雄	三時三三分	—

（但し以上は着信局に於ける配達所要時間は加算せず）

榮あるデ杯は今年も引續き佛國の手に
チルデンの大奮戰も甲斐なく

【巴里三十日發電】デ盃戰カレツヂラウンド第三セツトシングル試合は本日非常な緊張裡に開始、米佛一勝一敗の後を受けダブルに於て佛國に勝を取られた米國側に執つてはデ盃決勝の分れ目なので、米國選手チルデンは懸命の色を現はし奮鬪大いに努めたが利あらず遂に左の如くストレートスコアーで破られ榮あるデヴイスカップは本年も引續き佛國が優勝國として保持する事となつた

コーシエ（佛國）九—七、八—六、六—四 チルデン（米國）

尚勝敗決定後行はれた最後のシングル試合でも左のスコアーで佛國のラコストは米國のヘネシーを破り佛國は四對一で斬然庭球界に覇を唱ゆる事となつた

ラコスト（佛國）四—六、六—一、七—[illegible]、六—三 ヘネシー（米國）

●●●●●●● はるびん丸無電 晴天海上平穩 三十一日午前十時七發高通過、八月一日午前九時港外着の豫定

人事

▲齋藤[illegible]衞氏（滿鐵理事）三十一日午前八時十分大連發にて奉天へ

▲高柳保太郎氏（滿鐵囑託）同上

▲扇谷亮氏（本社營業局長）同上朝鮮經由東京へ出張

▲佐藤德氏（東三省防疫囑託醫學博士）防疫會のため上海に出張中本日午前入港の奉天丸にて歸連直に奉天へ

▲王克敏氏（中國銀行總理）過般來同行韓大連支店長、文化協會李 權と等數名と共に湯崗子溫泉に避暑中であつたが卅日夜歸連八月二日出帆の奉天丸で上海に赴く筈

▲和田秀夫氏（關東廳保安課長）新任挨拶のため卅一日來連各所を訪問して即日歸旅

▲梅野實氏（前滿鐵理事）本朝來連ヤマトホテルへ

中堅技手養成の工業學校を新設
實際教育を施すため撫順に
滿鐵が六十萬圓にて

滿鐵地方部では普通、專門教育に對して「實際」を目標とした教育方針を樹てゝゐる、例へば公主嶺、熊岳城の農業學校、遼陽の商業學校等はそれである、これらは皆支人を中心とした實地教育であるがこの度更に來年度の教育費豫算として約六十萬圓を以て工業學校設置を企圖することゝなつた、場所は撫順で同校の教育內容、鑛山、採鑛、土木、工業等、年限は三年間である、これらは技師、勞働者の中に在つて實際的働きをなす人を養成するもので出來得るならば來年度よりまづ六十名位の生徒を入學せしめたいと

使嗾された不穩義勇兵
全部武裝解除

【奉天特電三十一日發】既報高山子駐屯兵不穩の兆ありしその後調査の結果同地の義勇隊を何者か使嗾せる結果であること判明、二十八日夜學良氏は衞隊五百名を遣したが彼等の武裝解除容易でないので三十日夜新民屯から三百名を增派しつひに龍團長を捕縛し全武裝を解除し奉天に連れ戻されたが原因は不明である

大觀小觀

◇七年前の今月今日、支那の對獨宣戰、理由に「……獨逸の行動は益々常軌を逸し……」とある。

◇七年後の今日、支那の行動を思ひ合せると、イヤ洵に面白い。

◇難局に在るのは支那自身であつて、日本は難局でも何でもない……林男の談。ソウ達觀してゐれば心配はない。

◇「徹底的に國民軍を膺懲する」筈の[illegible]がマダ奉天で力み返つてゐる。少し不足らしい。

◇支那側でさへ何とも言はぬうちから、內政干涉と騷ぎ立てたのが民政黨といふ政黨だ。其の御親切には國民政府も感謝してゐるやう。

◇日本人が服裝の贅澤で世界一とある。服裝の統一と簡素だけは支那人に慣ふ必要があらう。

教育統一のため全支を四分
全體會議で決定せん

「北京卅日發電」國民政府は全國を教育統一のため第一區廣東、第二區江蘇、第三區浙江、第四區北平に分ち、一切の教育行政を統一し國民教育の發達を圖るべく來る第五次中央執監全體會議の決議を經て直に實行のはずである

華商公議會の內訌

小崗子華商公議會は副會長周之如氏が會長龐睦堂氏と私的に密接な關係があるために常に副會長周子揚氏との間が面白からず可成り久しい間暗鬪が續けられ、遂に周氏は辭表を提出したことがあり有志の斡旋で表面圓滿に解決はしたものゝ內訌は爾來一層深くなり龐會長は南關嶺の自宅に、周副會長は星ケ浦に何れも蓄病と稱して引込んで會務を見ず、周副會長亦殆ど事務所に顏を出さず同會は全く休業狀態を續けてゐるが、今後一波瀾なくば收まらぬであらうと見られてゐる

津浦鐵道總局浦口に移轉

【天津卅日發電】津浦鐵道總局は從來天津に置かれてゐたが今回浦口に移されることゝなり、局長以下は本日南下した

永井駐白大使
來る八日出發

【東京卅一日發電】永井白耳義大使は八日東京出發西伯利經由赴任の筈である

大連天氣豫報

一日（晴）南東の風 午後曇り

日出四時五十三分 日沒七時六分
滿潮前十時十五分 後十時三十分
干潮前三時 十分 後四時三十分

各地の溫度

	午前十一時	昨日最高
大連	八四、四	八五、八
旅順	八八、〇	八八、九
營口	八五、六	八四、七
奉天	八七、八	八八、三
長春	八五、三	八七、一

ニットーレコード
NITTO RECORD
ツバメ印 マイクロホン吹込 八月新譜
義太夫 袖萩祭文の段（四枚の內） 豊竹古靱太夫 三味線 鶴澤清六
長唄 新曲浦島（全曲三枚） 杵屋六左衛門 杵屋佐吉 三味線 杵屋佐三郎
哥澤 富士や淺間 武藏野 哥澤芝金 三味線 芝〆田
藝術の至妙、驚世の名曲
清元 喜撰法師 清元延壽太夫 清元榮壽太夫 清元榮次郎
謠曲 船辨慶 觀世左近
屋島の譽 榎本芝水
落語 お玉牛 立花家花橘
小唄入 さいさい節・さのさ節 三遊亭三福
小唄 山中節・さのさ 山村豊子
義太夫 野崎村（道行き） 竹本雛昇
漫劇 音樂カフエー 東京漫劇協會
萬歲 金色夜叉 荒川歌江 砂川捨次
書生節 カフエーの間夫 秋山寺井 金春
おらが牧場 照井榮三
獨唱 小諸・馬子唄 金澤孝次郎
流行歌 オ・マイ・ニユウヨオク 筑波久仁子 松竹座管絃團
同 銀座行進曲 澤文子
ジャズ アラ・失禮 誰?が教へて
ダンス 月華撰・活 プリン 松竹座管絃團
同 奴さん・新磯節 日の丸シャズバンド
ハーモニカ 玩具箱 片岡正太郎
映畫說明 ラモナ
映畫說明 最後の命令 里見義郎
同 血煙高田の馬場 島津健二
映畫劇 妖婦 お春 伏見直江 堀川浪之助
和洋合奏 名曲集 その三 その四 直川合奏團
童謠 花見踊 龍宮の乙姫さん 澤上芳子
唱歌 ポチ・コタマ・學校
浪花節 母 久馬 貫ひ 巴 祐天 松吉 廣澤駒藏 吉原百人斬 能寺
マイクロホン電氣吹込みのレコードをお聞きになるにはナユラルミン聽音器付日東二十號蓄音機を御使用下さい
レコード

定價 金五十五圓也
蓄音機並にレコードの御用命は各蓄音器店へ
日東蓄音器會社
蓄音器機關雜誌 ニツトータイムス 八月號廿五日發行
大阪市住吉區上住吉町南門前 日東タイムス社

オリンピツク競技大會本社特報

愈よ競技白熱化し 盛んな米獨の聲援

競技開始前より微雨降り出す きのふ大會第三日

【アムステルダム特電三十日發】オリンピツク大會第三日目は朝來空曇降雨を懸念され見物は稍減少し會場は涼し過ぎる位である、一時四十分選手入場するや米國の應援團は例に依り盛に聲援する競技開始前より微雨降り初む、本日の呼物百米突準決勝は一時二十五分開始され又沖田選手出場のハンマー投も同時に開始された

【アムステルダム特電三十日發】大會々場の竿頭に獨逸の優勝旗が上さるゝ度毎に獨逸選手は勿論子供等に至る迄勇壯活潑に場內を搖かす許りに國歌を高唱し他國を壓倒し去り此處にも獨逸新興勢力の發露が窺はれてゐた

百米決勝は果然大接戰

加奈陀のウイリアムス 十秒六で優勝す

【アムステルダム特電卅日發】大會中の白眉たる百米突決勝は卅日午後四時四十五分から開始された精選されたる各國の猛者集まり將に準決勝は各組とも十秒の同タイムを示せるため選手は勿論觀衆も異常の緊張を示した、スタートは三回やり直した後にスタートするや第三コースのカナダのウイリアムス巧にトツプを切り凄い勢ひでダツシユし正に十秒六で優勝す次で英のジヤツクロンドン、米國のウイコツク獨逸のスンメロス之に續き大接戰を演じたので、審判の意見一致せず遂に三着の決定を保留して左の通り發表した

一着 ウイリアムス（加奈陀）（十秒五分の三）
二着 ジヤツクロンドン（英國）
三着 保留
四着 ウイコフ（米國）
五着 レツク（南阿）
六着 アリタス（米國）

人見孃惜敗す

女子百米準決勝て

【アムステルダム特電三十日發】オリンピツク大會四日目は人見孃出場の女子百米突豫選がある事とて特に日本側の人氣引き大毎觀光團は新聞記者席上に陣取りリーダーの發聲にて沖田、人見兩選手の聲援に努めてゐたが、人見孃は本日女子百メートル豫選五組で一着を占め、次で準決勝に出場第二組第四コースであつたが、スタート遲く惜くも落選した

第一豫選入選

【アムステルダム特電三十日發】人見孃出場の女子百米突第一豫選は三組であつて孃は第六コースであつた最初加奈陀のベル孃がフライングスタートして遣り直しとなり二回目に人見孃はスタートよく六十米突の間にてベル孃を拔き二着との差三米突でテープを切つた

一着 人見孃（日本）（十二秒五分の四）
二着 ベル孃（加奈陀）

砲丸抛 決勝入賞者

沖田選手惜敗

【アムステルダム三十日發電】ハンマー抛決勝

一等 オカラガ（アイルランド）五一米三九
二等 スコルド（スヱーデン）五一米二九
三等 ブラツク（米國）四九米三〇
四等 ボギオイ（イタリー）四八米三七
五等 プゴイイン（米國）
六等 コンナア（米國）

五、六等は何れも四六米七五の同記錄

離右競技にて沖田選手は惜敗す

パーレーの新記錄

四百米ハードルの大接戰

【アムステルダム時電三十日發】四百米突ハードル決戰は息も吐かせぬ大接戰で最後のコーナー迄殆ど肩々相摩すの有樣で英のパーレーは最後の百米突のキウエル、テイラー兩選手を拔きゴールに入り五十三秒八を以てオリンピツク記錄と世界記錄を共に破つた斯くて英の一等旗が揭げられ狂喜せる英人席には高らかな英國歌の合唱が起つた

一着 パーレー（英）五十三秒八（世界新記錄）
二着 キウエル（米）
三着 テイラー（米）

タイム訂正 四百米ハードルのタイムは五三秒五四とありしが五三秒五分の二と訂正發表された

得意の種目が除外されて不利

岡部平太氏談

人見孃の活躍に對しては國民の全體が非常な期待を持つて居た然しながら自分は同孃には餘り期待をかけて居なかつた、と云ふのは同孃の最も得意とする種目は走巾跳と二百米突とである、然るに今回のオリンピツクゲームには同孃の得意とする種目は除外されて居る、ために甚だ不利な立場にあるからである、然も前回には米國が參加し居ないが、今回は大擧して參加して居る、男子が强いと同樣に女子も他國の比でない中に立ち然も不利の立場八百、走高跳に出場するからその得點を望むことである

三着 ウイデ（瑞典）（以上既報）
四着 リンド、グレーン（瑞典）
五着 グマ、リツチ（英國）
六着 マグ、ヌツセン（瑞典）

一萬米入賞者

【アムステルダム特電卅九日擧行の一萬米突決勝は左の如く公式發表さる

一着 ヌルミ（芬蘭）
二着 リトラ（芬蘭）

新免五段がレスリング出場

【アムステルダム三十日發電】インターナシヨナルレスリング協會々議に我選手新免五段はアマチユア選手資格を得レスリングに出場する事となつた

第二日の各國得點

第二日の陸上競技各國の得點は左の如し

米國	二〇	英國	一四
スヱーデン	七	フインランド	一六
フランス	四	イタリア	四
比律賓	三	南阿	二
日本	一		

拳銃廿四箱 獨逸から密輸入

神戸で英國船に轉載し 大連に陸揚げ後發覺

數日來大連水上警察署司法係では係員一同頗る緊張物々しい空氣に滿たされてゐたが、右は英國外務省よりの手配によつて外國船の拳銃大密輸が行はれつゝある端緒を握つたもので事件は遡つて五月中旬頃漢堡を出發して神戸に到着した獨逸汽船より折柄神戸在港中の英國汽船メロアー號に轉載された貨物中テイ、ジエーデー印の銃器入大連陸揚、船荷證券引換の木箱廿四個が容疑品在中らしいと英國外務省より日本外務省經由手配があつたので一週間前同船の來連と同時に司法係では船員を立會人とし埠頭構內貴重品倉庫中の同貨物を檢査の結果一箱より十二挺（彈丸一千二百發）を發見全部で少くも三百餘挺彈丸三千發は隱匿されてゐる見込みをつけ、船荷證券の引換人の來るのを手具脛引いて待つてゐたが犯人はそれと察してか遂に受取に來ない模樣であると

發射試驗の水雷命中

曳船を眞二つ

「舞鶴三十一日發電」舞鶴工廠工作部で試運轉中の大型驅逐艦吹雪は三十日朝舞鶴灣外に出動し水雷發射試驗中工作部曳船に水雷命中し、曳船は眞二つとなり直に沈沒したが、同船に乘組んでゐた二十名は水中に沒入せるも一名の死傷者もなく救助され夕刻歸港した、原因調査中である

程式俊氏が田中玉氏から別莊を種に數萬圓を騙る

近く刑事々件として明るみへ

星ケ浦水明莊に別莊を有する前四洮鐵路局長程式俊氏が隣家にあたる前山東督辦田中玉氏より該別莊を種に數萬圓をまきあげた事件がある、程式俊氏は曾て一昨年來沙河口劇場に一年餘を興行し續けた支那芝居の座長西川靜子にうつゝをぬかして浮名をながした程の遊蕩兒であるが、それだけに各方面に不義理も重ねたらしく詐欺にも類する行爲ある連中の知名士が引ツ懸つた者は數知れず最早一人として懸り合ふ者とてはなく指彈の的となつてゐるが今回近く或種運動資金の必要から該別莊と大倉組を種に田中玉氏を口說き落し五萬圓を卷あげたもので目下某辯護士が仲に入り折角斡旋中であるが程氏は全く誠意なく近く刑事々件として明るみに暴露さるゝに至らうと見られてゐる

監督の露人と苦力大亂鬪

露人スコツプで瀕死の重傷 けさ、埠頭構內で

卅一日午前七時卅分頃、埠頭構內東部の廣場で、デンマーク人經營のシベリヤ洋行使用人露人ジエーゴルチミート（三二）外二名が監督して同野積所において臨時苦力約五百名を使用し大豆の天日乾燥中內卅餘名と前記三名の露人とが喧嘩を始め場內は時ならぬ血潮の修羅場となりスコツプが飛ぶ丸太が唸り遂にジエーゴルチミートは右腕胸部その他にスコツプの金具で斬りつけられ瀕死の重傷を負ひ他二名も夫々輕傷、支那人側も山東省高密縣生れ唐有武（三〇）は頭部三ケ所の骨膜に達する裂傷を受け昏倒、その騷ぎに面喰つた他の苦力の急報により水上署員急行、關係一同を引致被害者は夫々應急手當を加へ目下取調中であるが、原因は休み時間でないのに休んだとか休まないかと云ふ些細の事よりはじまつたものであると

キヤンピング禮讃

廣々とした曠原に綠りのテント

せめてもの大陸的氣分

第七信 千田萬三

私達のキヤンピング巡禮はやつと公主嶺に參りました、こゝではじめて山のない廣漠の原にテントを張つたのです、ホントを云ふなら鐵道附屬地を遠く離れた內蒙、北滿あたりでテントを張るのが男子の本懷なのです

◇—◇

しかし支那時局は暗雲を漂はしてゐますから、この邊でせめてもの大陸風物を味得せねばなりません。公主嶺は南北滿洲の分水界です、だから海拔最も高く、こゝより南に流れては遼河に注ぎ、北に向つては松花江に合流するのです

◇—◇

私達は夕方北海道の札幌の感じに餘りにもよく似た公主嶺の街に入つて、直に札幌農大にこれもそつくりの農事試驗場內にキヤンプを張りました、ポプラの並木、廣々とした牧野、これは矢張滿洲と云ふより蒙古タラハン王族下の所領地と呼びならされた昔の名がふさはしいのです、三つのテントを張つてから夏の宵を涼風を趁て街に出ました

◇—◇

この夜足立氏の家庭で十名のキヤンパーが夕食によばれたのです、ビールも出ました、學生達は旅のもてなしに應へてかくし藝を出すのです、その夜の爽かな若人の歌は乾燥、しづかな街の空氣を破つたことでしよう。蒸苦い夏の夜しか知らぬ、この若い學生達は平原公主嶺の涼爽限りなき夏の夜をどんなに樂しく思つたことでせう「愉快ですな」この言葉が期せずして吾らの間に洩れます。

◇—◇

その夜テントに歸つて草筵の上でまつ裸のダンスを踊つたのは誰でしたらう、テントに入るともう靜まつてゐます、この間五分とはたちません、けふは一日長春と寬城子の街を物見したのですから疲れ切つてゐるに違ひありません、やつと寢しづまる頃、又雨ですテントに雨をきゝ乍ら、それも夢のうちでした。

◇—◇

夜が明けました、まだ雨はやみません、私達は雨の中を二百町歩の農場が持つ「農牧」の話を羊に圍まれ乍ら聞いてゐますそして午前八時この街を出發するのです（寫眞は羊に圍まれた吾ら）

全神戸軍と實業軍對戰

都市野球大會

【東京特電三十一日發】都市對抗出場の大連代表の實業團チーム選手一行は大元氣であるが、着京以來雨天のため練習は出來ず、甚だ不利な立場におかれて居る、抽籤の結果二日午前十時より神宮外苑球場に於て全神戸と對戰することになつた

露西亞町海岸で船員强盜を働く

乘つて來た馬車を脅迫 容疑者四名を引致

たので住民の多くは憤慨してゐる

金モール紋章附の士官帽を冠つた怪鮮人四名が、卅日夜十一時頃白雲山馬車收容所の郝光盛の馬車に乘り逢坂町より北大山通の海岸まで來て、銅十兒二個を出して支拂はんとしたので郝は其無法をなじると中一名は卒然懷中より短刀樣のものを突つけ脅迫し反つて有金を出せと迫つたので郝は三圓五六十錢入りの財布を與へると他の一名は有合せの丸太で馬を叩きのめし馬車が疾走する暇に一同は附近に繋留中の發動機船に飛び込んだ屆出により水上署では海上搜査を行つた所朝鮮人は見當らず只發動機船龍晉丸に四名の日本人が假睡をしてゐるのを發見、本署に連行取調べると右は福洋丸山田俊治（二〇）龍晉丸原田菊一（二五）同中川苗一郎（二六）同末竹國太郎（二四）で目下容疑者として水上署司法係で引續き取調中

四洮線復舊

まだ二三日徒歩連絡

水害のため不通となつた四洮線一棵樹、鄭家屯間の故障箇所は三十日午後三時復舊したが、尙直通運行は危險なるため兩三日は引續き徒歩連絡を行ふと

星ケ浦で婦人の嬌態

嚴重に取締る

むし暑い市街を逃れて海濱に涼をもとめる人々で最近星ケ浦公園內に日本婦人にして肌もあらはな姿態をして芝生に寢ころんで居るものが最近非常に多く風紀を紊すので沙河口署保安係では近く要所々々に立札をなして注意をすると共に若し違反者があれば嚴重處罰すると

舊郭家店に馬賊團

支那官憲恐れて逮捕せず

「公主嶺特電三十一日發」頭目仁義の率ゆる四十名の馬賊の一團は十一名の人質を引連れ之に六名の監視をつけ舊郭家店の支那街に卅日午後十一時卅分現はれた馬賊は十一軒の料理店を襲擊し金六百圓と衣類四十六點及び貴金屬二十一點（價格八百圓）を强奪逃走せりとの急報に接した支那官憲は優勢なる馬賊を恐れ逮捕に向はなかつた

船客の拳銃密輸

共犯者も逮捕

廿八日入港のばいかる丸より上陸した乘客中旅順市乃木町三十八番地買人と稱する川崎彌作（三〇）を拳銃密輸容疑者として水上署員が引致取調べるとモーゼル拳銃二挺實彈五百發を隱匿し他に春原眞吉なる共犯者があり同行來連した事を自白したので、水上署では旅順にゐるものと見込みをつけ手配の上卅日逮捕した

春原は既に拳銃二挺彈丸五百發を列車ボーイ橋某に託して奉天青町二番地西尾某に賣却した事發覺したが水上署では一方奉天に西尾の取押へ方を依賴すると共に埠頭の手荷物受取所を調査して川崎名義の柳行李一個を押收內よりコールド式拳銃五挺實包五百、二號モーゼル五挺實包二百木箱十八個を發見したので同人等は密輸常習者と見込みをつけ一日局送りの筈

屋上庭園

八月一日臨時休業

大連ヤマトホテル

仲間內へ强盜

山東省靑州府生れ許雙春（[illegible]）は卅日午後八時頃淺間町二番地饅頭屋譯貴紙（[illegible]）方裏口より侵入棍棒をもつて同店使用人殷延勳（[illegible]）を毆りつけ譯には咬傷を負はせ賣掛金をかつさらひ逃亡した水上署では急報に接し犯人嚴探中であるが、許は二ケ月前譯等と共同商賣に從事してゐたものであると

鮑の密漁

貔子窩管內魚商韓德喜（二九）は卅一日午前八時市內水產會社へ鮑百數十斤（時價八十圓）を持込んだのを大連署員が發見、關東州漁業規則二十四條により現品を沒收、身柄は同行取調べた、即ち州內における鮑採捕は漁業規則によつて七月十五日より九月卅日迄採捕を禁止してゐた爲めであつて、韓は自から採捕したものでなく張某外五名から買取つたと申してゐたが戒告を加へて放還した

撞球名人來る

四つ球においては第一人者と云はれてゐる撞球家千五百點美馬勇氏は最近來連、大黑町球友會に當分滯在し希望者に敎授する由

車掌の喧嘩

市內平和街七五番地水口路惠（二五）は三十日午後三時四十分ごろ四號系電車に乘り信濃町市場前にて車掌玉殿佐（二三）と口論を初め水口は下駄で王を毆打せんとし反つて王にパス切鐵で眼部を毆打され全治一週間の傷を負され目下大連署で取調中

操太夫放送

大連放送局では一日午後の放送に目下來連中の常磐津操太夫、常磐津政榮に依賴し常磐津「釣り女」を放送することゝなつた出演の操太夫は七年前當地美濃町にて師匠をしてゐたおなじみで、歸京後その異才を尾上菊五郎氏に認められて市村座の座付となり、斯界の新興勢力として帝劇の松尾太夫に對時し東京常磐津正調會の會長として重きをなしてゐるので丁度宗十郎一座にて松尾太夫來連の折柄氏の放送は同好者間の評判となつてゐる

宗十郎武雄座談會

一日夕開催

澤村宗十郎一門及び河合武雄一派の大合同劇一座は愈一日入港のはるびん丸で華々しく乘込むが、同日午後五時より大連ヤマトホテルに於て座談會を催し澤村宗十郎河合武雄を始め幹部俳優及び當地出身の澤村十次郎が出席する筈で會費は一圓、當日會場入口で受付多數同好者の出席を希望すると

專賣特許 イマヅ蠅取粉の殺虫劑
需要家販賣店各位に謹告

弊所製イマヅ蠅取粉及イマヅ殺虫劑は政府の專賣特許權を有する、優秀品なるを以て、今日世界的に好賣行を呈せるを嫉み本年も亦、例により何か爲にせんとする者、及僞造品製造販賣者の巧妙極まる宣傳開始せられたるも、由來僞造品を製造販賣して成功せる例なく何れも關係者に大なる迷惑を蒙らしむるものに有之候間、販賣店各位に於かれては、これ等の奸言に迷はされざる樣特に御注意申上候

尙需要家各位に於かれても此際いかさま物に御注意の上、御買求めの際は是非イマヅと御指定願上候

今津化學研究所

獨逸 ツリトンバス 東洋代理店
硝子パテ 一手販賣
美術 硝子タイル 製造
建築材料 各種塗料 販賣
南滿タイル工業所 大連榮町 電話三六〇九

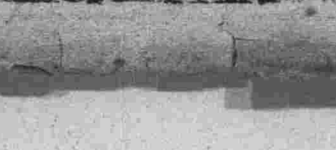
澤村宗十郎 河合武雄 歡迎座談會
日時 八月一日午後正五時開會
會場 ヤマトホテル
會費 金壹圓
どなた樣にても右時間迄に御參集下さい
但し會費は當日會場へ御持參を願ひます
●來會歡迎
主催 有志連

甲種 每月 金五圓掛
乙種 金參圓掛 十ケ月滿了
第二回 茶花 道具購買會開催
締切八月五日—規約及申込書は御報次第御屆仕候
大連市浪速町 （ス） 袋布向春園 電話四四四五番

日下懸賞付大賣出し中
紫煙棚引くところ蚊群全滅
ライオンかとり線香
巴形・渦卷形
大阪 山彦除虫菊株式會社

內科 產婦人科 佐志醫院
大連市敷島町吾妻橋通
電話六五〇二番

慎昌公司
浪速町二丁目東町角
電話4396番
大勉強 正確な時計 高級眼鏡 製作
支店 北京、天津、張家口、長春、吉林、哈爾賓、營口、洮南、黑龍江、綏遠、上海、四川



今井小兒科醫院
大連市紀伊町二七
電話六〇五〇番

眼科 馬場醫院
ドクトル 馬場庄江
電話八五七八番

浦鹽經由の麻袋輸入著増
運賃政策その他で 大連經由稍減少傾向

近時北滿地方に對する浦鹽經由麻袋輸入數量增加の傾向著しきものある事は既報の如くで殊に

昨年より

今春に掛けては此傾向が最も顯著である、今最近五個年間に於ける大連、浦鹽兩港の麻袋輸入高を比較對照して示さんに(單位枚)

年	大連	浦鹽
三年	一四、八九一、三三五	二七、六二六
三年	一六、六六六、四五五	一、七七一、〇〇〇
四年	一六、八六六、四五〇	四、五九八、二四〇
一年	一六、九九七、八九五	六、二三五、二三〇
二年	一五、五四四、三五〇	七、一九三、六〇〇

右の如く浦鹽輸入高は逐年增加し昨年度の如きは大連輸入高は前年に比し百四十四萬三千五百四十五枚の減少を示せるにも拘らず浦鹽輸入高は百六萬八千四百枚の增加を來して居る、更に昨年一月以降五月末迄と本年同期を比較するときは

其傾向の

顯著なる事を看取することが出來るであらう

(單位枚)

月別	大連	浦鹽
▲二年		
一月	三、一七八、六〇〇	一八四、八〇〇
二月	一、五七五、六〇〇	六一〇、〇〇〇
三月	一、七〇八、〇五〇	三二五、六〇〇
四月	一、八四四、七〇〇	—
五月	八八七、七〇〇	六七二、二〇〇
合計	九、二〇〇、六〇〇	一、八二一、六〇〇
▲三年		
一月	四、三三九、六〇〇	六七七、二〇〇
二月	四、一一一、六〇〇	一、八〇〇、六〇〇
三月	二、五〇九、七〇〇	二六八、四〇〇
四月	七五三、八〇〇	二、二二六、四〇〇
五月	八二〇、〇〇〇	一四〇、〇〇〇
合計	一二、五六三、六〇〇	五、三三三、六〇〇

即ち本年度浦鹽輸入麻袋は五月末迄に於て既に五百三十一萬餘枚に達し、前年同期に比し三百四十八萬一千枚の激增を示して居る、斯く浦鹽經由麻袋輸入高の增加を見るに至つた原因は、昨年來露貨「ルーブル」の相場が暴落して現在約五十圓內外となり、その爲め烏蘇里線の運賃安を招來せる事並に東支鐵道が極めて低廉なる

浦鹽中心

の運賃政策を採り浦鹽、哈爾賓間の運賃低廉なるにも拘らず寬城子、哈爾賓間の運賃が法外の高率にて東支東部線の約三倍、滿鐵線に比する時は約七倍に近き高率なる等の爲め、自然浦鹽經由の運賃諸掛割安なるを以て、北滿露商筋を中心として浦鹽經由の麻袋輸入が增加するに至つたものである、殊に今春來浦鹽輸入高の激增せるは露國々營商船隊が牛谷陀直通航路を拓き噸當り二十六、七留比の低率運賃にて麻袋の輸送を開始したのによる處大なるを見るもこの

直通航路

が果して將來永續性あるものであるか否かに就いては一般に疑問視されて居る、例令此直通航路が永續性なきものとしても前述の如く浦鹽經由の運賃諸掛が大連經由より割安なる以上北滿向輸入麻袋の浦鹽經由によるもの增加する傾向あるを免れ難いであらう、隨つて此儘放置して置けば、當地市場が脅威されるやうになるので、滿鐵でも之れが對策に腐心しつゝあるとの事であるが此解決策としては東部線に比し著しく割高な東支南部線の運賃引下方を滿鐵から東支鐵道に對して交渉するのが最捷徑であつて一面特產物の容器たる麻袋を低廉に

輸入する

事は取も直さず特產物の價格を割安ならしめ自然特產輸出に有利な結果をもたらすを以て此の意味に於ても麻袋運賃の低減を計る必要があるであらうと

一陽來復の 神成季吉君

今度創立された滿洲輸入組合聯合會理事として滿鐵から推薦された神成季吉君は今年五十四歲の男盛り、明治卅年の一橋高商出身だ。

▽―△

學校を卒業すると直ぐ日本郵船に入り紐育勤務、明治卅九年三井物產に轉社し、其後大連支店勤務として來任、安川雄之助の下に、支店長代理まで漕ぎつけたが、大正六年に至り退社。

錢鈔信託專務となり、滿洲製麻專務となり、その他の會社重役を兼ね、その間前後二回に亘り大連商議副會頭をつとめたことは周知の通り。

▽―△

例の錢鈔信託紛糾で專務辭任以來茲に近年、大連經濟界の表面から隱れて鳴かず蜚ばず、只管自ら努めてゐた、隨つて今回の理事就任は正に一陽來復の形。

▽―△

性格は生一本、直情徑進居士の綽名さへある位、されば一寸人づきは惡くとも眞正直で間違ひはない人物、輸組聯合會理事としては蓋し適任だらうとの世評、今後其手腕に期待すべきことが多々あるだらう。

大連における官銀號の活動
その系統と內容

(三)

要するに大連における官銀號筋の活動は特產(大豆)を中心としてゐるが、中でも錢鈔、麻袋に亘つてゐるが、特產は彼等の生命であるだけに一般にその活動によつて當地財界の受くる影響に至つては種々と注目されてはゐるが、概して彼等は奧地で買占めた大豆を大連で賣らねばならない關係上、彼等は强身であると共に弱身であるからその受くる影響は

奧地程に

一本調子的ではない、即ち當地では賣り叩かれる場合もあるが亦大量的に地場で買付けるといふ容易を與へられておるから當地では左迄大なる惡影響を及ぼさない、しかし奧地における彼等の活動による影響は可なり甚大なるものがある、即ち當地の油房が昨年十一月末頃から約四十日間休業するに至つた直接的な原因は奧地において大豆が官商買占めに依つて逆鞘を呈し、原料買付難に陷つたからと言はれてゐるがこれ等は最も著しき場合であらう而して此現象は官銀號筋の活動を自由放任して置く以上幾回となく繰返され、堅實なる內外特產商にとつては大なる脅威であると共に殆と

必然的の

現象となつて永久に當地特產界はその脅威から免れることは出來ないであらういづれにせよ官銀號筋の活動は華商團體においても常に困惑を感ずる問題であると共に邦商の立場よりしても大なる脅威であるから之れが對策を講ずるは現下の急務であらうと言はれてゐる(をはり)

三泰油房の 第二工場閉鎖

三泰油房第二工場(舊加藤油房)は夏枯季にあつて採算不引合の今日、操業繼續するを不可として六月三十日限り工場を閉鎖し。油房聯合會員を退會するに至つた、因に同工場は朝鮮銀行との賃貸契約も同日限り解除したと

大連油房の 豆粕生產高 昨年同期より增

大連油房七月中の豆粕生產高は四十七萬五千枚であつて昨年同月の五十二萬一千五百枚より四萬六千五百枚の生產增加を呈してゐる、而して七月下旬の生產高は八萬九千六百枚操業工場十三軒であつて中旬より十五萬五千四百枚の激減を呈してゐる殊に卅一日は生產高三千枚操業工場三軒に過ぎず夏枯閑散は深刻となつてゐる、下旬の生產狀況を日別は左の通り

日別	生產高	操業軒數
廿一日	一三、六〇〇枚	一〇
廿三日	一五、〇〇〇	九
廿五日	二〇、五〇〇	一〇
廿六日	六、〇〇〇	五
廿七日	六、五〇〇	六
廿八日	一〇、〇〇〇	五
卅日	六、〇〇〇	四
卅一日	三、〇〇〇	三

重要物產組合 委員改選の結果
組合長三菱以下重任

重要物產取引人組合に於ては卅一日午前十一時より取引所會議室に於て定時總會を開催し(一)今期決算の件(二)組合委員任期滿了につき改選の件を議題とし今期決算については異議なく承認し委員改選は支那人側は無記名連記投票を行ひ日本人側は三菱、瓜谷、日清、三井、新正五名の銓衡委員を選び選擧の結果日支人共に左の如く夫々當選した

▲日本人側　三井、三菱、瓜谷、三泰、新正、油脂工業、興年製油、日清、日棉、大信洋行(新任)

▲福順厚、成裕昌、廣永茂、忠興福、東永茂、政記、裕豐泰、和生昌、裕昌源(新任)東茂泰(新任)

尙右委員の互選によつて組合長は三菱、副組合長は瓜谷、福順厚の重任となり會計委員は三泰、支那人側より東永茂に決定した

商工議午餐會 木下長官出席

大連商工會議所では來る八月四日正午からヤマトホテルにおいて恒例の役員午餐會を開くが當日は木下長官、警務局長、內務局長、殖產課長及外事課長等も出席すると

商品受渡高

大連商品市場に於ける七月限受渡高は、錢鈔新麻袋受渡高七十萬枚代金二十八萬九千二百四十圓步合三割六分八厘强最高値段四十一錢八厘最低値段四十錢五厘、靑筋新麻袋受渡高四十萬枚、代金一萬八千四百二十圓最高値段四十六錢二厘最低値段四十六錢綿糸布扇ﾉ標受渡高五十一梱代金一萬一千七百三十圓最高値二組三十八圓最低値二百三十圓綿布顏標(細綾)受渡高五俵代金一千三百二十七圓最高値六圓六十錢最低値同上

錢鈔新麻袋

(賣方)盛昌洋行一三〇永順洋行五〇大東號五〇日本棉花一二〇吉本商店一〇永衡通達一六〇大同貿易一〇〇盛昌ﾛ七〇益泰祥別ﾛ一〇(買方)盛昌洋行一二〇順洋行一〇大東號五〇三井物產二三〇吉本商店五〇永衡一六〇大同貿易一〇盛昌別ﾛ六〇益泰祥別ﾛ一〇

靑筋新麻袋

(賣方)三井物產四〇(買方)永衡通達二〇益泰祥別ﾛ二〇

綿糸扇面標

(賣方)日本棉花五永順別ﾛ一〇(買方)益昌別ﾛ一〇益泰祥別ﾛ四〇

綿糸顏標

(賣方)永順洋行五(買方)益泰別ﾛ五

振興銀行整理 當事者圓滿解決に努力

【營口】振興銀行は去る二十八日株主總會閉會後懇談會を開き同行整理に關する現況につき打合せをなしたが鮮銀及東拓方面は既に圓滿なる諒解を得たので、更に正隆銀行に對しても圓滿なる諒解を得るために岸田領事の盡力を請ふことゝなつたが各方面共好意ある諒解を得るにあらざれば整理困難なりと、重役及株主有志は大に肝膽を碎いてゐると

農作物被害僅少
大連民政署管內に於る 去る廿五日の暴風雨の影響

大連民政署では去月二十五日の暴風雨は最强十五米突九、降水量六十七粍三に達し管內の作況を調査中であつたが右に對する報告は左の通りである

包米 普通農作物中包米は被害多く、倒伏したものも少くないが風折の少かつたことは不幸中の幸で、今後順調な氣候が續けば作況にさしたる影響はない

水稻 は各所共浸水したが、全滅の慘狀を呈したものは一反步內外で他は回復の見込み

棉花 は反つて害虫驅除になつた傾向があり頗る有利にて被害殆どなし

蔬菜 は浸水其他多少の被害あり一般的に稍減收を免れずと

果樹 洋梨苹果に多少の被害があつたが風雨のため或る程度の害虫驅除は出來たしかし落果頗る多く最近までに大連へ出したもの既に苹果千六百貫(平均一貫目二十五錢)洋梨は四百貫(平均一貫目二十錢)の多數に達し之等は支那商人の手によつて殆んど全部奧地へ送られた

關東州の 養鷄業 最近著しく發展

關東州內に於ける養鷄は關東廳の熱心なる指導獎勵によつて最近急速の進步發達を見んとしてゐるが今後は養豚、養蜂と共にその發展は大に見るべきものがあらうと觀測されてゐる、いま關東廳の獎勵種として一般に普及されてゐる鷄種は白色レグホン、褐色レグホン、名古屋、ロードアイランドレッド、黑色オーピントン、黃斑プリマウスロツクの六種であるが、金州種畜場に於て滿洲孵化の前記六獎勵種が產卵した一年間の平均卵數統計は次の如き成績を示した

▲白色レグ、試驗鷄四羽平均百二十三個、最大產卵百七十七個

▲褐色レグ、同上、平均百二十八個最大產卵百七十五個

▲名古屋、試驗鷄五羽平均百十個最大產卵百五十五個

▲ロード、試驗鷄三羽平均百二十五個、最大產卵百四十六個

▲黑色オーピントン、試驗鷄五羽平均七十九個、最大產卵百四個

▲黃斑プリマウス、試驗鷄六羽平均九十九個、最大產卵百十個

以上の如き狀態で卵數は褐色レグホン、ロード、白色レグホン、名古屋、黃斑プリマウス、黑色オーピントンの順であるが一年百個以上の產卵鷄は養鷄業としても利益を見得る模樣である、尙これ等は卵肉兼用で賞されてゐる

黃塵

◇…日本商工會議所の調査に依ると「銀行の土曜日半休」は、實際上有名無實で、廿六日までの報告で、僅かに一二の例外を除く外殆ど實行してゐない」とある。

◇…さうして曰く「だから銀行の土曜日半休には絕對に反對だ、われ〳〵は飽くまで反對運動を繼續し、目的の貫徹を期する」云々」と。

◇…言ふが如く實際に行はれ難いものなら、何も敢て反對運動を起す必要もなからうに。

◇…本大におけろ日支合辦銀行の組織問題、何處までが現實問題か何處までが空中樓閣か知ら。

◇…但し實現出來ればそれに越したことはない。

滿洲經濟八面觀
空地が語る
大連加工業の不振
日本郵船出張所長 山口啓三氏談

我大連市は外觀の美なるに反して至る處に空地の多きを見るが、私は當地へ赴任以來何時の日に至れば是等の空地がよく利用さるべきかを特殊の興味と深甚の注意を以て眺めて居るものである、即ちこれが爲めには滿洲物產の加工業の發達如何が最も重要視さるべきものであつて、種々の工業の發達を見れば當然其の從業員增加し、従つて住民增大と共にグレート大連の基礎をなすものである。

◇

滿洲に於ける最大の工業は何と言つても製油業を第一に推さなければならぬ、而も現在の狀況では甚だ遺憾の點のみが多く、油を搾りて得る豆粕の如きも肥料より以外に用途がなく、一部分完全に搾りて得たる粕は家畜の飼料として用ひられるとは言へ問題視されぬ程少量に過ぎぬ、而して肥料としての粕は漸次化學肥料(硫酸アムモニヤ等)に壓倒され、需要の減退著しきものあるは、最早否み難き事實である、斯の如く滿洲の油房業が死活の岐路に立てる重大事に際し、局面の打開を圖り、豆油の副產物を單なる肥料としてのみでなく、家畜飼料とするか、或は其の他の用途に供し得るやうにし、精製品の輸出增大を來すに非ざれば、滿洲の事業は其の隆盛を期待し得ぬのである。

◇

滿洲の油房工業がかゝる悲觀的狀況にある間に、歐洲就中獨逸に於ける製油業が長足の進步發達を來し、原豆の儘輸出される量逐年增加しつゝあることは、甚だ寒心すべき限りであり、現狀の儘に放置するとせんか、滿洲の油房工業が全く地を拂ふに至るべきは火を睹るよりも明かで、何時の時にか是等の空地の充實を來すべきであらうか。

◇

幸ひにして各方面の當業者は此の間の事情を憂慮し打開策の爲め鋭意研究する所あり、滿鐵に於ても斯界の學者を招聘して油房工業の更生を期しつゝあるから、遠からずして吉報あるを信じて已まぬのである、即ち大連の工業が長足の進步發達を見工業界に於ても輸出方面に於ても一大躍進の時期あることを期待して已まぬ次第である。

市況

株式

前場(保合)

暴落後の北濱諸株は本朝更に大株三十錢安を傳へ東京五品短期は六十錢方引返したが當市は依然人氣冴えず保合閑散裡に散會出來高定期六百枚直キ四百八十枚(單位十錢)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三五、六	三五、八	三六、二
	引	[illegible]	[illegible]	三六、三
商信	寄	二〇、三	[illegible]	二〇、七
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆	寄	二七、一	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷	中	三五、七	三五、九	三六、三

◇直キ(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三五、五	三五、八	三五、五	三五、八
商信	三一、〇	三一、〇	三一、〇	三一、〇
豆	二〇、五	二〇、五	二〇、五	二〇、五
錢鈔	二七、〇	二七、〇	二七、〇	二七、〇
新	三六、七	三六、七	三六、七	三六、七
氷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇直キ(乙部)

正隆 寄 二五、九　滿洲 寄 [illegible]
二新 引 [illegible]　水產 引 [illegible]
周水 寄 一二、一二
土地 引 [illegible]

▲爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代渡	日步
五品	三五、五	一、五〇	一、〇	四
商信	三一、五	—	一、六〇	三
豆	二〇、五	—	一、〇	三
錢鈔	二七、〇	五〇	一、〇	四
新	二四、五	—	一、六〇	四

後場(昂騰)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三六、〇	三六、三	三六、七
商信	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇直キ(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三六、三	三六、三	三六、三	三六、三
信	三一、六	三一、六	三一、六	三一、六
豆	二〇、八	二〇、八	二〇、八	二〇、八
錢鈔	二七、五	二七、五	二七、五	二七、五
新	二四、〇	二四、〇	二四、〇	二四、〇

◇直キ(乙部)

新 寄 五七　星土 寄 六二
　 引 —　地 引 —

出來高(卅一日)

	定期	直キ	合計
出來高	一、一二〇枚	一、三六〇枚	二、六二〇枚

七月下旬 貿易出超
四百四十一萬圓

「東京卅一日發電」七月下旬對外貿易は左の如く四百四十一萬七千圓の出超を示した(單位千圓)

輸出　六一、九三五
輸入　五七、五一八
差引出超　四、四一七

特產
大豆暴騰 品薄を材料に

端境期の品薄を强材料として受許大豆戰を出現し現物先物共に極立ちの商狀を呈してゐる、殊に大豆は期近八錢方の騰を來し、尙氣暫くは强調を辿る見込みである然し高粱は依然として人氣引立たず軟調を見てゐる

◇定期前場(銀建)

▲大豆(暴騰)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	六四〇	六四〇	六四〇	六四〇
九月末	六四〇	六五〇	六四〇	六五〇
十月末	六三〇	六三〇	六三〇	六三〇
出來高	六十六車			

▲豆粕(保合)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇
九月限	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇
十月限	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇	一〇一〇
出來高	四十一車			

▲包米 不申

▲高粱(軟調)(單位厘)

限月	寄付	高値	安値	大引
八月	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
九月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
十月末	三四〇	三四〇	三四〇	三四〇
出來高	二千箱			

▲豆油(軟調)(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇
九月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇
十月限	一六三〇	一六三〇	一六三〇	一六三〇
出來高	一萬三千枚			

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆	六一六〇	六一六〇
袋込	六四〇	六四〇
別格裸物	[illegible]	[illegible]

出來高　四十一車

豆粕　出來高 四十車　二〇三〇　二〇三〇
豆油　出來高 五千枚　一八二五　一八二五
高粱上物　三五四〇　出來高 二千七百箱　三五四〇
包米　出來高 十車　四二〇〇　四二〇〇
　　　出來高 八車

◇雜穀出來値(三十日)

▲包米(開原)四二一〇(大平川)七〇〇▲小豆(鄭家屯)一〇〇▲小米(三站河)四、九〇▲烏豆(范家屯)六、三〇▲白眉豆(深井子)六、四〇(李石寨)六、四〇

◇定期喰合高(卅一日)

大豆　一、八一九車　前日比較　▲一五車
高粱　九三八車　　▲三三車
豆粕　三七三〇枚　▲六千枚
豆油　一、三〇五百箱　▲　〇箱

錢鈔
前場(保合)

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十七片十六分の五と十六分の一安、先物二十七片十六分の五と十六分の一安、紐育は五十九仙四分の一と四分の一安孟買銀塊は六十二留比十六分の九と十六分の一高、滙豐は七十一兩一〇〇日米は四十五弗八分の三と(同事)大洋は百圓五十錢米日は四十五弗八分の三と十六分の一高、英米クロスは四十五仙四分の三と八分の一安、米支は六十五弗八分の一と八分の一安、上海標金は三百四十兩丁度と寄付き三百八十八兩八と止めて當市の銀價は保合つてゐた

◇定期取引(單位錢)

限月	寄付	高値	安値	大引
當期	一〇三五〇	一〇三〇	一〇三〇	一〇三五〇
出來高	八十六萬圓			

◇現物取引(單位錢)

上海爲替情報

【上海卅一日發電】材料高に寄鼻人氣よかしも依然日本銀行筋の賣物あり華商筋金融引締りの結果見送る跡難ボンド少し買ひ跡弱含み物品賣方六十六軒買方三十八軒で依然賣方多し

銀塊及爲替
市場電報(卅一日)

倫敦銀塊 二十七片十六分三
同先物 二十七片八分一
紐育銀塊 五十九仙四分一
孟買銀塊 六十二留比十六分九
英米爲替 四弗八十五仙八分三
米日爲替 四十五弗八分三
倫敦爲替柑場 [illegible]
巴里 一二四法〇九
伯林 二〇馬克四三四
ミラノ 九二リラ八三
ブラッセル 三四ベルガス九一

棉花

◎米棉(換算五錢安)

現物	二〇仙九五
十月	二〇仙六六
十二月	二〇仙八八
一月	二〇仙三二
三月	二〇仙四八

◎印棉
ペンゴール 三四留比
ブローチ 三六六留比

上海爲替

ホムラ 三三五留比

日本向(賣)六九兩八分七　(買)六九兩五分五
倫敦向(賣)二志八片一分　(買)二志八片十六分五
紐育向(賣)六十三弗八分一　(買)六十二弗八分五

◎上海の標金

	前日	本日
寄付	三八八兩七	三八九兩七
高値	三九〇兩〇	三八九兩五
安値	三八六兩〇	三八六兩八
大引	三八八兩〇	三八九兩四

紐育株式

スチール 一四三弗八分三
アナゴンダ 六四弗〇分三
出來高 一七〇萬株
コール 二步二分一

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一〇一〇〇	一〇一一〇
大新	九九〇	九八〇
鐘紡	二三九〇	二三八〇
日鐘新	二三〇〇	二三〇〇
郵船	七二〇	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東新	一七二〇	一七二〇
東株	一八二〇	一八〇〇
新株	一九〇〇	一八九〇
五品 當	三三〇〇	三三〇〇
中	三三七〇	三三五〇
先	三三六〇	三三四〇
同(短期)	一二五〇	一二四〇
豆新 當	一九〇〇	一九〇〇
中	一〇一〇	一〇一〇
先	一〇一〇	一〇〇〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三六六〇	三六六〇
中限	三六四〇	三六五〇
先限	三六六〇	三六六〇

東京期米

	前場寄	前場引
當限	三六一七	三六一三
中限	三六〇九	三六〇八
先限	三六〇〇	三六〇〇

大阪綿糸

	前場寄	前場引
七月	—	—
八月	—	—
九月	—	—

神戶豆粕

前場一節　場外

七月中	[illegible]	七月
八月中	三〇一	七月末
八月末	三〇六	八月
九月	[illegible]	九月
十月	[illegible]	十月
十一月	—	十一月
十二月	—	十二月

大阪棉花

當限　先限
寄付 — —
大引 — —

橫濱生糸

七月 八月 九月 十月 十一月 十二月
前一節　前二節

印度麻袋

錢筋直積 四留比十分三
靑筋直積 五留比十六分三
爲替相場 三三六留比〇分〇

株

預金利子の引下雖日支問題の懸念等株界にも暗雲漂ふして曩日の如き一本調子の低落を示した▲而し乍ら今朝の大阪株式は大株大新共に尙三十錢方落し鐘紡同新に至つては七十錢乃至一圓九十錢の暴落を報じてゐる▲紡績株安については日貨排斥の懸念で今後の對支輸出貿易不振が原因してゐるだらう▲殊に惡材料が起れば鐘紡株の如き値高物から崩れるのは必然であつて內地株は未だ下止りの模樣がない▲只だ當市は東京の五品株短期が引返しを見せたのと共に此邊突き込んでの賣物はなく相場は保合つてゐた▲それ丈け商內は振はなかつたが當分買方も英氣を養ひ徐ろに此邊で底値鍛練の必要があらうといふもので是れから賣方も弗々逆轉と來るかね

豆

今朝特に目立つたのは大豆の暴騰であつた何れも七錢乃至八錢方の昂騰を見て居る▲折柄の品薄を强材料として技許大豆戰を演出せんとし現先共に依然として昂進し强調を示すものと思はれる▲現物の大豆は邦商筋の買物二十六車油房十四車で四十車の手合せがあつた▲粕は頗る平穩軟調を示し永續して居る▲疲弊困憊の極にあつて組合委員の選出に骨が折れた邦商側もヤツと顏觸が揃つてけりがついた▲支那人側は是に引換へて邦商より五十名も多いのだから選擧は樂だ▲殊に日本人側が銓衡委員を選んだのに對して無記名投票で行つた▲而し支那人側は內輪の面子問題等もあつたと言はれてゐた。

銀

底値知らずの低落振りを見せた日米爲替は今朝邊り米日十六分の一高を示してゐるし大體此邊で安定したものと見られてゐる▲一面銀塊は倫敦紐育共に安く銀高材料であつた▲從つて當市の銀價は大體保合つてゐた斯くて大勢から考へれば銀票は漸次不勢を辿るものと思はれるが其の割に下遊つてゐる▲それは先頃の上海標金の暴落について支那人側大手筋は大分買向つてゐたし殊に支那側某銀行の如き破綻說さへあるので標金は戾つても大した事はないものと見られてゐる結果ではないか▲元錢信專務の神成季吉氏は今度輸入組合の理事に推薦されてゐる▲從つて東裕錢莊の方は名義だけで實際の仕事は和盛泰にゐた須藤氏が司る事となるであらうと

商品

十二時　出來高(銀對金)三萬四千(錢對洋)七千圓

銀對金　一〇三〇二　一〇三〇〇
銀對洋　一二〇四〇　一二〇三〇
九時　一〇三〇　一一〇三〇
十時　一〇三〇　一一〇三〇
十一時　一〇三〇　一一〇三〇

前場

麻袋(弱保合)　國際直渡四分一安爲替四分一高千代田直渡四十八留比先四十八留比半爲替百廿五留比半と集りを入れたるを以て地場幾分安氣配ながら押目には買氣潜在の折柄相當の出來高を示した、

銘柄	期限	値段	枚數
錢筋	延十一月末	四三八	五〇
同	同	四三七	六〇
同	同	四三五	六〇

九月四十二錢四厘八月四十二錢八厘十一月四十二錢十月四十三錢五厘十二月四十三錢七厘

出來高　延十月末　十二萬枚

綿糸布(閑散)　米棉五十錢安印棉十五錢高大阪三品休會銀塊十六分一安銀票弱保合と材料不味を入れ加ふるに不需要に直面して買氣一向に起らず軟調ながら閑散裡に散會(出來不申)

麥粉(保合)　出來不申

手形交換高(卅一日)

金　一〇五枚　四三、一三二圓
銀　三四枚　一〇、三〇八圓

奧地市況(卅一日前場)

特產

▲大豆

		寄付	大引
開原	八月限	四三〇	四三〇
	九月限	四三〇	四三〇
	十月限	四二〇	四二〇
長春	八月限	—	—
	九月限	—	—
	十月限	—	—
哈爾賓	八月限	四八〇	四八〇
	九月限	四九〇	四九〇
	十月限	四七〇	四七〇
公主嶺	八月限	—	—
	九月限	—	—
	十月限	—	—

▲高粱

		寄付	大引
開原	八月限	八、二九	八、一二
	九月限	八、二〇	八、二〇
	十月限	—	—
長春	八月限	八、二四	八、二四
	九月限	—	—
	十月限	—	—
公主嶺	八月限	—	—
	九月限	—	—
	十月限	—	—

爲替相場(卅一日正午)

◇正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀買) 一〇四圓七〇
同十五日賣(同) 一〇五圓四〇
同九十日拂賣(同) 一〇八圓四〇
上海向參着賣(銀買) 七二兩四〇
倫敦向電信賣(銀二志十一片十六分五
信用付二月賣(同)二志〇片八分五
米國向電信賣(百圓)四五弗八分三
同九十日拂賣(同)四六弗一分一
孟買向參着賣(同)一三三留比三分一

◇正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓二志〇片八分五
信用付二ヶ月賣(同)二志〇片十六分五
米國向電信賣(金買)四六弗三分一
同二ヶ月買(同)四五弗十六分一
上海向電信賣(金買)六九兩二分
日本向電信賣(銀買)一〇四圓七〇
同十五日拂賣(同)一〇五圓〇〇

◇鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)二志〇片八分三
同二ヶ月賣(同)二志〇片十六分五
紐育向參着賣(同)四六弗十六分三
同二ヶ月買(同)四五弗八分五
上海向電信賣(金買)六九兩三分
日本向電信賣(銀買)一〇四圓七〇
同十五日拂賣(同)一〇五圓〇〇

◇各地の天候(卅一日)

東京、大阪、仁川、安東、營口、公主嶺、四平街、長春以上各地何れも晴天、奉天及開原くもり

事務用 手工用 家庭用
星牌糊(スターノリ)
星牌文化糊(スターブンカノリ)
製造元 大連市代町 持田商店
各地文具店紙店ニアリ

製氷
御用命の節は左記特約店にて多少に不拘迅速に配達致しますから精々御下命下さい
(いろは順)
製氷
大連製氷株式會社 特約店
西方商店　綠水　大迎商店　かごや　大德屋　大正園　立花酒保　泰昌公司　松葉屋　深町商店　湖東號　きんつばや　水野商店　廣島屋

タイルテラコツタ
◇衞生器具附屬品◇
大連市監部通
合資會社 島松商店建材部
電話(代表)大一〇四番 長一〇五番

名物 みふと御菓子
大連 みふと屋
常盤橋詰 ビルデング 電話 六八五番

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店 電話三九〇七、六二五二番
支店 旅順乃木町 電話五一〇番 沙河口大正通 電話三九七番 奉天宇治町 電話一九〇番

大久保彦左衞門 (二一四)

悟道軒圓玉講演 丸尾至陽畫

再び馬を乘入れる

阿部善四郎は家來宮本重太夫と共に馬を川上にすゝめて向の堤まで來た、向ふは待乳山です、それに居るは家光公、向島の堤に善四郎の參つたを見て 家「天晴〳〵」とさつと扇をひらいて家光公はほめたが、これを此方から見てゐると乘戻せと云ふ樣に思はれる 善「重太夫、上樣には馬を返せと仰せられる、とてもかくてもなき命、再び馬を乘り入れて此水中にて主從共に相果る、うすき主に仕へて定めし其方は不運なりとなげくであらうが、主從は三世の緣と申す、今生にては薄き緣なれど來世は幸福にすごすであらう、先の世をたのしみに拙者と共にこれにて死ね 重「畏まりました、上樣より御勘氣を蒙りしことは承り居りましたが、此水にて死するもこれまた君命なれば拒むことはなりますまい、イザ殿樣お覺悟あれ」と云つた、おゝと答へて善四郎、駒の頭を立て直したが 善「これ小櫻其方の助けに依つてこの急流を乘り渡りしが上意に依つて乘り戻さねばならぬ、此の善四郎の生命は其方の一身にある、出精いたせ」と馬にむかつて申したが馬が驚いた、一生懸命に此水を乘り渡りホツと一息つくと又乘戻せと云ふ、こんな馬使ひのあらい主人はないと思つたがこうなるも因縁、何うせいつかは死ぬのだ水の中で威勢よく死んでしまへと覺悟してヒーンと嘶いた、この講談は馬の心理狀態までお話致します、他の新聞にはこう詳しくお話しする講談は出てゐません、阿部善四郎は宮本重太夫と共に向島の堤より又々隅田川に乘込んだ、これを見て家光公が 家「彼にあやまちあつては一大事、誰かある止めよ」と仰せられたがとめに行く者もない、其内に主從二人は下の方に流され淺草漸く駒形堂の岸に乘上た、此堂のことを俗にこまん堂と云ひます、こゝには本所に行く舟渡があつてこれを花形の渡しと云ふ、これも今はなくなつてしまつた、追々名所が消えて行き隅田川の沿岸なぞは四十年前にくらべると隔世の感がある、其代り橋は多くなりました、もとは千住の大橋に吾妻、兩國等に新大橋、永代橋の以上五大橋其後厩橋が出來たが今度は駒形橋今お話をした駒形堂のかたはらより本所に行く橋、これが出來て川上には白鬚橋に言問橋、下に來て藏前橋次に濱町から深川に行く橋が出來てこれを中洲橋と云ふ、大層橋が出來ました、此お話しは今から約三百年ばかり前の事、それですから今とは大分地理も異なつて居る扨て阿部主從は駒形堂にて休息致し居るとお船手が船を漕いでこれへ參り ○「阿部殿、あなたと共に水馬をなされたは何者であるか、上樣よりの仰せに依つておたづね申す 善「これは拙者家來宮本重太夫と申する者にございます ○「天晴馬術の達人でござる上樣にも御感服あらせられい、まづ待乳山の御座所にお出遊ばせ 善「しからば上樣には拙者をお召しなされるか ○「御勘氣御免になることゝ存じます 善「それは有難きことにござる」と善四郎は涙をながした、そこで宮本重太夫を從へて馬上にて待乳山の麓まで來て、こゝにて馬を降り重太夫は輕き者故將軍家の御前へ連れて行くことはならぬからこゝに差し置き自分只一人將軍家のお在になる頂上の休息所まで參つた、斯くと見て大久保彦左衞門が 彦「善四郎、えらいことを仕居つた、上意を挾み此の急流を乘り渡り又乘戻したは前代未聞、昔里見の家來正木大膳が相州走水より上總富津まで乘渡り其の武名を今の世までも止めたがそれにまさるともおとらぬ今日の働き天晴れ〳〵」と彦左衞門は大喜び。

映畫と演藝

大連出身の若手女形 故角田氏遺子 澤村十次郎

來る二日から大連劇場に來演する澤村宗十郎、河合武雄の新舊合同劇に一座して來る若手女形澤村十次郎は特産商故角田庄造氏の長男で本名は龜太郎と稱し大正十二年に大連一中出身で將來を囑目される廿三歳の青年俳優である、十次郎は大阪に生れ幼少の頃から藝ごとを好み常に生家附近の御靈文樂座にへりびたり舌の廻らぬ口に大功記、伊賀越等を暗誦し長じて益々演藝に愛着と興味を覺え、遂に父の許しを得て澤村宗十郎の下に僅五ケ年の修業でめき〳〵と腕を磨き今回「名月八幡祭」で師匠の相手をして生れ故郷の大連に初お目見得をするが、故角田庄造氏の友人知己は特產界を中心に十次郎後援會を組織 二日二百名の總見をなす事になつた「寫眞」合邦の淺香姬に扮した十次郎

映畫

チヤーリー、チヤプリンがエキストラに出演して五弗貰つた、と云ふのはノーマ、タルマツヂ孃の「噂の女」撮影中のスタヂオへ遊びに行きキング監督が大寫にするエキストラを捜しあぐんでゐるのを見て「一寸飯を食さう」と出たもの、

× ×

水谷八重子が盲腸手術のため東京の日本赤十字病院に入院

× ×

マキノの近作「鐵血團」で盛んに輕快な演技を示してゐる瀧澤憲が二代目二川文太郎たるべく今回助監督に配置替

× ×

四年間マキノ映畫の九州配給を行つて來た九州映畫配給株式會社とマキノ省三氏との間に料金問題から紛糾を生じマキノ氏は八萬圓の請求訴訟を提起された

噂話

昨今の夏枯れで配給業者はいづれも上つたり、どうせ氣のきいた映畫は駄目と諦めて▲ひと昔前の名畫が來るわ〳〵曰く「東への道」「デカメロン」等々▲そのうち、アン、ギツシュの「東への道」は中等學生映畫デーに推薦されて各關係者が賛成したが、商業學校の反對でペシヤンコ▲土曜日の眞夜中に浪速館で「四ツ谷怪談」の試寫、いつもなら掃除が濟み次第歸るお茶子さん連中、恐いもの見たさに居殘つて、今か〳〵とお化けを待つ▲滿鐵情報課の活動寫眞班、學生のキャンプ隊を追つて沿線を長春まで行つてクランク廻し▲いよ〳〵印度の若樣になつて早川君が歸つて來る事だらう

中等學生と映畫 (二)

中等學校長に對する抗議

天野芳雄

學生デーの失敗

映畫の一般觀覽を禁止した代りに毎月一回學校の選擇した映畫を協和會館で見せるといふのが所謂學生映畫デーである。之も一應はいゝ方法のやうに思はれるが、實行上に於ては幾多の缺陷を伴つてる。先づ最大の難點は映畫の選擇である。第一回の上映映畫、と中止された第二回の推薦映畫とを見ても[illegible]の選擇標準が那邊にあるか明かである。文部省あたりの風で實寫か、子供だましの所謂教育映畫でない限り、あらゆる映畫は大衆の觀覽を目標として製作されて居る。其の中から併も大連の常設館での興行を目的として輸入される少數のフイルムの中から、先生達の所謂教育的効果のある映畫を選擇せんとするとは、瓦礫の中から眞珠を求めるに等しい。從つて偶目出さるゝものはリンカーンの如き無味索莫、學生の要求とは遙かに懸け離れたものになつて了ふのである。一番いけないことは先生達の手にかゝると、どんなものでも教育的色付けをせねば承知せぬことである。映畫觀覽は娯樂であつて狹い意味の教育ではない。それを矢張り所謂教育として取扱はふとする處に根本的の間違ひが生ずる。それから毎月一回といふ點も失敗の原因がある。現在教育の缺陷は餘りに總てが劃一的なることであるが、學生の趣味、娯樂の方面に迄之を及ぼして、本人より選擇の自由を奪ひ、好むと好まざるとを問はず、又各家庭の事情も考へず、學校の當がつた映畫を一樣に見せやうとするのは無理である。勿論見たくないものは見なくてもいゝが、其の代り其の者はまた一ヶ月間觀覽の機會を失ふのである。どんないゝ映畫が來ても若し前回と接近とれば見せられないのも自繩自縛である。即ち學生映畫デーは學校側が映畫禁止の唯一の安全辨として案出せられたものであらうが、結果は全く失敗である。

映畫案內

浪速館

三十日より 毎日晝夜 二回公開

四ツ谷怪談 (船本泰輔・小松みどり・葛木香一・伏見直江 澤村春子)

幸運 (川又堅太郎・北原夏江・三桝豐・里見凡太郎)

廿九日より三日間限り各ファンの熱望に依り 再上映

松竹キネマ特作映畫 菊池寛先生原作 文藝大作 眞珠夫人 全二十卷 栗島すみ子主演 外オールスターキヤスト

帝國館

特別料金 (大人)特五十錢 並三十錢 (小供)特三十錢 並二十錢

卅日より晝夜二回 短期公開

御熱望によりニユーントに付き 大人金二十錢 小人金十錢 開放

爆笑と劍戟の大交響樂

杉狂兒大會 仇討商賣 十六卷 と 笑の怪談 どんどろ堀 六卷

寶館

三十日より堂々公開

三十錢 ●切拔き御持參下さい ●一枚で三人樣まで通用

演藝館

次郎長外傳 大政小政 清水次郎長……嵐璃德 大政……明石綠郎 小政……松本田三郎

亭主關白 藤間・濱田 鈴木信子 共演

怪兒双 第三篇三人の覆面 主演……市川百々之助

例年の通り 白セルヅボンの大安賣致します

既成品〔特 十二圓 大 十一圓〕 御誂品〔特 十三圓 大 十四圓〕

地質は英國第一等の直輸入の純毛品綿混りなし市價の三割安御存なき方は一度御覽下さい必らず御氣に召します

英國織物直輸入商 大連市浪速町三丁目 白木屋洋服店 電話 店 五一七五番 五一七六番 工場 四四三三番 振替大連五四四〇番

ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナリ 高砂工業會社製 日本乾電池 御一報次第見本進呈可仕候 鮮滿總代理店 株式會社 進和商會 電話長八一二九番

活版と石版 多少に拘らず御用命を願上候 東亞印刷株式會社大連支店 大連市近江町 電話 七三六六 六八九四

製品 鐵道車輛、鐵橋鐵桁、鐵道線路附屬品及信號裝置、鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類

要目 汽罐、汽機烟突、各種機械類設計製造据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸水素瓦斯

株式會社 大連機械製作所 本店 大連市沙河口臺山町 電話(代表共通番號夜間及長距離)九一五一番 九一五三番 支店分工場 奉天西塔大街三丁目 電話二〇三番

FLIT フリツト

蠅・南京蟲・蚊・其他害蟲一切 驅除液

本品は在來の驅除劑に比し絶大の効力あることは既に定評あり是非一度御使用を乞ふ

滿洲總代理店 合資會社 矢野元商店 大連市紀伊町五五 電話 八三五八番 七四一三番

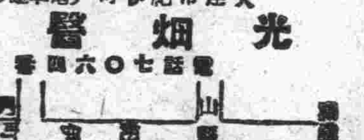
特約店募集 說明書御申越次第發送

井上醫院 診察 午前八時―正午 午後五時―八時 日曜祭日午後休診 性病(梅毒淋疾軟性下疳) 皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍 大連浪速町一丁目 電話五二六〇番

清酒釀造 松鶴 釀造元 大連市若狹町 原田商會 電話六四四三番 支店 大連市常盤町 原田支店 電話四三六一番

耳鼻咽喉科 大連市西廣場伊勢町角 中西醫院 電話八七三三番 ハナミミ

(新設)花柳病科 內科 小兒科 大連市紀伊町(電車通り) 光畑醫院 電話七〇六四番



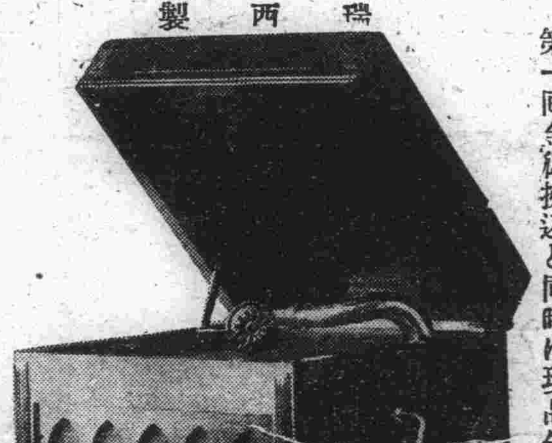
圖案 表紙 ポスター 菓子及瓶詰のレッテル チラシ 廣告 ウインドーバツク外一般圖案 大連圖案社 大連市岩代町 西廣場下右横道入 呼出し電話七〇六九

質屋の活躍 簡便なる金融機關 市內にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します 弊店の特色 貸出勉強 保管確實 秘密嚴守 大連二葉町四ノ五大 若狹屋質店 電話六六三番

大連工業株式會社 電話 8238. 4161. 4162 洋服 家具 キヤンプ用 天幕 特製霜降小倉 學生服 專賣特許 防水防寒布

最新型蓄音器 ジユラツシアーヱレクトラ 瑞西製

拾ケ月月賦大賣出し 第一回金御拂込と同時に現品先渡し致します



○各種御希望の器械を差上げます ○月賦提供の理由は本品の機械優秀發音明快○構造堅牢なることを現實に保證する爲です ○マイクロホン吹込レコードはジユラツシアエレクトラ蓄音器に依り完全なる肉聲を發音致します ○論より證據是非一度御試聽を願ひます ○カタログ御用の方は御報次第御送り致します

大連市浪速町(伊勢町角) 榮商會本店 電話八三九〇番 安東縣市場通六丁目 榮商會安東支店 電話六四七番 奉天橋立町 大木商會 電話一一五四番

蓄音器御購入の最好期 御早く御申込を願ひます

CARL ZEISS JENA

獨逸 カール ツアイス社 滿洲總代理店 光學醫療理化學用品 直輸入商 中川商會 大連市能登町四 電話二七二 振替大連四〇八二 (在庫豐富、型錄贈呈)

滿洲日報

岩波文庫

最新刊書　夏の讀物に適はしき輕快な體裁 隨所に携へて讀める古今の名著

◇科學者と詩人　ポアンカレ著 平林初之輔譯 ★★
◇經濟學及課税之原理　リカアドオ著 小泉信三譯 ★★★★
◇資本論（第四分册）　マルクス 河上肇 宮川實譯 ★
◇アテナイ人の國家　アリストテレス 原隨園譯 ★★
◇生命の不可思議（下卷）　ヘッケル著 後藤格次譯 ★★★
◇七大哲人　オイケン著 安倍能成譯 ★★
◇イミターシヨ・クリスチ　內村達三郎譯 ★★★
◇佛蘭西文學史序說　ブリュンチエール著 關根秀雄譯 ★★★
◇カラマーゾフの兄弟（第三卷）　ドストエーフスキイ作 米川正夫譯 ★★★★
◇罪と罰（第一・二卷）　ドストエーフスキイ作 中村白葉譯 各★★
◇戰爭と平和（3上・下）　トルストイ作 米川正夫譯 各★★★
◇バーンズ詩集　中村爲治譯 ★★
◇サウル　アングラニ 齋藤勇譯 ★
◇ブランド　イプセン作 角田俊譯 ★★★★
◇ファウスト第一部　森鷗外譯 ★★★
◇卽興詩人（上・下）　森鷗外譯 各★★★
◇若き日の手紙　フィリップ著 外山楢夫譯 ★★
◇參考伊勢物語　屋代弘賢校訂 ★
◇申樂談義　世阿彌著 野上豐一郎校訂 ★
◇道草　夏目漱石著 ★★
◇西鶴織留　西鶴作 和田萬吉校訂 ★
◇加賀鳶　默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
◇赤垣源藏・仲光　默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★
◇忍ぶの惣太・縮屋新助　默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
◇孝子善吉　默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
◇鼠小僧　默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
◇實錄先代萩　默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★★
◇笠森お仙・お靜禮三　默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★

既刊百數十種品切は一つもなし。卽時御注文に應ず。文庫目錄進呈

定價表	（定價）	（送料）
★	二十錢	二錢
★★	四十錢	四錢
★★★	六十錢	四錢
★★★★	八十錢	六錢

東京神田神保町　振替東京二六二四〇番
岩波書店

和蘭ベトケのココア
米國ベンハーのコーヒー

……それは斯界最高權威として決定的のものでありまして文化的な生活の皆樣の御家庭で日常缺く可からざる必需品であります　朝夕の一杯　健康の增進疲勞の回復と同時に南國の温かき情緒亦油然として……

本國産　ベンハーのコーヒー
和蘭産　ベトケのココア

全滿洲總代理店　一手販賣元　オリエンタル貿易商會　電話四二〇三番
オリエンタル貿易商會輸入部

3—57

蜂ブドー酒

改稱一周年記念

懸賞

ドナタにも容易く出來る

・賞品・

一等	金貳拾圓也興復債券（二十圓券一枚）	二十名
二等	金拾五圓也興復債券（五圓券十圓券一枚）	三十名
三等	金拾圓也興復債券（十圓券一枚）	五十名
四等	金五圓也興復債券（五圓券一枚）	一百名
五等	美味滋養乳酸菌飲料レッキス（一本）	五百名
六等	岡本一平畫仙秋鄉漫畫繪葉書（切手貼布五枚一組）	五千名

……課題……

◉蜂ブドー酒の商標（虫の名）は何ですか？

左記の條項により御回答を願ひます

一、回答用紙は御愛飲のしるしとして蜂ブドー酒の包紙に貼布してあるレッテル（商標のペーパー）を用ふること　但し　右は改稱以前の蜂印香竄葡萄酒とあるレッテルでも差支ありません

二、右レッテルの裏面に

イ、說明書の最初にある商標を切り拔いて貼り　その下に商標の虫の名を書き

ロ、この廣告を御覽になつた新聞名と

ハ、アナタの御住所と御氏名

を御明記の上　郵便封書（二錢切手貼布）にして御投函下さい　但し　右の各條項の中一つでも御記入洩れは無効と致します

（作例）

商標の虫の名	〇〇
新聞名	〇〇〇〇新聞
御住所 御氏名	〇縣〇郡〇村〇番地　何某

……應募規定……

枚數—一人にて何枚お出しになつても差支ありません　多ければ多い程當選率が多くなります

締切—昭和三年八月廿日　最終便

當選—審査抽籤は　八月下旬左記通信社員及び所轄警察署員御立會の上嚴正公平なる抽籤の結果當選者を決定致します

發表—昭和三年九月中旬本紙上にて四等當選者まで氏名發表

屆先—東京市日本橋區本町　近藤利兵衞商店懸賞係宛

審査抽籤立會人
日本電報通信社　全國新聞通信社　弘報堂
京華社　萬年社　正路喜社　日本弘業通信社　帝國通信社　所轄警察署（順不同）

東京市日本橋區本町二丁目
株式會社　近藤利兵衞商店

本店　京城
支店出張所
內地　東京、大阪、大阪西區、神戸
朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、清津、會寧
滿洲　大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、長春、安東縣、龍井村、哈爾賓、傅家甸
支那　上海、青島、天津
露領　浦鹽斯德
米國　紐育
右の外倫敦、巴里其他內外樞要の地に爲替取引先有之候

朝鮮銀行
總裁　加藤敬三郎

フンムキ

補助＝二割

活眼の農園主！
投資第一の消毒器購入を忘るゝ勿れ
秋の稔りに悔ゆるなかれ

齋藤式
牛田式
強力式

補助金下附の手續きは各果樹組合え
現品は大連島羽洋行え電話五一六八

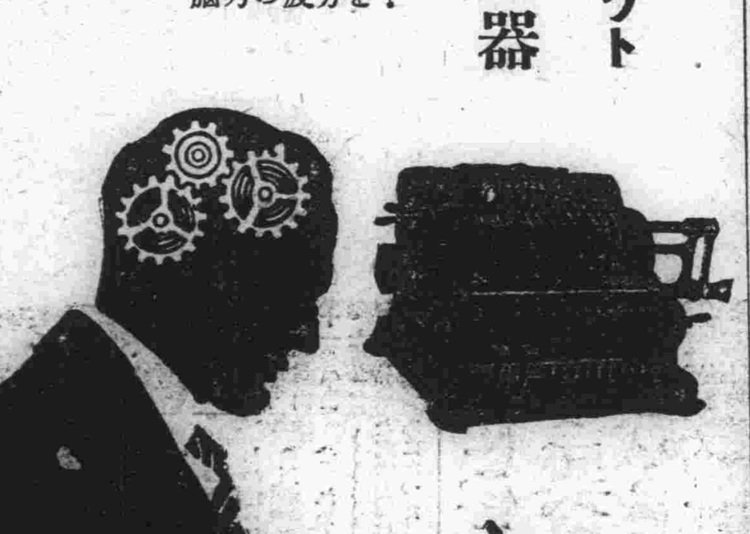
保 險

明治火災保險株式會社
東京火災保險株式會社
日本火災保險株式會社
共同火災保險株式會社
橫濱火災海上運送保險株式會社
千代田火災保險株式會社
東京海上火災保險株式會社
神戸海上火災運送保險株式會社
大阪海上火災保險株式會社
大正海上火災保險株式會社

火災・海上・運送　保險代理店
三井物產株式會社　大連支店
大連市山縣通一八二地番
電話代表番號七一〇一番

ファシット計算器

應用せよ！新利器を！
避けよ！腦力の疲勞を！



昌和洋行
本店　奉天大北門裡四八二（電八五六）
支店　大連山縣通一二一（電三二四三）
　　　天津日界壽街二七
　　　哈爾賓傅家甸

最新刊

伊藤修著　北の日本へ　實價一圓八十九錢送料十錢
土田杏村著　社會哲學　實價一圓五錢送料六錢
リカアド經夫著　派社會主義　實價九十四錢送料六錢
小山內薫著　許嫁　實價一圓五錢送料六錢
鈴木久允著　宇宙人は語る　實價一圓九十九錢送料十錢
上出茂樹著　カールマルクス　實價一圓五十錢送料十錢
界利彥著　スパイ　實價一圓五錢送料六錢
三上於菟吉著　百萬兩秘聞　實價一圓三十六錢送料十錢
佐藤三郎著　富源を求めて　實價二圓六十二錢送料十錢
小出春江著　マラメ手藝の新しい結び方　實價二圓十錢送料十二錢
主婦之友社著　盛花と投入の寫眞集　實價一圓十五錢送料十錢
三潴信三著　物權法提要　實價二圓九十四錢送料二十錢
田邊壽利著　デュルケム社會學研究　實價二圓六十錢送料十四錢
田村徹雄、毛里英於菟著　世界の貨幣問題　實價一圓五十錢送料十二錢
宮部富三郎著　受驗講座　實價一圓五錢送料八錢
南江二郎著　人形劇の研究　實價七圓三十錢送料二十錢
千葉敬止著　農業指導書　實價二圓六十二錢送料十四錢

最新刊

アルス著　寫眞年鑑1928　實價一圓五十七錢送料十錢
森數樹著　ボーレー統計論　實價四圓二十錢送料十八錢
大島正一著　邦人の發展地ブラジル最近事情　實價一圓八十九錢送料十二錢
高橋正夫著　マルクス・エンゲルスの手紙　實價一圓二十六錢送料八錢
片山義勝著　社會法の常識　實價八十四錢送料六錢
大日下圓著　平易に說いた觀音經　實價一圓八十九錢送料十二錢
五十嵐力著　野草集　實價二圓四十二錢送料十四錢
西條八十著　抒情詩集　紫の罌粟　實價一圓六十八錢送料六錢
渡邊霞亭著　高杉晉作　實價二圓十錢送料十錢
渡邊霞亭著　板本龍馬　實價二圓十錢送料十錢
鈴木光治郎著　幕末明治　英勇裏面史　實價二圓十錢送料十錢
矢村巨人著　ヘンリーフォード　實價九十五錢送料十錢
推名文之助著　新式珠算と速算　實價一圓五錢送料六錢
宮川著　朝鮮滿洲外警部補巡查看守試驗問題答案集　實價一圓五錢送料八錢
櫻井著　英文法參考書　實價二圓十錢送料八錢
高橋著　受驗參考分類式和文英譯法　實價一圓三十六錢送料四錢
研究會著　日本地理精義　實價一圓五十七錢送料四錢

大連市浪速町
大阪屋號書店
代表電話五八六番　振替貯金口座大連五五番（本店東京支店）京城、奉天、旅順

大連市大山通
滿書堂書籍部

銘茶
大連浪速町三
電話四四四五番
袋布向春園
家庭に飾る花
生花、盛花、投入
花道具は充實
御撰擇は當店へ

史惟記（シイキ）

時計　販賣修理
眼鏡　專門製造
視力　機械檢查
望遠鏡
貴金屬
寶石類

價廉
品良

大連浪速町四三
電話三二二二番

學良氏代表南京で服從の意志を傳ふ
東支鐵督辦呂榮寰氏等一行譚、李兩氏に對し

【上海三十一日發電】張學良代表として東支鐵道督辦呂榮寰一行五名は二十八日南京着、二十九日譚延闓、李烈鈞兩氏と會見し東三省の近況を述べて學良氏が國民政府に服從の意ある旨傳へたと

常氏奉天に止り
交通委員長として活躍
省長の仕事は部下に任せて

【奉天卅一日電話】問題の人新任黑龍江省長常蔭槐氏は不日黑龍江に赴き省政務を縱横に料理して氏獨特の怪腕を奮ふべく傳へられてゐたが、今回突如氏の股肱の部下たる現奉海鐵路副局長龐作屏氏を黑龍江省政務廳長に任命し萬財政廳長を省長事務取扱の要職に据ゑて一切を任せ自己は依然として東三省中央政府たる奉天を去らず東三省交通委員長として鐵道、海水運、電信、其他交通々信機關一切の管理をする事に確定したと云はれてゐる、因に東三省交通委員會は所謂東三省交通部とも稱し得ると同時に今回外三四の官廳と等しく著しく擴張せられたのであつてこれを掌握せる常氏今回の活動は滿蒙における鐵道政策上注目に値するものがあらう

警察廳長更迭

【奉天電話】警察廳長陳樂山氏黑龍江に轉任せるに就てその後に唐山警察所長白銘鎭氏が任命され三十一日正午就任した陳興亞氏は卅一日正午就任した

陳憲兵司令就任

【奉天電話】憲兵司令に任命された陳興亞氏は卅一日正午就任した

楊宇霆氏當分滯奉

【奉天電話】楊宇霆氏は再び山海關方面に赴くとの說傳へらるゝも故張作霖氏葬式終るまでは滯奉し其後故鄕の法庫門に歸つて靜養する旨本人は某要人に漏らしたと

十一日事務引繼を終つた

劉鬱芬の暴政に甘肅省民憤慨す
回教徒叛亂鎭壓の爲馮玉祥の軍出動せん

【東京三十一日發電】天津三十一日發某所着電によれば、甘肅省民は劉鬱芬の苛斂誅求と回教徒に對する壓迫に堪へかね七月初め數名の代表を派し請願せしめたるに劉は之等の代表を悉く殺し更に最も不穩なる五ケ村及同教寺院を燒き拂ひたるため回教徒は一致して反亂を起すに至つた、劉、急を陝西省の宋哲元に告げ宋は馮玉祥の援助を求め來つたため馮軍中石家莊院南の部隊の出動を見んと

全權任命を米國に要望
王正廷氏から

【北京卅一日發電】國民政府外交部長王正廷氏は廿八日附を以て米公使マツクマレー氏に對し國民政府は米支條約改正交涉全權に在米中の伍朝樞氏を任命したるを以て米政府も速かに代表を決定し最短期間に新條約を完成して兩國外交に一新紀元を劃したいと申し送つた

米公使支那側へ拒絕的回答
王正廷氏の條約改訂商議開始說明に對し

【北京特電卅一日發】米國公使マツクマレー氏は王正廷氏の條約改訂商議開始の說明に對し「昨夜米政府の聲明せるところは國民政府條約を以て最終とす貴政府の誤解に非ずや」と拒絕的回答を發した

教育制度と學科課程を改善
中等學校における
實施は明年新學期の豫定

【東京特電卅一日發】文部省は中等學校の教育制度と學科課程を改善し大綱を決定したので赤司委員長の手許で整理する事となつてゐるが

一、教育制度の劃一を打破する事
二、實際生活に卽したる教育をなす事
三、國民精神の作興を圖る事
四、勤勞を尊ぶ教育を施す事

の四大方針に基き學科課程の改善より着手研究調査の結果、改善の更に引續き
一、高等女學校學科課程の改善
一、師範教育改善の二分科課程を設け前記四大方針に基き審議を重ねる事となつた、なほ本年十一月までに具體案作成明年新學期より實施の豫定である

宜しく擧國一致我權益擁護に努めよ
日本は東三省現狀維持を望む
奉天で南參謀次長語る

【奉天特電卅一日發】南參謀次長は三十一日午後四時半瀋陽館に於て奉天記者團と會見、質問に答へ滔々左の如き談話を述べた

擧國一致現局に善處すべく要望した

余が來奉の使命は旅行の途中發表せる通り、支那駐屯の我軍隊の慰問を兼ね內外の政情を研究し出來得る範圍に於て滅兵を斷行するにある、これを滿洲について言へば朝鮮からの

派遣軍の如きは多になららぬうちに歸還せしめたい腹である、勿論これが實行について當地の人々の意見を聽取すべく明日軍司令部に秦特務機關長、松井少將、土肥原、儀峨兩顧問等の參集を行ふ事となつて居る、張學良氏との會見も顧問の意見を徵したうへ先方に希望があれば會ふし、さもなければ故張作霖氏葬儀前だから遠慮しやうと思つてゐる、日本政府としては

急變を來さず日本の權益に危害を及ぼさぬ見極めがつくまでは當分止めたがよからう、そして日本はこれ以外何も要求はないのだから安心して東三省の保境安民と赤化防止のために努力して貰ひたいと言ふにある、故に是が障害となるものある際は日本は斷乎たる處置を取る決意をなして居るのだ、此の方針は譬へ內閣が代つても變らぬ、政友といひ民政といふも國權國益擁護の主旨に變りはない筈だ、林男來奉の資格はよく知らぬが男は曩に關東長官及び北京公使として張作霖氏とは

舊知の間柄だから自分としても行つて見たいと言ふ譯で來られる事になつたので奉天へは四日に着かれる筈だ

日支合辦銀行が成立したら結構
林奉天總領事語る

【奉天電話】林總領事は今後毎週火曜日を記者團との會見日と定めたが、其第一回の會見日たる卅一日正午記者團に對して大要左の如く語つた

林權助男が來奉するのは田中總理個人の代理であるが、支那側では林男の接待役として王蔭泰王家楨、李德新、汪尚滔の四氏が當てられた、何れ一兩日中に接待方法に就て打合せに來る筈である、なほ林男も自分も共に個人の資格で故張氏の葬儀に參列する積りである、日支合辦銀行を作る說があるが自分は全然與り知らぬから眞相不明で張學良氏に對して眞相を聞いた位だ、自分としては成否を疑問としてゐるが併し萬一成立するやうな事があれば自分は寧ろ出し抜かれた事を悅ぶものである

條約改訂會議を南京で開催
王氏米公使に打電す

【北京卅一日發電】王正廷氏は昨日米國公使に對し八月十日までに南京にて米支條約改訂會議を開催し度きを以て南京に來られ度しと打電した

南參謀次長着奉
直ちに軍司令部を訪問

【奉天電話】南參謀次長は卅一日午後二時に到着、驛にて齋藤參謀長、松井少將其他軍關係の人々多數に出迎へられ直に齋藤參謀長と軍司令部に赴き、村岡軍司令官と

因に同氏は軍松副官帶同來る二日旅順へ赴き五日離連天津へ向ふ豫定であると

軍事教官招聘をル將軍拒絕す
蔣介石氏の交涉不調

【上海卅一日發電】蔣介石氏は獨逸より軍事教官招聘のため現浙江省長陳儀氏を獨逸へ派遣しルーデンドルフ氏其他に對し交涉中の處、ルーデンドルフ氏は應諾せず他の適任者が渡支する事とならうと又陳氏は裁兵に依る過剩兵員を開墾事業に從事せしむるため北京農科大學から有力者約三十名を上海に召致し指導に任ぜしめる事とし內六七名は既に上海に到着した

隊長を虐殺
馬賊の群へ
護路軍騎兵の二個小隊が

【ハルビン特電三十日發】去る廿九日夜東支鐵道西部線小蒿子驛に駐屯せる護路軍騎兵隊內の二個小隊は突然幹部に反抗して中隊長を虐殺したので直に齊々哈爾より裝甲車出動して鎭壓につとめた結果十三名を射殺し他は逃走して馬賊の群に投じた、原因は尙不明であるが多分給料不渡りの結果であらうと此の事件のため西部線は一時列車の運轉を中止した

日華銀行決算
好成績を示す

【鐵嶺】當地日華銀行は二十九日午後一時より第十八期定時總會を開催したるが今期の純益金は一萬百八十九圓四十四錢といふ好成績を示した今期の純益金處分は法定積立金一千五百圓とし殘額は後期繰越金とした

會見し政府の意を傳へた

金留換算率變更の完全撤回を要求
きのふ日本商議から東支鐵道に對して

【ハルビン特電卅一日發】東支鐵道金留換算率變更について東鐵理事會が實施期を九月一日に延期した事は既報の如くであるが、日本商業會議所は曩の聲明通り換算率の變更には絕對に反對であるから例令實施を延期するとも承知し難いとて再び卅一日東支鐵道理事會及び管理局長宛之が完全撤回を要求した、併し萬止むを得ざる場合は十月一日より向ふ一箇年の一定率を定むべき事を要望した、なほ支那側商議も同日略同樣の抗議を出したがロシヤ商議は何故か沈默してゐる

對外問題と國民黨の態度……（四）

また十五年開催された第二次全國代表大會においても同一の問題が主張され、第一次全國代表大會の決議を貫徹すべきことを重ねて決議し、更に民國十六年北伐軍の成功漸くその緖について、武漢の地に中央黨部が移さるるに及んで、中央執行委員會常務委員會は、來るべき國民會議に、國際問題に關する左の如き提案を爲すべきことを決議した。

一、既に失ひたる一切の領土を回收す
二、以前支那の藩屬たりし朝鮮安南等は總べてその獨立平等を恢復せしめ、支那と聯邦を組織すべきことを希望するや否やをその自由によつて決せしむ
三、一切の租界を回收す
四、一切の租借地を回收す
五、支那の領土內に於て外國の所有に屬する鐵道及鐵道附屬地を回收す
六、現在の北京公使館區域制度を廢止し、その軍事設備及び軍隊の駐屯權並に警察權を取消す
七、一切の勢力範圍の規定を取消す
八、外國軍隊警察の支那の領土內に駐屯するの許可を取消す
九、外國船舶の內河航行權を取消す
十、領事裁判權を取消す
十一、從來の關稅協定及び今日の關稅制度を一齊に排除する

◇

これ等の對外問題に對する強硬なる主張は、民國十三年より最近武漢政府の全盛時代までの間に於て高調されたものであつてこれを云ひかへると、國民黨が共產黨と提携して、對外態度を硬化せしめ、共產黨によつて操縱されてゐた武漢政府の全盛期に於てそれが極度に達したといふことが出來る。卽ち國民黨の遠き前身を爲すところの興中會興中會章程、および同盟會四綱や同盟會時代に於けるいはゆる當時の黨綱にはこの種對外問題に對する強硬なる主張は、些少なりとも見ることが出來なかつたのである。而してその後今日の國民黨綱の基礎を爲すべき筈であるところの、孫文の遺した數種の政治主張に於ても、強硬なる對外主張はみられなかつた。依つて國民黨の對外問題に對する主張は、一時は穩健なるものであつたが、民國十三年中國共產黨と提携してより硬化し武漢政府時代に及んで、その極度に達したものといふことが出來る

◇

昨年夏、國民黨はその民國十三年以來の中國共產黨との提携を斷つた。而して內政外政に關するあらゆる政策を更新した。而して本年二月、共產黨と分離した後の黨の基本を確立する爲めに南京に於て開催された中央執行委員會第四次全體會議に於て國民黨內部に於ける共產黨員を驅除し、共產黨の支那に於ける運動を極力抑制することを決議して實行に着手せしめた外、對外問題に關して左の如き宣言を發した

吾國民革命の唯一の根本目的は民族の平等と國家の獨立とを求むるにあり、而して不平等條約を廢除することがその目的を貫徹するための具體的方案を示すものである。吾國民は一切の反帝國主義の運動は唯實際の建設的眞正なる手段をもつてすることにより實際の効果を得るものなることを知らねばならぬ、尙世界各國政府に告ぐるものがある。卽ち中國の獨立して平和を建設することは實に世界の平和を保障する所以である、吾黨總理の歐洲戰爭の初期にありて世界に發表したる中國建設方略は一方に於て中國革命建設の規模を爲すと共に今日の世界が如何にせば平和を確立し得べきかを明示したものである。苟くも世界各國にしてこの方略の實現を贊助し、三民主義を信奉してこれが實現を謀らんとする政治責任を有し且つ中國の實際の政權を把握するところの中國國民黨と協同することを知らざるものは、これ自利自營の迷夢に耽るもののみであらう。

滿蒙背景の懸賞小說締切り
應募總數五十八篇

昨秋以來本社が募集中であつた滿蒙背景の懸賞小說は初め應募期間が短かつた關係上、應募數は少かつたが締切延長の結果卅一日の締切りまでには總數實に五十八篇の多數に上つた、尙卅一日附消沒の分に對しても特に之を豫選有資格と認めることゝなつた、本社は之を先づ豫選を行つた上成るべく多數を入選せしめ然る後之を內地に於ける田山花袋、高濱虛子、中村武羅夫の三選者の下に送付する筈である、茲に心血を灑いで力作を寄せられた人々の努力に對して敬意を表す

公會堂建設費補助懇談
實行委員滿鐵に副社長訪問

大連市御大典記念事業なる「公會堂」建設費補助を得るため昨三十一日午後實行委員杉野市長、小數賀市役、有倉市社會課長、村田市會議員等は滿鐵に松岡副社長を訪ひ懇談した

實彈射擊取止め

三十日午前九時から開始された黃金山低砲臺の實彈射擊は三十一日午後三時いよ〳〵終了した。なほ一日施行の筈であつた北夾坂嘴より老鐵山凸角に向つて行ふ豫定であつた實彈射擊は都合によつて取り止めになつた

官制改正に伴ふ人事の異動
◇—きのふ發表さる

關東廳官制および關東廳阿片局官制は既報の通りであるが尙農事試驗場官制により技師一名、屬一名、技手七名、鹽業試驗場官制により技師一名、屬一名、技手四名、水產試驗場官制により技師一名、屬一名、技手五名を工科大學官制改正によつては事務官專任一名を各置く事になり關東廳醫院官制改正によつては醫員一名、書記四名を增員する事になつた、なほこれに伴ふ人事の異動はこれと同時に本日朝刊添附の關東廳々報第二百四十號の如く發表を見た

旅順工大の官制改正
きのふ公布さる

旅順工科大學官制改正は三十一日公布と共に發表されたがその內容は左の通りである

第一條中「助教授專任十三人、奏任」次に「事務官專任一人奏任」を加ふ

附　則

第四條の二　事務官は大學長の命を承け庶務會計を掌理す

本令は公布の日より之を施行す

支那語會話講習會

中日文化協會では夏季休暇を利用し八月十日より同三十一日迄左の通り短期支那語會話講習會を開催する筈

一、教科書　秩父氏著「開口」支那語會話篇
一、講師　秩父固太郎氏、劉仲權氏、劉契齡氏
一、會費　教科書代共二圓
一、募集人員　三十名以上

勞農共產黨員に退去處分
哈爾賓支那官憲より

【哈爾賓發】ソウエート共產黨員等は政情不安なる支那の現狀を利用して種々主義の宣傳に努めてゐるがこの程寬城子の職業同盟支部は警察の許可なくして秘密に宣傳を配布したので醫師ジシユカリア氏を始め當地支部員九名は支那側から支那領土を退去すべき命令を受けた

操縱生募集

遞信省航空局では、今回昭和三年度航空機操縱生八名（陸上機及び水上機各四名）を募集することゝなり左記に該當の男子志願者の中より選拔試驗の上採用することを公表したが希望者は當地遞信局に詳細聞き合すべしと

資格

一、明治四十一年十二月一日より同四十四年十一月三十日までの間に出生したる者
二、妻子なき者
三、禁治產者又は準禁治產者に非ざる者
四、禁錮以上の刑に處せられたることなき者

なほ右採用者は四名を陸上機四名を水上機操縱士練習生とする筈であると

本社見學

關東廳警察官練習所生二十三名は平光教官に引率されて三十一日午後一時半來社本社を見學した

撫順炭礦で又復發火す
今度は老虎臺採炭所排氣坑の自然發火か

【撫順特電卅一日發】卅一日午後六時ごろ撫順老虎臺採炭所坑內排氣坑より又復發火した、原因は目下不明なるが詳細不然發火らしく、なほ詳細不明なるも炭礦としてはつひ先頃大山坑に瓦斯爆發あり今又この變に遇つたので久保次長以下幹部現場に詰かけ應急處置をなしつゝある

從業員總出で防火に努む
火勢ますく昂る

【撫順特電卅一日發】老虎臺の坑內發火は其後尙終熄するに至らず火は各坑內に廻りつゝあるものゝ如く從業員全部の非常召集をなし諸所に應急の措置を取つてゐる、坑內に入りし採炭華工は兩坑より續々出坑しつゝあるが、なほ坑內深く入り居るものもあるらしくこれ等の生死は不明である、發火を防止するため四片にて防火施設を行ひ防火につとめて居る

人　事

▲錢永銘氏（國民政府財政次長）卅一日出帆大連丸にて上海へ
▲吳震修氏（中國銀行員）卅一日入港の長平丸にて來連
▲田雨澤氏（元內務部民政司）同上
▲レキンヂ氏（デンマーク天津領事）同上ハルビンに向け出發
▲鶴田通雄氏（砲兵中佐）卅一日入港奉天丸にて靑島より來連
▲森田平雄氏（航空少佐）同上
▲外山旅團長　卅一日午後八時半着列車で歸連
▲趙鎭氏（吉長鐵道局長）同上ヤマトホテル投宿

安樂椅子

最近物の哀れを感ぜしめてゐるのは北京の前總統府で庭なぞは草茫々と生へ茂り附近の者が牧場同樣に心得豚や牛馬が群をなし、荷馬車を引入れ不潔な數十名の苦力や乞食連が晝寢の場所にして狼藉を極めてゐる▲これに反して立派になつたのは中山公園で、入口には警官が頑張り汚い連中は近寄る事も出來ず、一般の人民は全部乘物から一旦降りて敬意を表せねば通されない▲大雨で泥濘靴を沒しても普通の者は絕對に乘打は出來ぬが國民政府の偉い人達はこの限りでないらしい▲「國民政府がモツトーとしてゐる自由平等と云ふのはこれか」と北京市民は大憤慨▲山東半島の北部を手に收めて目下掖縣に陣取り大威張りの方永昌將軍、嬉しくてたまらず戰勝祝賀の意味で各村に芝居を催させたが▲軍隊に荒され疲弊し切つてゐる百姓連中一向氣がのらず、抛つて置く村が多いので大に怒り▲芝居をせねば考へがあるぞと威しつけ、泣き面をしてゐる者は嚴重に處罰すると途方もない命令を下したゲナ

本日廳報を添ふ

大連市公報を添ふ

可愛い日本少年の道案內

天津派遣兵が、歸途天津佛國租界で日本の少年に手を引かれて案內されるところ……日本內地へ歸還する戰友を送つた我が二十九日寫す

錢鈔

◇定期後場（單位錢）　寄付　高値　安値　大引
期近 [illegible]
出來高　期近　三十二萬圓

◇現物後場（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋
一時半 [illegible]
二時半 [illegible]
出來高（銀對金一千圓　銀對洋四千圓）

神戸特產物（東京卅一日發）

銘柄	値
大豆現物	七八〇
先物	六九〇
豆粕現物	二三〇
先物	四六〇
米國小麥	六三五
豆油現物	二三一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	一〇二五〇	一〇二九〇
大紡新	二九二九〇	二九三六〇
鐘紡新	二六一〇〇	二六五〇〇
鐘糖	一三四二〇	一三四八〇
日船	七三四〇	六九八〇
郵船	不申	不申
東新	一七九四〇	一七九二〇

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株	一八八〇〇	一八七五〇
東新	一七九一〇	一七八八〇
五品當	二五九〇	二六五〇
中	二六四〇	二六九〇
先	二六七〇	二七二〇
豆信當	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申
豆新當	二〇三〇	二〇四〇
中	不申	不申
先	二〇七〇	二〇七〇

產土御地內
御菓子　滿壽の綠
磯の波
白瀧
精製品　豆素麵
繁城町卅五番地　中日商會　電話三三一九
埠頭待合所內　同　支店

耳鼻咽喉科
信濃町（淺速町角）
澤田醫院
電話五四一〇番

カバンと布團入の
製造販賣
大連山縣通
古行李のスーツケース致ます
土井內商店
電七九八二

おしることとおぞうには
浪速町　南極屋
電話五二五六番

滿日評論

滿蒙の特殊地域たる所以

支那にしても、將た日本にしても、滿蒙は支那本部と切離して考ふべき特殊地域である。既に特殊地域である以上、保境安民の東三省モンロー主義は當然で、日本がこれを望むのもまた極めて當然である。此事は先に論じて置いた。然るに日支人の中に猶ほ滿蒙の特殊地域たる所以を解せざる者あり、日本の政黨の內にも之を知らざる者があるのは、遺憾と言ふよりも寧ろ心外千萬である。その政黨の第二代總裁が彼の日支條約を締結した人であり、滿蒙に特殊權益を設定した人であると云ふ上から考へて、吾等はその政黨の對滿蒙觀について更らに異樣の感を抱かざるを得ない。」

◇

そこで爰に重ねて滿蒙の特殊地域たる所以を論ぜねばならなくなつたが、それを歴史的に觀る方面の經緯は省略する事とし、清朝時代においても滿蒙はいはゆる化外の地であつたことを先づ頭に入れて置かなければならぬ。彼の封禁政策は清朝がこれを化外の地と認めたからのポリシーであつたのだ。德富蘇峰は國民新聞紙上で「滿蒙は支那においては化外の地として在つた、滿蒙は支那本部には全く別物視して在つた、乃ち世界の問題としても滿蒙は支那と別である、謂ゆる支那保全の中には滿蒙は加はらず、又た加へてないとは、ドイツ宰相ビユーローの公言したる所であつた」と言はれたが、正しくその通りである。支那が滿蒙を別物扱ひにして來たのは昭々乎として爭ふべからざる事實である。」

◇

蒙古が支那本部と異なれる特殊地域なることは勿論とし、今日支那人によつて東三省と稱せらるゝ南北滿洲も、歴史的事實から看て、支那本部とは切離して考ふべき一種特別の地域である。今日の滿洲における住民は漢人種最も多數を占め、支那本部と同樣、この地域にも省制が布かれ、あるけれども、それは表面だけの事で、最近までは奉天軍閥が自由勝手に支配した地域であり、或時は支那本部の政團又は軍國と提携し、或時は全くそれ等と離れて存在し來つたのである。支那軍閥の支配地域は凡そ此類のものであるが、唐繼堯の支配下に在る雲南に較べて、東三省は更に一段と鮮かな特色を持つてゐた。特色を持つた所以は、南北滿洲が蒙古と共に特殊地域たる歴史的根據を備へてゐるからで、素より奉天軍閥の力のみでは無い。

◇

以上は支那から觀た滿蒙の特殊地域觀であるが、二大戰役を出發點として、日本から見た滿蒙も慥かに特殊地域である。遼東半島還附を餘儀なくされた日清戰役後の歴史、事實は姑らく措き、一時全く露領化した滿蒙を日露戰役によつて支那の手に歸せしめたのは日本であり、それは獨領化した山東地方を日獨戰爭によつて支那に返還してやつた以上のもので、單にこの一事だけでも、滿蒙が隨つて今日の東三省が日本の特殊地域であることは明瞭だ。日本の國防並びに日本國民の經濟的生存の上から看ても、東洋の平和を保持する上から云つても、條約、協定による特殊權益の存在から觀ても、日本は滿蒙を特殊地域と見做さねばならぬのであつて、それはアメリカ合衆國のニクワラガ乃至メキシコに於けるよりも深いのである。

◇

滿蒙が日支兩國にとりて共に特殊地域であり、殊に日本がこの地域に大なる犧牲を拂ひ、特殊の權益を有し、歴史的にも地理的にも特別の關係を持つてゐる以上、東三省の問題を支那本部の問題と切離して考へ、また切離して一種別樣に取扱ふのは當然である。日本が滿蒙に特別の發言權を有するは言ふ迄もない事だ。然るに滿蒙の特殊地域たる所以を忘れ、滿蒙問題と支那本部の問題と混淆し、東三省當局に致せる特別の發言を內政干渉など唱へ、尙ほ東三省の保境安民主義を以つて支那の統一策を妨ぐるが如く論ずる者があるのは、心外千萬でもありまた不可解千萬でもある。」

三審制度採用
奉天に終審院

【奉天發】支那側では豫て奉天高等審判廳長單豫升氏によつて三審制度の採用が提唱されつゝあつたが今回諸機關改廢の機會に於て我大審院に相當する終審院の新設決定をみたと

殖產興業に全力を傾注する
張學良氏の施政方針

【奉天發】今回常蔭槐、翟文選の新省長に對し張學良氏は左の如き施政方針を示達した

一、紙幣統整金融整理に全力を注ぐこと
二、國際爲替機關を設置し國際の金融統制を講ずること
三、官吏に對しては官吏服務規定の勵行を嚴にし官紀の振肅に當ること
四、一般民間に儉約の風を鼓吹せしめ浮華輕佻に流るゝを防止すること
五、風俗の淳厚を期し氣節を尙ぶの美風を鼓吹すること
六、官吏を督勵し赤化の防止を嚴にすること
七、實業の振興を圖り海外貿易を起し經濟侵略を防止すること
八、開墾事業に[illegible]を注ぎ移民を勵獎すること
九、水利を大に興し農業を盛にすること

奉天支那側機關首腦者更迭說
一日頃發表されん

【奉天發】新任奉天省長翟文選氏就任と共に各機關首腦者更迭せらるべしとは既報せるところであるが今支那側の情報として八月一日に發表されると傳へらるゝものに左記の人々がある

東三省鹽運使元實業廳長張之漢、實業廳長元農商部次長劉積一、吉黑榷運局長元商埠局長韓麟生、商埠局長元市政公所長、李德新、東三省交渉署長元同署第二科長高鴻、煤鑛公司總辦元交渉署長高清和、黑省政務廳長元京綏鐵路副局長劉立仁、奉海鐵路局長（兼務）常蔭槐

尙憲兵司令及瀋陽局督辦齊銘氏は過般の爆破事件當面の責任者としてその責任を問はれ同八月一日附罷免さるべしと

奉天省長公署冗員淘汰

【奉天發】奉天省長翟文選氏は就任と共に冗員の淘汰經費の節約につき大膽なる所信を斷行しつゝあるが此意味に於て從來省長公署內に行政諸問機關として設置してゐた參議廳を廢止したこれにより各官衙の現職官吏にして參議といふ空名の下に得た手當がなくなり省長公署は爲めに月三千元の冗費を節約し得ると

張宗昌軍が銃器を橫取
臧式毅より抗議

【奉天發】奉天全省警務處では從來使用し來れる銃器の破損その他不良のため過般小西關丙面公司に依賴し步兵銃二千五百挺彈丸二萬發を購入すべく契約を結んだので同公司では直に獨逸に申込み數日前葫蘆島に到着陸揚せんとするやこれを知つた張宗昌第二方面軍は右銃器彈丸全部を橫取沒收したので大いに驚き右の旨陳警務處長に急告したこれを聽取し、陳處長は非常に憤慨し張學良に返還方交渉を訴へたため同氏より臧式毅を通じ目下張宗昌に嚴談中であると

袁金鎧氏擡頭
文官派の巨頭として

【長春發】吉林省長代理誠允氏の位置は安全であると支那側で傳へてゐたが、袁金鎧前東支理事長が任命され決定す傾向であるが、若し實現の曉は東三省に實勢力を有する袁氏一派の擡頭は豫期されるであらう、いづれにしても故王永江氏去り、遼陽派の于沖漢氏亦病を養ひつゝある際文官派の巨頭として袁金鎧氏はやはり三省の重鎭であらうとみられてゐる

馬賊團橫行
巡警一名殉職 人質を奪還す

【遼陽發】遼陽縣界に優勢な馬賊が橫行して居るので縣警察所から數十名の討伐隊出動中の事は既報の通りであるが廿八日遼陽縣劉二堡西方山𡸴子村附近にて三十餘名の馬賊團と遭遇交戰の結果賊團は千山方面に敗走した賊團との交戰で巡警一名即死保甲二名重傷を負ふたが其の數日前拉去された人質七名は奪還する事を得たと

アルシャン溫泉の慘殺者日本人說
調查の結果眞僞不明
調查班一行歸着報告

【滿洲里發】既報アルシャン溫泉附近にて邦人が蒙古官憲のため殺害されたりとの說により調查のため出張したる前田巡查部長一行は廿七日午後四時十分着列車にて歸任した何れも日に焦けたる面に疲勞の色を浮べて交々語る

廿日當地出發ハイラルに至り種々調查したが風說區々でよりどころがない只事情を知れる者がアルシャン溫泉に未だ滯在すると聞き廿二日ハイラルより乘合自動車でハンダガイを經てアルシャンに直行したが喇嘛は行違ひにハイラルに來た爲め會ふ事が出來ずアルシャン滯在の蒙古左廳長成德に就いて聞く所によれば五日午後一旅行者に執照の有無を取調べたるに一言も返答せざるのみならず突然仕込杖を拔いて切りつけたので護衛の兵士が取押へハンダガイに送り次でハイラルに送つて取調ぶるべく三名の兵士に護送せしめたるに途中日が暮れたのでハンダガイより十六露里手前の地點フンヅラと稱する處に露營し然るに同夜兵士の熟睡中に逃走したので百方搜查したが判明しない服裝は粗末な登山服を着てゐたが露語蒙古語支那語日本語で色々取調べても一言も發しない恐らく日本人ではあるまい言語が一切通じない所より見るに多分南方の便衣隊ならんと云つてゐた、兎に角廿三四の兩日アルシャンよりハンダガイ間を護送せる經路ハルハ河に沿ひ雨中を冒して搜查したが何等得る處がなかつた左廳長成德よりは我々一行のため馬三頭を提供し又護送の任に當れる兵士を案內に立てる等非常の好意を寄せられた又露人等も協力して搜查してくれたが何等物的證據を得られざるのみならず風說も區々で果して日本人であつたかもすら判明しない調查は今後と雖非常に難事であると思ふ、ハイラルに歸來して見れば一二の新聞には斷定的に色々報道されてゐるがそれは即ちハイラル情報で我々が地々調查したのとは非常に異なつてゐると又

田中領事は

未だ概略の報告を得たのみで詳細を語り得ないが要するに現場を目擊したのは一婦人のみである

北滿視察記（一）
清瀨邦弘

撫順炭礦の初めての試みとして北滿地方の視察團を組織し、三十名の團體を作つて二十一日から撫順と關係深き鞍山製鐵所を振り出しに、北滿旅行の途についた。一行三十名中には長春は勿論、沿線何れの地方も知らないと云ふ人々が數あつて、鞍山製鐵所の如きも誠に興味を以て見物し、一行にとつては大變有效なる視察の一つであつたが、本文は主として北滿地方の狀況並に日本人の活動の模樣を記述する事にする。

◇

一行が先づ第一に恐威を感ぜさせられ、不安に思はせられた事は四洮局路の處置であつた、即ち護照がなくては多數、團員はどうしてもパスを發行する事が出來ず、と一行が滿鐵社員なるに拘らず、斷然拒絕した事である、之まで屢本社より、又炭礦より交渉はしたが不誠意な支那側は却々よこさず且つその理由として、沿線には數萬の支那兵が駐屯して、何時どうした危害を加ふるか知れない、從つてその危險あるに多數團員に乘車券の發行は出來ない、局路としては保證し難い處であると云ふので、一行としても當局で左樣な事を云ふほどならば無不安であらう、殊に目下排日的氣分があり、且時局直後、兵隊も心も大分すさんでゐるからと云ふので、一行中既に此の時引返して、何れ時期を見て出發しようと云ふものもあつた位であるが、結局議論、未汽車賃は出しても斷然、旅行を決行するがよいと云ふ強硬論者があつて遂に視察を續ける事にし、無限境を行くが如き蒙古原野を橫斷したのであるが何處にも不安も、恐怖すべき事もなく恙なく、二十二日午後三時半には洮南に到着した。

◇

後で聞いて見れば支那側が何時もこの手で日本側に手古摺らして、不案內の旅行者に尠からざる迷惑をかけてゐるので、係の役人に多少の金を握らしたら、斯樣面倒はなくて濟むのだと判明して、怒ることも出來ず、いかにも支人らしい手段に出た事が判つて、何た馬鹿々々しいと云ふ譯である、後で洮南について西村公所長に話すと西村さん何でそんな事があるものか、洮南は時局に際して、何等不安はなく、左樣の氣配はない、又汽車沿線と雖も決して、左樣の事はない、撫順にゐる諸君が左樣の考へであれば母國日本人等が、此の地方、事を充分解しないのは當然だ、さるにても諸君がそんな考へであつた事は僕は甚だ遺憾に思ふと言つてゐた。

◇

さて一行が洮南驛に着けば西村公所長以下所員の出迎へを受け、直に馬車にて、約二哩位隔たつた公所に到り、少憩の後西村さんから洮南地方の概念を聽かされ、市內の狀況を視察し、名物の「楡」の老樹や、日本人の經營してゐる特產商その他を見物して、七時頃同地唯一の日本旅館たる大通旅館に入つたが、日本人が經營してゐるのは名のみで、家は支那家屋の極めて貧弱なもので、旅行者の不自由をしのぶに充分であつた。

野球の問合せ
三六九五へ

京奉線一帶の北軍配備狀況

【奉天發】最近の情報による奉天軍第三四方面軍及び直魯聯軍の熱河京奉線一帶に亘る配備の狀況は左の如くである

▲三四方面軍　一部を灤河主力を山海關、秦皇島、昌黎方面に配置し目下地方人を使用して陣地を工作中、右方面の防禦陣地は北戴河から灤河寺に至る線にて總兵力は內外と稱せられてゐる

▲吉林軍方面　騎兵一團を[illegible]安附近に配備してゐる外錦州に在る

▲直魯聯軍　總兵力は約五萬主力は錦州に在ると云はれてゐるが確實なる數は不明であるその配備の位置は祝祥本軍（灤州）第五軍（開原）第六七軍（唐山　第四十軍（豐潤）第十六軍（灤臺　飛行隊（昌黎）

▲熱河方面　奉天兵約四萬ありその駐屯地は第九軍（平泉）第十二軍　熱河　第廿九軍（灤河灤平以西）第卅一軍及び主力（熱水湯）

▲その他　湯玉麟軍の歸還部隊は灤州に一部を留め直魯軍は昂々溪に第十七師は山海關方面に又步兵第廿二旅は湯玉麟の指揮により熱河にあり

素人の支那觀（十一）
最近の支那を視察して
在京　堀川美哉

九、近年日本が支那に乘ぜらるゝのは何故か（下）

第二の重大原因は對露政策の失敗である。西伯利出兵の可否善惡は今更論ずるまでもない。出兵の動機は、聯合國と協調したもので單獨行爲ではない。只深く奧地に多數の軍隊を派遣した爲に、得る所なくして失ふ所多く、且つ諸外國から猜疑の眼を向けらるゝに至り之に對抗して何ゝ迄も初志を貫くだけの國民的勇氣が無かつたゞけである。

◇

併しながら隣邦の急激なる赤化が我國に及ぼす影響を慮て、國境を守るの精神に至つては、毫も誤れるものなりと斷ずることが出來ない殊に露國が國內に於ける無辜の良民を殺害し、外人に危害を加へ、舊帝國の諸條約を破棄し、國債を否認し更に外國に對して赤化を宣傳するが如き態度に至つては、之を容認すべき理由なきのみならず、斷乎として反對せなければならぬ。

然るに日本は右の態度を以て終始一貫すること能はず、尼港事件は有耶無耶に葬り、對露債權は承認せしむる事能はずして空しく歲月を費し、赤化運動には反對しながらも之と爭ふ勇氣なく、而も公然國交を回復して、僅か許りの利權を得んことに努めつゝあることは實に腑甲斐なきことであつて、ロシアと類似の事情の下に於て、革命を成立せしめんとする支那に對して非常な誘惑である。」

◇

日本の對露關係が右の如くである以上は、支那がロシアと同一態度に出た場合に、露國よりも貿易上更に重要なる支那に對し、日本が飽く迄も強硬なる態度で押通す事能はざるべきを想像するのは當然である。殊に最近數年間に於ける日本の軟弱外交と、列國の對支態度が、兎角協調を得難き事實を目擊し、之に乘じて舊條約の回收を主張するに至るのは、之れ又當然と認めねばならぬ。即ち日本並に歐米諸國がシベリアに出兵して何等の結果を得ず、殊に日本が尼港に於て暴虐を受けながらも、ロシヤを膺懲することが能はず、返つてロシアと和し、赤露を認めて國交を回復したるが如き屈辱的態度を示したことは、遂に支那をして今日の暴擧に出でしむる誘因なりと言はねばならぬ。

◇

大體支那は自己反省の乏しき國である。殊に南京政府の如きは、支那の國步の艱難な原因を、支那內部に求めずして、之を國外に求め、清朝以來諸外國に渡した利權並に諸條約に歸し、之を破棄することにより國家の統一を完成せんと欲して居るのである。

斯る見當違ひに立脚してゐるのであるから、露國の例にならつて軟弱外交の持主たる日本及び列國に對し暴擧を以て當らんとするのである。從來日本を軟弱視し馬鹿にしきつて居た南京政府が日本の山東出兵を以て意外としたのは當然である。

◇

之を要するに、最近數年間に於ける日本の軟弱なる態度が、支那を增長せしめて遂に今日の事態を惹起したのであるから、日本としては此際大なる決心を以て支那に當らねばならぬ。

其の決心とは何であるか。それは日本だけではない。支那に於て條約上幾多の權利々益を有する諸國が、此の際支那の要求通り全部を放棄するか。否らずんば飽くまで支那に對抗して舊來の特權を確守するか。今や列國は二ツに一ツの覺悟をきめねばならぬ秋である。

滿日詩壇

讀明史雜詩（九）

秦晉既薨燕作長。已知此子是奇才。如何不使爲南面。反噬他年靖難災。
太祖嘗詔燕、王曰、朕之諸子、汝獨才智、秦晉已薨、汝實長、攘外安內、非汝其誰、然則靖難之禍、太祖貽之也、
非將備臣無兒　自恃瞿塘劍閣强。豈料階文兵力薄。不堪一擊國旋亡。
太祖平蜀、以正兵攻劍閣、以奇兵入階文明昇兵力不支、遂降、
從此碧鷄金馬地。寇氛無復擾滇池。
中壘神機箭。象陣雖雄亦不支。
思倫發以象陣與沐英戰、而沐英用神機箭破之、思倫發大敗、雲南遂告底定、

滿日案內
◎三行一回　金八拾錢　◎五行一回　金壹圓五拾錢　◎十行一回　金參圓　◎被雇廣告　金六拾錢　◎姓名在社は一回金貳拾錢

募集
女中　入用十六七歲より三十歲迄
社員（近江町）募集履歷書持參九時來談　長春實業新聞
外交　員二三名入用確實なる要保證　狹町入幡屋洗布所
寫眞　燒付出來る者急入用給料其他　柳樹屯神谷寫眞館
女中　四五名入用十七より廿五歲迄　岸カドヤ支店本店
女中　入用家族二人　大黑町九六　入島
外勤　員急募有給履歷帶午後五時　天神町商業學校前
女給　月收八十圓確無經驗可急入用　大奉天　カフエー

貸家
貸間　御用の方は　山縣通八疊二間　電話三
宿料　食事夜具共月の割合永滯在　大連美濃町九五貯炭場前
壹圓　より破格勉強物七味唐から　吉野町六名古屋館
電話　賣買金融並月賦賣　西通三五電七八五一大連
不用　品特別高價買　日蔭町　四ツ辻香川商店
不用　品親切本位買　常盤町　渡邊商大
商品　券交換賣買　西通三五電七八五一大連
ミシン　の修理正確　西通四河島ミシン店
安賣　親玉世帶道具進物用品　磐城町福田屋金物店
フヨ　ウ品書畫骨董高價買受　イワキ町新古賣
塵紙　懷中に家庭向生漉改良の三　發賣元
商品　券、債券高價　帝國館橫　藤井屋

金融
電話　金融並信用貸　三河町二電話三〇六九
信用　大口貸金貳百　美濃町派出所前
書畫　骨董、恩給、年金　大連三河町二
公債　動產、保管通帳金融　西通三五電七八五一
金融　多少に依らず融通します　大連市榮町二番ノ一
信用　小口、貸金　電話五〇一三番
恩給　極安利長期　大連市榮町二番ノ一
恩給　電話低利無　電話七二六九大連春日町
信用　低利貸金迅速　沙河口巴町九三
金融　其他多少に　西通三五電七八五一大連
金融　御報參上沙河口　仲町八〇

食料
ニチ　ロパン　浪速町一丁目裏通
うづ　らの玉子　一〇三寶館通北入

雜件
寫眞　日本館
寫眞
引越
古本
門札
竜甲
門札
刀劍
小鳥
習字
看板
大工
算盤
シン
ス
便所
貸衣
貸衣
南京
古本
ラヂオ
充電
部分
貸赤
片山かつけ薬
肺病
蓄音器
英語
タイ
ヴアイオリン
ピアノ

藥及治療
歯科
蒸餾
小兒
婦人
胃腸
翠丸
チヂ
制痒
胃の
かつ
大小
あん
古着
古着
帳簿
印刷
海關
印刷
文具
急ぎ
印書
品質
美術
活字
印書

毛皮　手入裁縫　大連北崗子　豐田洋行
日下齒科醫院　大連市三河町二番地
家政婦　病人附添家事一切　共濟寮
高級下宿　龍田館
氷　の御用命は　深町商店
氷　の御用は　大連製氷
犬猫　入院隨意　黑髮家畜病院
札入　卷葉入　手提袋　其他　松井本店
質　洋服類　筑後屋質店
氷　迅速　御用命は何卒
蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ
藥　小寺藥局
いんきん　田虫しアンステジン　日本橋藥局
ラヂオ　専門の店　ラヂオ　和登商行ラヂオ部

ホネツキ　前田久郎　尙德館
支那料理　味は一番　名は日昇
サニタリ牛乳　中安牧場
特製ハム　ソーセージ　井町製肉所
支那みやげ　硝子器　陶器　共和貿易商會
淋病　梅毒　專門　濟生醫院
名灸　淋病。翠丸。關節炎。痔疾。婦人病。內膜。卵巢。喇叭管。神經痛。腦。胃腸。脚氣。便秘。痳痺質。足腰の痛み。其他　ハリ灸專門療院
島田ホネツギ專門　大連市西公園町常盤小學校前
時計　蓄音器の修理は　柴田時計店
男女外務員招聘　横濱生命保險　大連支店
專門　泌尿器科　皮膚梅毒　重富醫院

滿洲日報 地方版

奉天

一學期の成績は良い
試驗制度改善後の中學校と女學校

試驗制度改善後の奉天における滿鐵中學校、高等女學校の第一學年第一學期成績について學校當局は左の如く語つた

中學校 各組によつて多少差違あるを免れぬが全般を通じて非常に良好な成績を示してゐる即ち第一學年の最初の學期で平均點九十點以上を得てゐるものは年々二人か三人位であつたが、本年はその記錄を破り百四十八人中十名にも達してゐる、そして平均點六十點以下の劣等生に屬する生徒は年々卅四五名となつてゐたが本年は十七名で數においては半減を示してゐる、之を以て一概に斷定することは出來ぬが今迄にない好成績で矢張日常の筆記試驗を度々行つた方がよい樣である、そして生徒の勉強方法及び一層向上發展せしめるやうな敎育を施すのは受持職員の責任であるが各職員とも夫々自分でその方法を工夫し生徒の學業成績を上げるやうに努力してゐるのでその效果も現はれた滿鐵の中等學校入學試驗撤廢に代へるに全學課に亘つて行はれた筆頭試問は、其結果が如何であるか全く研究の餘地がなかつたため正確な所は判らないが、表面に現れた處によれば一般に前年に比し良好である、內容は今少し研究した上でなければ正確な處は判らないが從來試驗に馴れてゐる生徒は生徒で從前の如き試驗勉強を免れぬ、又職員は職員でその感念で取扱つてゐるのでこれでは何時まで經つても文部省令に基く趣旨を徹底せしめることは到底困難である、故にその根本から改善する要がある、日常の考査度數を增したゞけでは矢張同じ結果となることはいふまでもない、即ち學課の制度、敎員の負擔その他敎職員生徒の雜務等について大いに改善を加へる必要がある、之がため同校でもその改善の方法として職員の意見を求め又生徒側の考へをきゝ良案を決定することになつてゐる

生徒の勉強方法及び一層 〔見出し〕**根本から改善する要がある**

高女校 今年始めて行はれた……ない成績を示してゐる

子供を使用して妨害を試みてゐたが

小孩でも許さぬと各縣知事に對して列車運行を妨害することは若し列車が顚覆した場合、馬仲河に於けるが如き中國人の被害が日本人より以上に大であるから、寧ろ支那人のために宜しくないと注意を促し且つ妨害犯人を逮捕又は報告したものには賞を與へること妨害事故の發生せぬ鄕屯に對しては其成績の良好なる地方には賞與をすると云ふことを通知し、居住民に對し鐵道運行妨害の防止思想の普及を交渉した爲めに省長からの內訓もあり旁々取締も徹底して來た爲めでもある、現に懷德、長春の兩縣知事は

本趣旨に非常な贊成を表し布告を發し守備隊へも亦回答を寄せて來た程で、漸次支那側官憲が諒解するに至つたことは誠によい現象で感謝してゐる、一方密會では此の際日本側に問題を發生し紛糾の口實を與へるはよろしくないとの意味も首腦者から布達されてゐることも其原因であらうと見られるが、いづれにしても知事が趣旨に贊成し取締を嚴重にするに至つた點は双方によいことである、從つて守備隊としては二十支里間には馬賊の出沒を防止するために目下徹底的の方法を講じ線路附近には

高粱を一面耕作することを成るべく避けしめ、高粱を耕作すれば次は大豆、粟その他のものを栽培するやう支那側農夫とも交涉せしめたが實行されてゐる

長春

近來列車妨碍が非常に減少した
支那側で諒解して
……三浦中佐語る

守備隊檢閱のため來長した三浦中佐は車中語る

最近列車運行妨害に對する災害が殆ど終熄したのは甚だ結構であるこれは將卒の努力もあるが實はこれまで支那人等は子供ならば守備隊側も釋放するからと云ふので盛んに

軍隊保健狀態は良好

公主嶺守備隊管下の軍隊は元氣壯盛で六月上旬には赤痢患者を數名出したが、蔓延の傾向なく唯四平街兵舍が支那部落と接近して目下支那人間には赤痢患者が續發し每日死亡するものが多いので、萬一の場合を危險視され將校の食料も以前は外部から取寄せてゐたのをそれ以來營舍內で食するやうに變更し充分防衞策を講じてゐるので今の處何等恐れる程のことはないと、尙最近の梅雨で兵士等の健康狀態はどうかと心配されたが罹病者も出さず極めて順調であると

市中雜聞

第七十七聯隊にては八月三日から三日間强行演習を行ふと

商業會議所にては當選者議員に對して三十日通知を發送した、昭和二年度の收支決算は豫算額一萬六

浮世の鏡

三浦中佐曰く「僕の資格は中佐だが約二百キロに渡つて守備の全權を握つてゐるのだから一千三百餘名の部下を一兵營內に於て指揮統率してゐるのとは同日の論じやないよ」▲と野田第七十七聯隊長に吹くと、聯隊長はあの美髯を捻りながら「僕は滿鮮に渡つてゐるんだよ、龍山に殘留部隊、鮮境守備に派遣一箇大隊、四平街に一箇大隊、長春に二箇大隊あるからネ」▲道の公主嶺採題三浦二百キロ將軍もこれには兜をぬいでギヤフン

人事

▲三浦中佐（公主嶺守備隊長）三十日來長

▲永原取引所長　同日奉天へ

南滿電氣庶務課長末網胖氏は一日來長の出で地方視察のため高欄支配人は吉長往復、洮昂線を廻り歸連の豫定

自轉車の鑑札調べで未納稅金者が五百餘臺中三百餘あり署內に於て目下納收中

元兵庫明石紳出尋常高等小校長中井北雄氏は敎育勅語の軸物を自ら書し希望者に頒けると

岩上文雄氏內務省事務官はハルビンに向つたが三十一日歸長南下の豫定である、使命は思想方面の事情調査

長春軍は奉天野球軍の來征を期待してゐたが實業軍とのために廿九日は延期され八月五、六日頃實業軍を迎へた上で奉天、撫順軍は來征するであらう

千九十圓八十六錢が實收入一五六九九圓五六錢で、支出が一五六四八圓六〇差引本年度繰越が五十一圓四十六錢也であつた

人事

▲外山旅團長　卅日朝來奉

▲杉野大連市長　廿九日來奉

▲宮地第十四師團長　同上歸奉

▲大阪北野中學校生徒一行十五名　卅日大連へ

▲迎山關家落兒童九十四名　卅日歸奉

▲滿鐵新入社員一班廿四名　卅日撫順へ

▲東大生一行廿四名　卅日鞍山より來奉

▲東支從業員一行卅七名　卅日撫順より來奉

▲蜂谷領事　廿九日夜大連へ

▲梅野元滿鐵理事　廿九日過奉撫順へ

▲中西滿鐵地方課長　卅日朝來奉卅一日本溪湖へ

▲中尾長春署長　卅日過奉歸長

▲齋藤參謀長　卅日歸奉

▲伊藤朝鮮總督府事務官一行　卅日來奉同夜歸任

▲町野顧問　廿九日夜大連へ

人事

▲褚末璞氏　廿九日夜來奉ヤマトホテル

▲乾奉天署長　卅日大連より歸奉

▲田邊滿鐵理事　廿九日夜長春より來奉卅日急行にて歸連

……來奉各方面を歷訪し同夜は奉天地方委員を金澤亭に招待し懇談する處あつた

◇滿鐵社會課では八月一日午前十時から第二小學校講堂に於て神戶小學石澤會笑氏の童話會を催す由

◇近頃紅梅町の滿鐵宿舍附近に每夜の如く痴漢が現れると云ふので奉天署では警戒を嚴にしてゐるが盛夏の折柄一般人は特に注意が肝要である

奉海鐵道は八月一日全通か

南北戰の勃發により一時工事が中止の狀態となつてゐた奉海鐵道朝陽鎭に至る土工事（卅五支里）はその後工事は着々進捗し本月末までには全部竣工する豫定で八月一日には全線の開通を見るに至るであらうと

町の便り

◇鹿兒島縣の靑年を以て組織されたる南洲會では同會員で日本一周隊を組織し全國を旅行してゐるが卅日奉天に來り更に北滿方面の宣傳を濟まし朝鮮經由東上する豫定であると

◇慶應大學劍道部選手一行廿五名は來る八月廿七日頃來奉し奉天道場に於て對抗戰を擧行する筈

厄介な家出少年

本籍山口縣岩國町無職十時守一（一八）は鄕里の中學校一年を修了後職を求めるために去る六月廿日一（家出し）……叔父の貯金九十圓を盜み出しその上大阪方面に赴いたが、これと云ふ仕事が見つからぬので歸宅の途中ま〻釜山經由奉天まで來た、そして着奉後は公園のベンチ、驛待合室等に就寢し日中は水泳プールに日を過ごしてゐた處先月廿六日擧動不審の廉で警官の取調べを受け右の事情が判明したので、彼が所持せる金で鄕里までの切符を求めさせ同夜歸鄕の途に着いた、然るにどうしたのか草河口から再び奉天に舞ひ戾つて來たので目下奉天署の厄介となつてゐるが、警察では監視附で歸鄕せしめると

實業零敗
寶塚軍との野球試合

卅日午後四時から寶塚對奉天實業の野球戰は新グラウンドに於て擧行された審判田村（球）武井（壘）兩氏寶塚先攻、實業軍優勢のため四回迄に五點を入れられたる實業軍は奮戰して遂に七對零にて惜敗した、開戰六時過ぎ尙メンバーは左の如し

寶塚	原	5
	貴崎	9
	岡田	4
	川上	2
	平畳	3
實業	野	7
	大川	6
	片池	1
	香村	8
	小渡	7
	林木	9
	欄橋	8
	藤倉	6
	西	3
	小不大宮	3
	內永朝	4
	葛	5

◇中西新任滿鐵地方課長は管內の視察を兼ね新任挨拶のため沿線各地を歷訪中であつたが、卅日

哈爾賓

露國第一の名優が來て開演
本月の十五日ごろ

哈爾賓の演劇界は夏のシーズンに入つても特に注目すべき出物もなく有り來りのオペラや通俗的なドラマン俳優の如きも哈爾賓の土地を離れたことのない名もない俳優で誤魔化してゐたが、去る二十八日現在ロシアに殘されてゐる唯一の名優とも言ふべきマクシモフ氏から哈爾賓で興業したいから世話してくれと當地のウイノグラード氏宛に電報があつた、ウイーグラード氏は直に承諾の旨返電し目下劇場その他と交涉を開始してゐるがマクシモフ氏は八月十五日頃來哈する豫定である、當地では十回出演することゝなつてゐる、マクシモフ氏は帝制時代に於てはポーロンスキーやウエラ、ホロドナヤ、ルニチ、マコフスキー等と共に映畫俳優として名を得た人である、その後氏は映畫を見切つて漸次實演に鎭き外國に旅行中は寧ろ實演で非常な名聲を博した、現在は主としてレニングラードのアレクサンドロフスキー劇場に出演してゐるが、シヤリヤーピン去りモズジユーヒン去り現ソウエートロシアでは第一人者と稱せられてゐる

……れ當支局主催で、千山登りで出て來たらどうかとの希望者さへ

……くない爲め卽日旅順に來り再び就職口を探したが知人とて無く路頭に迷つた結果三十日午前八時旅順警察署へ保護方を願ひ出た、そこで在旅同縣人會に依賴し奉天松島町に居住する知人山口信市の許まで送り屆くる事となつたが、尙本人には實弟榮藏（二二）なる者門司に居る筈なるも不明であると

生れた人

▲月見町五　軍人上野與一二男與信　十七日出生

▲一戶町八　官吏船越俊尙長男顯輔　十七日出生

▲柳町一七　官吏多喜乃泉長男雄一　二十四日出生

死んだ人

▲鯖江町　大和屋藤本佐次姉トミ（四〇）は二十九日死亡

▲鄕町一の二　鎌倉淸之二女光子（六）二十八日死亡

▲元寶町　官吏山下淸三郞母みつ（七二）二十九日死亡

市井片々

黃金臺砲臺の實彈射擊で三十、三十一日の兩日は海水浴も出來ず大小河童連徒然に苦しむ、從つてこの二日間は黃金臺通ひのバスも運轉中止

◇この實彈射擊で黃金臺ヤマトホテルの別莊は例年地響きのため窓硝子十五、六枚は壞されるが今年は豫め窓を開放して準備してゐた爲め一枚の損害もなく川原支配人胸なで下してヤレヤレ

◇一方別莊內の奧さん達は同井上主任からの嚴しいお達しで何れも屋內に蟄居、ドガーンビリビリと來る音響に色を失つて「まア……」

撫順

一年ぶりに來て感慨に堪へない
梅野前炭礦長語る

前撫順炭礦長梅野實氏は廿九日午後五時着列車にて來撫直に筑紫館に入り、同夜は山西炭礦長、久保次長以下各課所長の歡迎會に臨み三十日午前八時半より山西炭礦長の案內にて古城子露天掘、オイルセイル工場地、大山南坑及び楊柏堡露天掘等を視察して、三十日夜は在撫官民有志の遼東館に於ける歡迎會に出席、同夜九時十分の終列車にて大連に向ふ筈であるが、往訪の記者に語る

丁度一年振りに撫順に來てなつかしい感じがしてならぬ、殊に自分が在職中懸案となり、その前途果してドウなるかと案じて居たオイルセイル事業も茲に山本社長の英斷によつて開始される事となり、その現場を親しく視察して無量の感がする、又露天掘も益々と擴張され機械の購入新たなる施設などによつて總てが進捗しつゝある事は炭礦のため慶賀すべきで自分としては心より喜悅の情にたへない、楊柏堡の露天掘も視察したがこれ又近く開掘される事となり撫順炭礦の發展は實に偉大なものである、今後益々發展せん事を望む

撫順神社工事

撫順神社の新拜殿は目下地均中で近く工事にかゝる筈であるが出來る丈け急速に工事を行つて來る十一月の御大典までには間に會はせる樣に當局者で努力して居る

南洲會講演

南洲會一行九名數日前來撫し、第一、第二小學校及實業協會樓上等にて各方面の人々に講演を爲し、同會の趣旨を徹底せしめてゐたが三十日午前六時五分發列車にて出發した

町のうわさ

◇公會堂に來てから市民は安堵して深く感謝し……

……てゐることは過般慰問金募集の時意外の金が集まつたことでも判るが慰安して殘つた金では記念品を贈る事にしたと▲北滿旅行で古城子の齋藤さんは終始一行の人氣物となつてゐたが、その高躯には皆弱らされ「放送局長」の異名を奉つた▲今度の旅行で旅行熱が大分

機關手の補助員
汽車課員を養成して

東支鐵道汽車課では維穀出廻りの旺盛な當時には從業員が不足し殊に機關手が少數であるので種々不便が多い、この缺陷を補ふ爲に汽車課社員全部に機關車乘務員としての技術を修得させ、本年の新穀出廻り期から必要があれば課員を何時にても機關手助手として召集し得ることゝした、それで試驗的に學術試驗を課して見た所及第したものは僅か二十五名であつた、に二十四日哈爾賓の社員四十八名不合格者に對しては相當期間の修學をさせて再び試驗することになつたが、合格者には直に實地練習をさせて一廉の機關手助手の資格を與へると

旅順

實業團慘敗す

二十九日午後四時から新市街グラウンドに於て大連滿鐵用度課と旅順實業團との野球試合あつたが、實業團先攻にて開始第三回表にては用度課一擧七點を入れたのに反し實業團は第四回裏にて漸く一點を酬ゐたのみ遂に七對一にて用度課快勝した

無職者保護願

原籍福岡市南港町一一六當時住所不定無職長谷川勝雄（二〇）は以前から濟南に居住し按摩業を營んで居たが時局の爲領事館より引揚げを命ぜられ二十九日大連に避難上陸就職口を求めたが、思はし

鐵嶺

三年ぶりにて奉中軍雪辱す
八點の差で鐵嶺敗る
廿九日の陸上競技

奉中對全鐵嶺の第三回陸上競技大會は廿九日午前十時入場式を行ひ小野運動協會長の挨拶終つて愈晴のグラウンドに對抗したが、奉中軍は過去二ケ年の力戰空しく未だ雪辱ならず今年こそは先輩の恥辱を一擧に雪がんと主將鈴木始め選手の面上精悍の意氣溢れ、鐵嶺軍は來るべき鐵開四公對抗の大會に臨む前の

試練であり此一戰に充分なる技を揮つて其實力を試さんと兩軍共に必勝の意氣を示して、二百米突競技を始め十二種の競技を開始したるが午前の競技は鐵嶺軍二點をリードし辛ふじて奉軍を牽制してゐたが、午後に至り千五百米突決勝の際一二着を爭ふ奉軍の岡田と鐵嶺の崔とがタツチして物言ひとなり、遂に一二着は除外されて三四五着の順で採點となり奉軍に二點を拔かれて同點となり更にホスジヤンプで鐵嶺軍の馬田崔等奮闘せしも効なく零敗を喫して一擧六點をリードされ、頽勢の挽回頗る困難と見られたる折柄

圓盤投げにて鐵嶺軍の强健網谷兼瀧し田邊又振はず四點を與へ、走高飛びに於て又三點を奪はれ實に十一點といふ大差を生じて最後の八百米突リレーに移り幸ひにして三點を奪回せしも遂に八點の差を以て鐵嶺軍敗れ、奉軍は三年目に雪辱の望み叶つてエールの聲も高らかに閉會した、時に午後四時十分、因に今年の競技には從來の奉鐵對抗競技の記錄を破りたるもの四種にして選手並に記錄は左の如し

種目	記錄	保持者
走巾跳	六米二二、五	錦織（奉）
ホ、ス	一二米八五	錦織（奉）
四百米	五八秒五分一	池田（鐵）
二百米	二五秒五分一	池田（鐵）

	鐵嶺	奉軍
百米	3	3
巾跳	3	3
投丸	4	2
二百米	3	3
飛高	2	4
五百米	0	6
千五百	4	2
圓盤	1.0	4
投槍	1	5
米走	3	3
四百	3	3
砲丸	3	3
八百米リレー	3	0
計	30.5	38.5

殆んど勢力伯仲の接戰……

尙兩軍の戰績左の如く各競技とも

大賣出し
良好な成績

去る二十二日より五日間の豫定を以て華々しく催した鐵嶺輸入組合創立記念大賣出しは、豫定五日間の賣行きが豫想外に良好な爲め、更に二日間を延期前後七日間に亘る賣出しであつたが、其の賣れ行きは頗る良好にて景品券の引換のみにても七千圓以上に達し一日平均千圓の賣揚を見た、期間中の景品券引換數を示せば（白券は一圓赤は半額）

日別	白券	赤券
廿二日	一九九	九八
廿三日	一一九五	一八〇
廿四日	一、〇七三	三七〇
廿五日	四〇八	二一六
廿六日	九二四	五二二
廿七日	六四二	五三〇
廿八日	六二五	六〇四
合計	五、八四六	二、五二〇

庭球戰の盛況

雨の爲め屢延期してゐた松屋カツプ爭奪庭球戰は二十九日の快晴に惠まれて開催され、第一回戰より復活戰二、三、四回戰を經て準優勝戰に移り各組の應援團非常に多く盛會を極めた、準優勝戰後の戰跡左の如し

◎安東　大賀 四 二 成瀨　荒川 ×

○石塚　臨平出 四 三 北村　鈴木 ×

優勝戰

◎安東　大賀 四 二 石塚　臨平出 ×

居留民歸還す

奧地支那人の對日感情險惡の爲め一時避難中であつた大疙疸居住邦人三名……

鞍山

石橋竣工
一日開橋式

鞍山附屬地外八家子村中を流るゝ桃林子河には橋なく附近各村落の不便尠からざりし爲め、地方事務所及び製鐵所其の他附近各部落より寄附金を仰ぎ石橋を架設工事中の處、今回竣工したので八月一日午前十一時より日支官民有志多數を招待し開橋式を行ひ、正午より鐵道西支那料理中華飯店樓上に於て盛大なる祝宴を張ると

瓜番人を人質に
五百圓要求

二十八日午後八時頃鞍山西南方約三支里の大路村の農夫韓紹鎰方の瓜番人小屋に馬賊四名侵入し二名は長銃を二名は拳銃をつきつけて率票二十元を强奪し、韓を人質として拉致し番人小屋に放火し燒き拂ひ身代金五百圓を提供せよとの脅迫狀を發したと

水町司令官守備隊を檢閱

水町司令官は守備勤務查閱の爲め山田少佐以下四名を隨えて三十日午後十時四十二分着列車で來鞍し近江屋旅館に一泊し三十一日午前四時三十分より乘馬にて鐵道線路巡察をなし、午前十時頃演習終り講評にて午後三時三分發急行で瓦房店に向つて出發した

面白い童話會

久留島武彥氏の高弟石澤舍笑氏は來る三日午後一時半着列車にて來鞍し、當地兒童慰安の爲め同日夕小學校講堂を會場として面白い童話の會を催すと、兒童は勿論一般父兄方の來聽も隨意であると

居留民會協議

當地居留民會にては三十日午後七時半より同所に於て議員會を開催し、豫て辭任を申出たる菅又理事の辭任受理並に退職慰勞金に關する件につき審議した

鮮人內地視察
人員は十五名

鐵嶺鮮人民會主催の朝鮮內地觀光團は豫定が幾分遲れて目下梁理事の手によつて旅行プログラム作成中であるが出發は八月廿日の豫定であり參加人員は十五名程あると

巡官博徒の爲に殺さる
馬賊と誤られ

通江口警察管內金家屯第四區分所巡官田慶富（二〇）は去る二十日管內新房廠王某方に賭博開帳中なるを探知し、同日午後九時頃一網に檢擧せんと單身現場に踏み込んだところ博徒の方では馬賊が闖入したものと早合點し傍にありし拳銃を以て巡官を狙擊し、腹部に貫通銃創を負はせて逃走したるが巡官は應急手當の効もなく二十一日死亡せりと

……人は時局も平靜に歸したるを以てそれぞれ前任地に歸る事になり上倉登を除く他の者は全部歸宅した

遼陽

中間驛慰問

遼陽地方事務所の社會係は童話會有志と協力して中間驛在勤社員其他の暑中慰問を開始し家庭活動や童話會を催すと其の日取りは左の通り

▲五日夜煙臺▲六日首山堡▲七日張臺子▲八日十里河▲九日沙河▲十日北哨▲十一日遼陽滿鐵クラブ▲十二日滿紡クラブ

傳染病續發

遼陽では近年稀なる赤痢の流行で初發以來既に三十七名に達し卅日朝鮮銀行員家族井口ヒサ子が罹病入院したので現在赤痢十四名であるが此の外猩紅熱一名パラチブス一名疸瘡一名が入院中であるのみならず下痢患者は相當多數ある模樣で警察署では三日夜小學校々庭で傳染病豫防活動寫眞を公會して一般在住者に警告すると同時に檢病的戶口調査を勵行し豫防撲滅に努力しつゝある

村上家の不幸

然臺村上郵便局長の良軍彥君（當歲）は滿鐵遼陽醫院に入院中の處遂に夭逝廿一日午後五時遼陽本願寺に於て葬儀執行

人事

▲武波遼陽署長は署長會議列席の爲め出旅中の處廿九日歸遼

▲外山旅團長　卅日午前五時十五分發列車で奉天へ

▲田川遼陽衞戍病院長　卅日午前九時廿五分發列車で大連へ

▲山原步兵第五十聯隊大隊長　同上

鞍山

醫藥學集談會

鞍山醫院醫藥學集談會七月例會は三十一日午後三時より醫院食堂に於て開催されたが、演題及び講師は次の通りである

一、勞働と疾病　伊藤俊三郞

一、想像姙娠の一例　三井欣藏

一、腸窒扶斯の初期症候に就て　國分信雄

星ケ浦聚落へ

八月二日大連星ケ浦に於て海濱聚落の爲め小學校では土倉、木村の兩敎師が約五十名の生徒を引率して出發す

溫泉聚落へ

鞍山小學校では三十一日より十五日間開催される熊岳城溫泉聚落に參加の爲め卅藤敎師は尋常四年より六年までの男女二十三名を引率し、三十一日午前十時發列車で出發した

輸入組合招宴

鞍山輸入組合理事阪元藤三郞氏は新聞記者全部を三十日午後六時より北二條町木和田レストランに招待し懇親會を催したが頗る盛宴で午後九時頃散會した

東大視察團

東京帝大生二十四名は三十日午前九時十九分着列車で來鞍し大孤山及び西鞍山採鑛所を見學し午後二時五十五分發列車で北行した

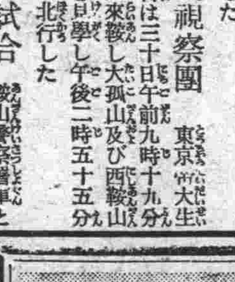
庭球試合

鞍山警察署軍と大正通軍は三十日午後四時三十分より大正通り庭球場に於て六組の優退庭球試合を擧行すると

土用稽古納會

鞍山警察署は先月二十一日より每日一時間劍柔劍道の土用稽古を開き猛練習を續けて來たが警戒多忙になつたので卅日午前九時より署樓上に於て柔劍道の納會を開き優勝者に賞品を授與し祝杯を擧げて散會した

一度使へばきつと御氣に召す　便利で重寶なサポールド　炊事用品　磨円鉄　サポールド



自動車修理裝飾　自動車ブローカー　家型天幕人道日覆窓幌調製　大連市信濃町電車通七十八番地　梅本工場　梅本義造　呼出電話八三三〇

青島　滿鐵指定　花月旅館　茶代全廢　御宿料　御一泊二食附金貳圓以上參圓五拾錢迄　御晝食　御一食金八十錢以上壹圓五拾錢迄　團體學生　御一泊三食附壹圓以上金參圓五拾錢迄

埠頭、青島驛、大港驛、市場、銀行各商店に約四丁にして交通の便利な場所で設備の完全と經濟的なるとを本館の誇りとして居ります　御來青の皆樣は家族的吞氣にして旅勞を慰するに此上なき旅館で有ますから何卒御利用あらん事を懇願致します

◎文明を裏切る病魔と思想◎

理想的靈藥提供

淋病請合藥　定價七日分金參圓也

梅毒請合藥　定價七日分金參圓也

二大新藥の特長

りんん病ばい毒請合藥

發賣元　大連市播磨町電車通り　日加榮商會賣藥部　（電七六五三）振大一五六六

賣捌所　三共商會　大連市沙河口大正通八五　電話六五三〇番

近頃驚嘆すべき性道德の頽廢
男女其觀念を轉倒す この世相を何と見る
——高島米峯氏談——

性の問題が男子に於ても女子に於てもあまりに露骨になり過ぎた、今から三十年前位を顧みた時に男も女も性の問題に就いて公に語り合ふと云ふ事は醫師位の者で普通の紳士淑女と云つた者はそうした方面の事を語り合ふ事は恥ずべき事としてゐたのである。然るに

男女問題 が次第に亂れて來たと云ふのか兎も角性の問題に就いて公然と語り合ふ事が男女とも平氣で居れる様になつて來た。昔は假令男子の爲に貞操を蹂躙されたと云ふ様な事があつても泣き寢入になり暗から暗へ葬つてゐたのを婦人側から慰藉料の請求をするといふ新しい事が行はれる様になり從つて離婚といふ様な事も昔は男の勝手になつてゐたのを女の側の主張から法律の力によつて貰ふといふ事にもなり男の側もそれに關連していろく反省させられる様になつて來たのであるが、これは確に人格的に覺醒した結果と云ふべきであつて從來の女性の無智なるに比して一段の進歩を認むべきである、そこまでは誠に結構であるが、最近に至つては更にその度が強烈になつて寧ろ男子をもてあそんで自ら快とする様な婦人が次第にその數を增し合法的な

結婚生活 に入つた婦人が而も子供の二、三人もあると云ふ長い結婚生活を續けて來た婦人が夫以外の男子に愛を求め遂に夫婦生活を破壞し新しい愛の殿堂を建設するといふ様なもの〻殖えて來たといふ事は過去の男子が妻以外に妾を蓄へると云ふ事を平氣でやつてゐた事を今の女が學むだものと見るべきであらうか、また過去の壓迫からの反動的の行動と見るべきであらうか、何れにしても中庸を失つた行ひである事は固より云ふ迄もない。人間が次第に物質の滿にのみ憧憬して人生をたゞ享樂の爲めの存在といふ様に考へ、そこに道德の存在を認めないといふならばそれは人生にあらず獸生とでもいふべきか、斯くともそれを無條件で諒容すべき理由は毛頭ない。今

男女關係 の根本思想が破壞されつゝあるといふ事實をまざくと見せつけられてゐる譯だが、これは男女の純潔が金で賣買出來るといふ事を國家が公認してゐるといふ事實に出發してゐるので、斯うした惡い制度を國家が徹底しない限り性道德に關する國民の觀念は決して向上するものではない。その惡い制度とは賣淫公認制度（公娼）そのもので、この制度を國家で許してゐると云ふ觀念が國民の性道德の基本になつて居ると云ふならば無料で提供する事もせらるゝ事も差支ない事である。從つて男女關係はどんなに亂れても日本の國家はこれを非難、攻撃、矯正する原理を持つてゐないのである。この國家の缺陷を滿たさんと我々は三十年

純潔運動 を續けて來てゐるのであるが今尚その目的を達する事は出來ない爲めに近來益々淫蕩頽廢的氣分が旺になりつゝあるのを甚だ遺憾に思ふのである。この淫蕩頽廢的氣分の漲つてゐる現代に於て從來あつた様な女の立場から貞操蹂躙慰藉料請求等の方から貞操蹂躙慰藉料請求の訴へを起さねばならぬ程女性の貞操が騷亂してしまつたと云ふ事は眞に痛惜に堪へぬ處である。かつて男はその様であつた、然し近來になつて男子の反省は漸く性道德の中庸に近づき性道德破壞の勇者を出すといふ事は皮肉を通り越して何と評すべきかその辭を知らない。希くば人よ、たゞ純潔であれ!—。

海邊小暑行
（二）　諸谷　春泥

船は入江の口に來た。沖の方には帆を上げた數十の戎克がかたまつて動かない。小磯に着物を脫ぎすて〻水に入る女の肌が白い。犬が戯れて一緒に飛び込んだ。岩身を繋く海橋には二三本の釣竿と經木帽がゆく。鵜の鳥が一羽、海水をすれすれに、船の舳に見えなくなつた。トロール船が、淡い煙を吐いて、これで田舍物の戎克の仲間に瀟洒な三艘。

魚は却々釣針にかゝらぬ。朱亞君と私が、あぶらめとあいなめの五尾を、あか水に放したのを總ての收獲として、とうく釣糸を切られてしまつた。陸にあがる。

文夫
さゞれ波一つ流るゝ海月かな

知人に捉へられて砂の上で話を始めた文夫君と、それをつくねんと聞くでもなく、聞かぬでもなく、あらぬ方をでも眺めてゐる朱亞君を殘して、山の間にあると教られた池の方へ行つて見た。土を盛あげて、石をのせた形ばかりの墓がある。

裸の子が、も一人の裸の子を追ひかけて來た。一人は池の傍で、チヤアく小便をした。すぐそこに便所があるのに—。そのあとへ子供を伴れた女が、パラソルの蔭で釣糸を垂れた。池には一ぱい蘆が蔓つて、田のやうに細いうねが作られたところに、刈干した蘆が小淋しい。

春泥
螢ゆくや青蘆なびく沼の緣り畦
細し海に靡ける青き蘆

そのうち、朱亞君と文夫君の立ちあがるのが見られた。何かを叫んでゐるのだが、きゝとれない。持つて來てくださあ——い、と私が大聲を山の中腹からひゞかせ乍ら驅け下りる。文夫君が、ずるいぞと、私につゝみを突き出す。二人とも大儀さうだ。私は構はず、展望を占めるべく山を登る。

朱亞
山登る夫婦に雲の峰きびし
夏草のそよぎやまぬに息苦し
青嵐つれだつ人のかぐはしく

冬は外海の暴威を山によつて護られ、夏は—今は—穩かな營みに移つた老虎灘の漁村が、兩手の輪の中に抱かれる。それに混ちる青い屋根。赤い屋根。樹々。—坂道に埃を濛々とのこして疾走する自動車。電車の終點に續く川と海を架する橋には人と馬車が乏しく渡つてゐる。夢の中の影繪である。山と山に狹められた街道が見え隱れに這つてゐるあの山を越せば賑やかな町がある。目の下には船では判らなかつた海草が黑々とゆらいでゐる。ところどころ海底ものぞかれる。

漸く文夫君ら二人が來た。

文夫
炎天の山に聳ゆる療養院
目にあまる水鐵の中の舟一つ

朱亞
夏空や山に圍まれ田一枚

春泥
夏の雲奇岩よけゆく戎克かな
蜑艀や人魚の如く泳ぐ見ゆ

新刊紹介

▲改造（八月號）支那革命軍と日本帝國主義（猪俣）樞密院改革問題（蠟山）モスクワの印象（中條百合子）——東京芝區愛宕下町四の六改造社五十錢

▲婦人畫報（八月號）着物からくり——古物利用法の話、美容院評判記、婦人界寫眞グラフ——東京京橋區疊町一東京社八十錢

▲神道の友（八月號）東京牛込區天神町三五双人社十五錢

▲女性と滿洲（七月號）大連市常盤町一女性と滿洲社十錢

▲露西亞政府豫算說明報告（一九二七、二八年度）露西亞事情第四十二輯東京丸の內丸ビル八九一區露西亞通信社廿錢

▲札幌農林學會報（八八號）北海道帝大農學部內札幌農林會

▲昭和俳人名鑑刊行 俳家人名辭書であり又代表句集で東京小石川白山前町素人社より發行の筈にて俳人の加盟を募つてゐる

▲小波お伽全集發行 巖谷小波氏が四十年間努力のお伽全集が東京高輪南町五三千里閣から装して出る全十二卷豫約出版毎月拂五圓入金五圓前拂六十錢第一卷奇怪篇、第二卷小女篇、第三卷口演篇

▲人相の秘鍵（櫻井大路、高木乘合著）支那の觀相學を基礎とし種々の相法に就て學的であつて且つ通俗平易に人相を觀る術を詳述してある——東京日本橋區元大工町四二萬里閣書房二圓

▲筑紫集（柳原白蓮著）著者が九州にあつた當時即ち大正四年の踏繪、同八年の几帳のかげ、幻の華芽の詩歌及び戯曲「指鬘外道」の作全部を集めたものである著者は後序に「弱き者の姿—「囚れびとの淋しき涙の滴り」であると云ふ——東京日本橋元大工町四二萬里閣書房二圓五十錢

▲日蓮宗綱要（清水梁山著）本書は著者の該博なる造詣を傾注して筆を執つたのであるが未完にして逝き絶筆となつたのを補輯したもので同宗の宗旨たる本相觀心の二大門を詳說し大旨一貫日蓮宗の大要を知らんとする者の好參考書——東京小石川區原町六丙午出版部二圓

▲創造日本（八月號）東京神田區三崎町三ノ一其社十五錢

敗退將棋（其六）
滿日名家

角香交角落六段 △飯塚勘一郎
四段 ▲三上市太郎

【圖は前號指了迄の局面】

▲三上氏

△飯塚氏

持駒 三上氏 桂歩　飯塚氏 銀歩歩

【盤面以下指方】▲四五歩△四七金▲三四金△六五歩▲四四角△六四歩▲同銀△六五歩▲七五歩▲八五歩△同歩▲同桂△同桂▲四六歩

【對局者の感想】三上四段曰く三四金は豫定の組上げであつたが大分危險も伴ふが止むを得ない順序で強く戰ひます、飯塚六段曰く敵に三四金と出られては緩い手は禁物です、思切つて六五歩と逆に突出し持銀の活躍を計つた。三上四段曰く四四角は模樣に供り強く七七角と切つて戰ふ意味です。三上四段曰く豫定では七七角と切る心算であつたが角を渡しては危險が多いので五三銀と引いて隱忍した。

【大崎八段講評】上手強く六五歩と突出して攻勢を採りしは聊か指過ぎの感あるも強く爭ひつゝ實力を發揮せんとする意にあつてよろし。下手五三銀と引きしは弱し。強く七七角成同金六五桂と豫定通り攻める方總ての力を發揮して優れり。

お嫁入のお仕度店
單笥、鏡台專門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。
日陰町 遊樂館裏
川崎商店
電話七九五六番

MUNDLOS
MUNDLOS AKTIEN-GESELLSCHAFT
ミシン界の權威
獨乙製 堅牢無比「モンドロス」
大連市西通五十四番地
モンドロスミシン 滿洲代理店 河島ミシン商會
電話七二〇〇番
（型錄御用の方は御一報願升）

商標
何屋が出來ますか
懸賞募集
◇磐城町十一番地のコンクリート新築五間、間口の店あれは何屋だか當て〻下さい。ハガキで結構です。
宛名 磐城町十一番地
◇締切は……八月三十一日
九月十五日發表
◇正解者五百名に限り「別製コンパクト」一個宛呈上
御同答の御方へ二千人に限りお手拭一枚宛呈上
右多數の場合は抽籤致します
"ハテ何屋が出來るだらう"

滿日コドモページ

各校兒童作品 成績紙上展覽會

老砲手の話

旅順小學校六年　山田文子

二人の少年が泳ぎくらをしてゐた。一人は老砲手の子であります。

老砲手は二人の泳ぎくらを樂しさうに見てゐた。其の笑顔には愛の光がみちみちてゐた。自分の子は相手を二十米突もぬいてゐる。心の中で元氣でくわつぱつな子だとまんぞくさうに笑つてゐる。すると其の中どうしたのか相手に三四米突もぬかれてしまつた。老砲は急に氣をもんで「しつかりしろ負けるな負けるな」と大きな聲ではげました其の中でも樂しい心掛けがふくまれてゐる。

其の時「ふかだふかだ」といふ船長のけたゝましい叫び聲にいままでの樂しい夢はやぶれ暗いやみにおとされたのです。どきつとして我が子を見た。

三四百米突の所に大きなふかの頭が見える。老砲手のおどろき一番かはいい我が子の事であります。氣がくるつたやうに甲板から「逃げろ逃げろ」と聲をかぎりに叫びつゞけたが、二人の耳にはいらない。老砲手は一生けんめいです。二人がやうやく氣がついた時にはもうおそい。ふかは早十數米突の近くにせまつてゐる。大病人のやうに青ざめた顔にはかたい決心の色がうかんで來た。もうこれが最後です我が子は到底たすかる見込がない。大砲をうつより外にないと思つて大砲のそばにたつた。するどい日の光をあびた老砲手のむねは我子を思ふことで一つぱいです。急いで彈丸をこめねらひをさだめた。手はわなわなとふるえてゐる。顔はますます青白くかわつて行く「あつ」人々が叫んだとたんずどんとすさまじい大砲の音がとどろいた。とうきはげしくうつてゐる、老砲手は大砲に顔をつゝぶしてゐるうちにだんだんと氣がぼんやりとなつて行く。

急にどつと喜びの聲が起つた。ふかが死んだのです。老砲手はふと顔をあげた。其の時はもうぼんやりとなつてなにもわからない。たゞ限りない喜びの聲が聞えるばかりです。

書方

大連大廣場小學校尋五　本山良雄

旅旗防比此皆
腰腹臭息戰彈

尋五　本山良雄

手術

遼陽小學校高二女　古田きく

私はふとした怪我が元となつて醫者の手術を受なければならなくなつた。私は其の事を申し渡された時「はつ」として、かつて覺た事のない恐ろしさが、胸の邊までこみ上て微に身の慄ふのを何うする事も出來ずに唯醫師の顔ばかりを見つめて居た。明日は、此の病院に來て手術を受けなければならぬ、それはまだ幼い時から一度も手術など受けた覺えのない私に取つては何よりも恐ろしいものであつた。家に歸つてからも明日の事が心配でならない、姉は何かと心配して下さつて色々慰めて下さるが少しも其の親切なお言葉も耳に入らない、もう胸がどきどきして明日は何んな事をするだらう、そして身を切られる時は、どんなに痛いだらうと思ひ通して其の一夜を過ごした。さて、いよいよ其の日が來た。私に取つては恐ろしい日だ。姉は私が朝から心配さうな顔をして居るので「もうそんなに心配せずにさあ早く御飯を食べて病院に行きませう」と言はれて無理にも箸を持たせて下さるが、どうしても御飯が喉を通らない。おかずは私の大好物を選んで作つたのであるが石ころと變りなく感ぜられた。

父が病院に行くと仕度をして來られたので、仕方なく家を出たそれは、いやがる犬を鎖を附けて引ばられて行く樣に。

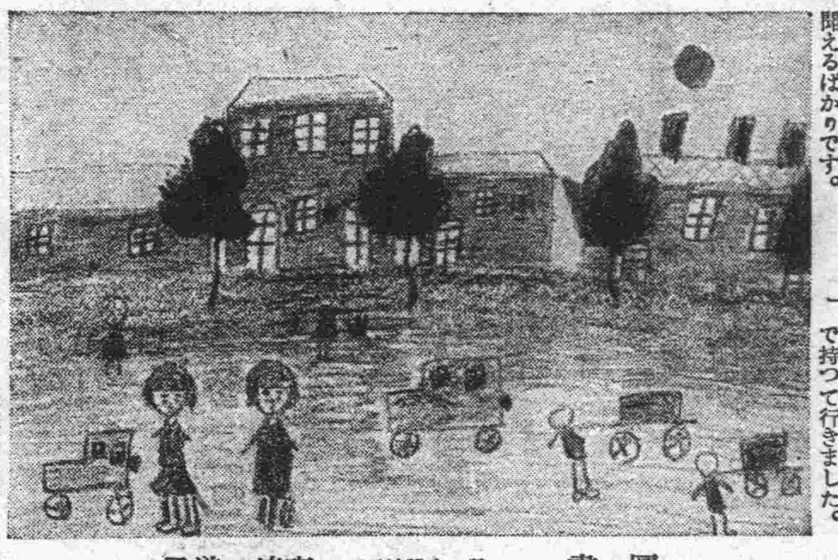
いよいよ病院に着いた。入口のドアを開ける時言ひ知れないいやな氣持になつた。内に入ると先生や小父さんや、兄さん達が待つて居られる。暫くすると看護婦さんが私を呼ばれた。私は思はず「ぐきり」と身ぶるひして何うしてよいか分らず恐ろしさに立悚んで居ると、中から白い上衣を着た先生がお出になつて私の手を引いてぐんぐん連れて行かれる。もう何うすることも出來ない。されるが儘に任せてゐると、先生は寢臺を指さして「さあ此處に寢なさい」と言はれた。私は不自由な身體を用心深く靜かに横になると、今まで抑へて居た恐しさが一時に込上げて來て、もう心の中では泣いてゐる。

胸の動悸は高くなつて來る。看護婦さんは親切さうに私の側に來て「心配しなくてもいゝのよ痛くないやうにして切つて下さるからね」と慰めて下さる。

間もなく小父さんが一人入つて來られると四方の戸を「ぴしやん」と閉ぢてしまはれた。私は平氣な顔をしやうと思つてゐるが涙が眼に浮んで來る。小父さんは「君子心配しなくてもいいよ、小父さんが、來たのだからね」と私を勵まして下さる言葉も顔をくもらせて話して居られる其の内に先生方は手を消毒したり眞白い薄い手袋をしたり、かちかちと音をたてゝピンセットを取出したり、ピカピカ光つたナイフや鋏など取出して一々丁寧に消毒して居られるのを見てゐると、不意に私の顔の上に白いガーゼを被せられた。驚いて取除けやうとした其の時又今度はいやな臭ひのするガーゼが鼻と口の上に被せられた。私は驚きの餘りに手で搔き除けようとすると、誰かゞ手を握る。足をもがけば足は、バンドで寢臺に括り附けられる。私はもう何うすることも出來ずに臭い臭いと頻りに言つて居る中にだんだん疲れて來て果は夢の中に引ずられて行く。眼はうるんで來る。すると先生の聲が耳元で「其の臭いのを澤山吸ふのです」と聞える。また「なアにこんなにもがいて居る中に、すんでしまひますよ」と微に聞える。二三分と過ぎて行く中に耳はがんがん鳴り出し目はだんだん暗んで來て夢か現の樣に過ぎた。時間は僅かに四五分其の中に夢も打消されて「さあ濟みました」と醫長さんの元氣な御聲に、また藥も醒めて、氣がついた。

看護婦さんが顔のガーゼを取られる。私は眠りから醒めて、あたりを見廻した。一番に目についたのは眞白であつた先生の手袋が朱に染まつて居るのが分つた。あゝあれ程心配して居た恐ろしい手術もいよいよすんだのだと思ふと今までの心配も洗ひ流されて起上らうとした。さあ大變疵口が痛い。先生や看護婦さんが總體で抱き起して眞白な繃帶をくるくる胸に卷いて下さつた。今までの張り切つて居た元氣もなくなつて、早く治ればよいがと祈つて、寢臺の方に横たはつた。

評―こゝまで來るともう綴方の域を脱して立派な文藝です。



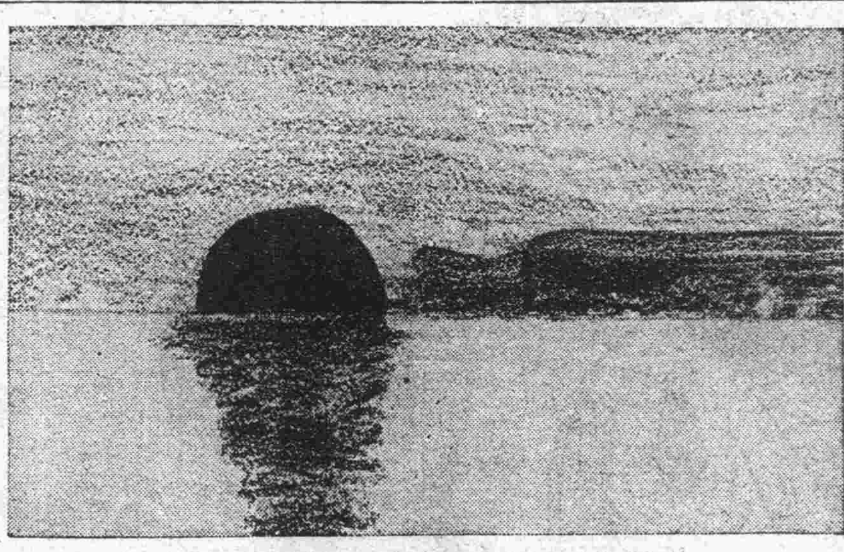
圖畫　營口小學校尋三　鹽崎道子

石をはこんだ事

藤家屯小學校尋四　近藤進

晝の會がすんで、外で、かみでこしらへた、ひかうきを、とばして、遊んでゐると、かねがなつたので教室にはいりました。吉浦先生が「お山に、石を、おくから、石をみつけてゐらつしやい」と、いつたので、すぐ、僕だちは、みつけに行きました。鐵二君が「僕の家の前に行つたら、たくさんあるから行かう」と言つたので、僕が「どれだけあるかね」と聞いたら、鐵二君が「たつた、五つしかない」と言つたので「まあ、いいから行つて見やう」と言つて、行つて見たら、十三もあるので、びつくりしました。そして、鐵二君と、僕が、一つゞつ、もつて、來よつたら、靑木君が「なんだあ、かるい、石か」と言つて、向ふへ、行つてしまひました。學校の門まで來ると、勝村君が「こうかん、せんきや、いかん」と言つたけれど「いやだ」と言つて、お山まで持つて行きました。

そして和同先生達と、たくさん石を、運んで驛の方へ、行きよると、靑木君が、四角くて、長細い石を、一生けんめいで、しよるので、僕と先生とで手つだつてやつて、だんだん石をころがして、もうと、小林先生のおつた所の少し、うしろまで來て休んで居つたら、今度は、勝村君と下郡君とが來て、けんくわを、はじめました。一番先に、勝村君が、この石は「おれが、みつけたんだから、お前なんかかせいして、いかん」と言つたら、靑木君が「したつて、いゝぢやないか」と言つたら、今度は下郡君が「人が、かせいしてやるのに、どうして、かせいなんか、するんかね」といつて、靑木君をいじめました。靑木君は、おこつて、勝村君の石のかんぞうか、左のしんぞうの、あたりを、げんこつで、ぽかんとなぐつても、勝村君は、泣きませんでした。今度は、勝村君が、なくつたら、鼻に、あたつたので、鼻から鼻ぢが、たくさん、出ました。僕は、きみが、わるかつた、ので、見ないで居ました。そして先生を、よんで、靑木君の、鼻にわたを入れました。そして靑木君 學校の中へはいりました。女の人たちも、わつしよいわつしよいと、何人も、かかつて一つの石をはこんでました。門のそばに大きいのや、小さいのや、色々のが、集つてゐました。吉浦先生は運んで來た石を、お山にのせてゐました。おかへり、なさいと、先生が、おつしやつたので、かばんを、下で家へかへりました。



圖畫　芝罘小學校尋三　村尾公子

私のお母様

大連松林小學校尋三　福島美智子

私のお母様のお名前はしづ江と申します、お母様は大へんおこりんぼうです。かほを見たらすぐわかります。いつもおこりんぼうのかほをしてゐらつしやいます。それですぐわかります。私はお母様が大きらいです。いもうともお母様をきらひますうちの赤ちゃんだけはお母様がすきだけれど、それはおちゝがないとこまるからです。大きくなつたら、きらひになるでせう。時々お父様がお母様を追ひだしてしまをほかとおつしやいます。私がえゝといひますと、妹が「こまるわ、ごはんたく人がゐないんですもの」といふから、お父様が「僕がたいてやるからいゝだらう」と、おつしやると「お父様のたいたごはんはまづい」と言ふと、お母様がそばでわらつてゐらつしやいました。

幅飛

聖德小學校五女　濱田房枝

今日も幅飛をしなければだめだと思つて、幅飛の場所へ行つてしばらく休んで居りました、するとしばらくして筒井さんと相川さんと堀池さんの三人が入らつしやいました。私はもうつかれも止んだので幅飛をする用意をして、飛ぶ所に行きました。筒井さん達は向ふの方でよく飛んでちやうだいねと、盛んに言つてゐます。私はあんなに外の人は言つて居らつしやるのですからよく飛ばなくてはならないと決心して、心もおちつけた後何もかも忘れて、一生けんめいになつて飛んだ、飛んだ所を見ると、三米突二十位しかない、筒井さん達はよく飛べたわね、とかいつて居ましたが、私は殘念でたまらない、こんな事では出られない、もう何遍も飛ばなくてはだめだと思つた。何だかがした、今度こそはと思ひながら、又飛んだ、今度は手がついて惡かつた。でも足の所は三米突卅八位は飛んで居た。私はどうしても自分の思ふやうに飛べないので泣きたいやうな氣がした。相川さん達は一生けんめいになつてよく飛んでちやうだいねと叫んでゐる。私はどうしてこんなに飛べないのかと思ふと殘念でたまらない「神樣どうかよく飛べるやうにして下さい私も一生けんめいになりますから」と、心の中で願ひながら飛んだ。今度も又手がついた。しやくにさわつて仕方がない、どうして飛べないのでせう、きつくなつたのでしばらく休んで居た。筒井さん達は心配さうな顔をして、元のレコードは六年生が三米突九十だものね、等と言ひながら、私の飛んだのをはかつて居る。私もそんな事を思ふとはづかしい。たつた三米突五十か四十なのでどうしやうと思つた、しばらく二三度飛んで居ましたがもう大分おそくなつたのでもう一度飛びませうねと言ひ合つて又飛ぶ事になりました、筒井さんや相川さん達は地に頭をすりつけて一生けんめいに「どうか神樣よく濱田さんが飛べるやうにお願ひします」と、言つて、手を合せてがんで居る。私は何だかどうしたらいひか分らなくなる程でした。私は始めて此の人達の心をさとつた。どうしても今度は七十でも飛ばなければならないと思つて、一生けんめいになつて飛んだけれども七十までは飛ぶ事が出來なかつたのです。殘念で殘念でたまらない、筒井さん達に申しわけがない、私は半分は泣きさうでした、筒井さん達は殘念さうな顔をして「もう一度御願だから飛んで」と言ひました、私はきつかつたのですけれど飛べなかつたのでもう一度飛んで見る事にしました、筒井さんは一生けんめいにおうえんをして居るので、今度こそわと思つて一生けんめいになつて飛んだけれども不仕合せなことには又よく飛べなかつたのでもう殘念でたまらない、いくら殘念がつてもだめです、ようし今は飛べなくても今度の運動會に勝つて筒井さん達を喜ばせやうと決心しました。

童謠

りやうが

營口小學校尋三　中野和俊

もうとほりやうがに
いつたとき
かもめがにさんば
とんでゐた
りやうがはなみが
ひどかつた
りやうがのみずを
よくみたら
むかうのほうまで
にごつてた。

夕ぐれ

營口小學校尋四　佐賀勇

夕日がおちて
滿月が
東の空に
上る時
道にまよつた
子がらすが
かあかあ鳴いて」
とんでつた。

うちのながちやん

大廣場校二女　濱田マサ子

うちのながちやんはとつてもなきみそのうそつきです。いつもあさごはんを一ぜんたべたらはがいたいといつてなきます。私がうめぼしをいれてあげようかといひましたら、あたしのかみをひつぱりあしをふんばつておこります。

「ながちやん、あんたそんなにないたらいけません。それからはがいたいことはうそでせう。ではなにでなほりますの」といつたら「あのーさとう水のんだらなほるの」「そんなことい ふならうそでせう」といつたら「うちよぢやないよ」ばかなまさちやん」といひます。「それでは、さとう水もつて來るね」といつたら「うれちいな」といひます。「もう學校へ行くね」といつたら「行つたらいかんばかやろう」といひます。それから「さつきはがいたいつてうそだつた」といひます。「うそつきねー」私がピアノをひくと、子どもぺやでうたひます。あしたきれいなげたはかしてあげるといつたら「うんよし」とよろこびます」

評―こまつたながちやんですねだけどこんなことをかいたことが、ながちやんにしれたら、ながちやんは、どういつておこるかわかりませんね。

耳鼻咽喉科（入院隨意）
森本醫院
醫學博士　森本辨之助
大連市大山通郵便局横（愛宕町角水翁）電537

製身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店
大連市浪速町四丁目

ラヂオ案内
○電池不要 高聲セット 舊式の電池類一切不要 電灯線使用經費月廿錢
○B エリミネタ 不經濟の乾電池の代用 永久的經費月十錢
○眞空管の若返り 料金五十錢期日迅速 新品同樣となる
○製作改造充電 礦石よりスーパー迄セット部分品品揃ひ 特に技術的の相談に應ず
最古の店 最新の技術 内藤商會 大連市山縣通一一四 電話四二五七番

日本ペイント
創立三十年紀念二大奉仕
萬歲
國家奉仕 塗料智識普及宣傳 講演、映畫、實驗、
機材木材の大輸入國たる我國の將來に鑑み國民全般に塗料に關する科學智識を宣傳して國家經濟に資せんとする奉仕企畫にして社費を以て講師技師を派出し講演、映畫實驗等により其徹底を期せんとするものであります。
華主奉謝 萬歲號塗料特法發賣 ジンクペイント、光明丹、ボイル油
多年研究の成果たる新製品萬歲號（御大典を印象すべき新記號）を發賣し特別の方法により本品を通じて販賣店需要家其他すべての華主各位に利益を分配せんとする報謝企畫であります。
●昭和三年四月一日より向一ケ年間萬歲號の中に報謝券が漏れなく入れてあります。
滿洲代理店 合名會社 原田組 大連市山縣通二十一番地 電話代表八一一一番 支店 奉天千代田通二十番地

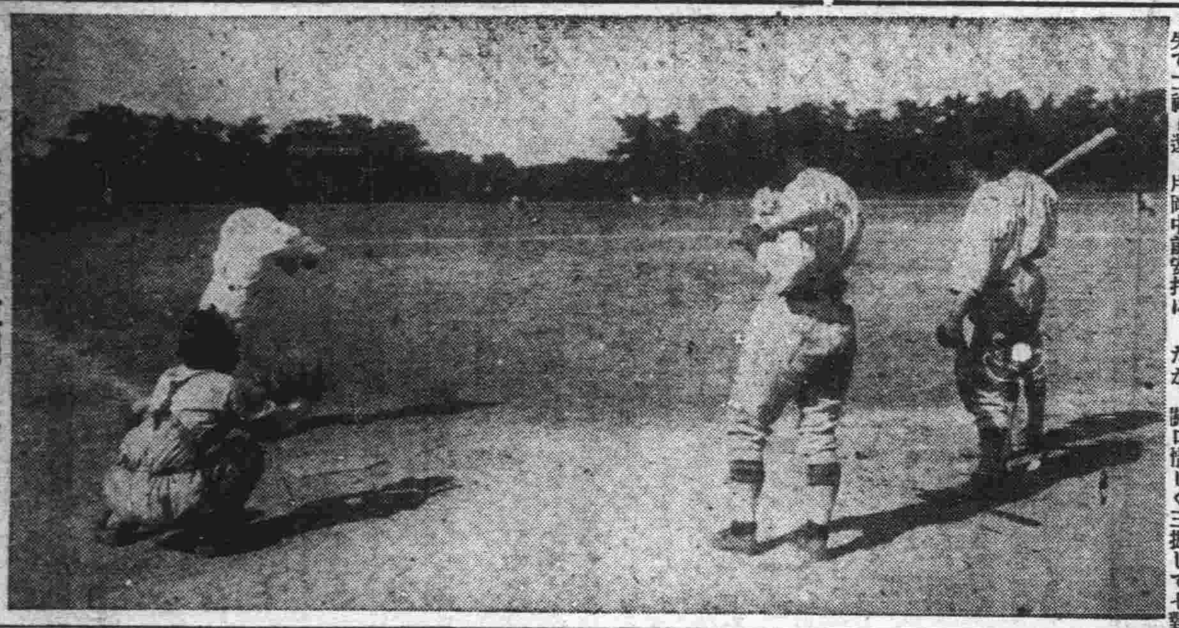
滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

篠突く雨を喜ぶ人々
そは勝又特製のレンコート着用者
防水外套 八圓位より十三圓位まで（ゴム入り二重仕立）
學生用マント 三圓位より……六圓位まで（ゴム入り二重仕立）
景品附賣出中
KATSUMATA & CO IWAKICHO DAIREN TEL. NO. 6761.
勝又洋服店
大連磐城町電話六七一六一番 振替三九三六番

土木建築設計監督請負
合資會社 共進組
電話三六〇三番 大連二葉町七一

獨創革命的の新出現
偽らざる告白
▼昭和二年度の大改良を加へられ一躍邦文タイプライター界絶對の優良品となり
▼殺到せる注文に本社の製品間に合はず申込順に提供する盛況是を立證し
▼滿洲に於ける官衙、滿鐵、銀行、諸會社、商店等の爭つて新規御採用
東洋 和文 タイプライター
本機の特色
▼豫備練習を要せず▼行字間の六種間隔變更▼和文歐文の混記▼全面永久不消滅の見出文字▼完全なる縱横印書▼美濃判全判大の印書▼全部硬質活字―即廉價
他機の有する機能は悉く兼備す
―（御申越次第型錄進呈説明者參上）―
滿蒙代理店 小林又七 支店 大連 電話 山縣通 代表一六一六番 …

正品
日露丸
各軍醫總監御推賞
現業員の能率を增進
或工場では約三百餘名の男女を使用し急救藥として「日露丸」を常備して置きましたら成績誠によろしくその結果でありますものか缺勤休業者が減少して一般從業員の健康と共に能率も增進してきました
主効 胃腸病・肺・肋膜炎・下痢・吐瀉 食傷・水あたり・傳染病豫防
定價三十錢・五十五錢・一圓・二圓
發賣元 大連 日本賣藥株式會社支店



大連商業の猛練習振り

7―0
立大軍の打撃振はず 無殘零敗を喫す
對滿倶一回戰の成績

立教對滿倶第一回戰は三十一日午後四時十七分より安藤（球）櫻井（壘）兩氏審判滿倶先攻で滿倶球場に開始、立教最初辻を立てたが三回と五回に失策と安打に二點と五點を得られ七回表より片田代つて漸く食ひとめたのに反し、滿倶青山は完全に立教の各打者を封じ六回鈴木（平）に代つた岸田に當り損ねの内野安打を許したのみで八回裏まで走者に二壘を與へず、僅に九回裏二死後二安打を許したが次打者を三振に討ち取りつひに遠征軍の第一戰を零敗せしめ午後六時三十五分閉戰した

經過

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立大 得點	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立大 安打	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
立大 敵失	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
滿倶 得點	0	0	2	0	5	0	0	0	0	7
滿倶 安打	1	0	3	0	2	2	0	0	1	9
滿倶 敵失	0	0	1	0	3	1	0	0	0	5

△第一回 滿倶二神投越安打に出で疋田のバントに封殺、疋田二盗に刺され木原三振▲立教國友二飛渡邊左飛後片田ストレートの四球を得たが二盗ならず（兩軍〇）

△第二回 滿倶片岡中飛、中井二飛、上條二飛▲立教野田二飛、鈴木政三飛、關口三振（兩軍〇）

△第三回 滿倶青山投飛失宗正の二遊間安打で二三進花滿遊飛後二神二遊間テキサスに青山、宗正生還、疋田右邪飛後木原三遊間ゴロ安打に出たが片岡の三ゴロで二壘に封殺▲立教辻投飛、大内三振、鈴木平三振（滿二立〇）

△第四回 滿倶中井三飛、上條中飛、青山投飛▲立教國友二飛、渡邊三振、片田中飛（兩軍〇）

△第五回 滿倶宗正四球、花滿遊飛失に生き二神の三飛に宗正三壘に封殺疋田も投飛して花滿も三壘に封殺されたが木原の三飛失で二神生還、片岡中前安打に疋田生還、木原片岡重盗後中井四球上條の遊越テキサス左翼手の三壘暴投に三走者を一掃し青山遊飛にやんだが、一擧五點を加ふ▲立教野田三飛失に出たが鈴木政三振、關口三振、辻投飛（滿五立〇）

△第六回 滿倶宗正一飛後花滿三壘左を拔き二神一二間安打右翼のファンブルで二三壘に進んだが、二神離壘して二三間挾擊の際三壘走者花滿本壘を窺つて挾殺さる▲立教大内三振、岸田内野（鈴木平の代打）安打したが、國友二飛、渡邊遊飛（兩軍〇）

△第七回（立教辻退き片田プレートに入り中島右翼となる）滿倶木原選球片岡の投飛で二進、中井三振後上條も四球に出たが、青木遊飛に上條封殺▲立教片田左飛、野田三飛、鈴木政中飛（兩軍〇）

△第八回 滿倶宗正中飛花滿二緑川（二神に代る）三振▲立教關口二飛、中島四球正田（大内と代る）三振鈴木平田遊飛（兩軍〇）

△第九回 滿倶疋田木原共に三振後片岡三壘側安打したが中井三振▲立教打順よく最後の攻擊に入つたが國友二飛馬場（渡邊の代打）遊飛片田遊飛強襲安打し野田の左前安打に初めて二壘を踏み鈴木政四球にて滿壘となつたが、關口惜しく三振して七對零で慘敗した

零で慘敗した

（立大）

		打	得	安	犠	盗	振	球	失
3	國友	4	0	0	0	0	0	0	0
8	渡邊	3	0	0	0	0	1	0	0
PH	馬場	1	0	0	0	0	0	0	0
91	片田	3	0	1	0	0	0	1	1
2	野田	4	0	1	0	0	0	0	0
5	鈴木政	3	0	0	0	0	1	1	1
6	關口	4	0	0	0	0	2	0	1
1	辻	2	0	0	0	0	0	0	1
9	中島	0	0	0	0	0	0	1	0
4	大内	2	0	0	0	0	2	0	0
PH	正田	1	0	0	0	0	1	0	0
7	鈴木正	1	0	0	0	0	1	0	1
7	岸田	2	0	1	0	0	0	0	0
	計	3[illegible]	0	3	0	0	8	3	5

（滿倶）

		打	得	安	犠	盗	振	球	失
8	二神	4	1	3	0	0	0	0	0
8	緑川	1	0	0	0	0	1	0	0
3	疋田	5	1	0	0	0	2	0	0
9	木原	4	1	1	0	1	2	1	0
2	片岡	5	1	2	0	1	0	0	0
5	中井	4	1	0	0	0	2	1	1
6	上條	3	0	1	0	1	0	1	0
1	青山	4	1	0	0	1	0	0	0
7	宗正	3	1	1	0	2	0	1	0
4	花滿	4	0	1	0	1	0	0	0
	計	37	7	9	0	7	7	4	1

◇殘壘數 立大一四 滿倶一六
◇試合時間 二時間十八分

パツトの響

▲五大學の一つとしての立大のプレートを見んものとファンがこの暑さにもめげずに押寄せ來り、惡野次も飛ばず終始拍手だけの應援振りは甚だ嬉しかつた▲全試合を通し滿倶は立大を壓迫し續けた最初の辻は二回まで調子よく投げて居たが、三回より滿倶の覘ひ打ちに遂に亂調子となり遂に七回で片田に後援をたのまなければならなくなつた片田が四五回の處で交代して居れば或はあれまで點を與へず濟んだであらう、青山は最初から敵を呑み込んで居た、しかも滿倶七點を獲得して斷然樂に投げて居た▲立大は滿倶青山におさへられたと云ふより寧ろ打擊が振はなかつた、僅に三安打を得たに過ぎない、立大ともあらうものがいさゝか心細い▲立大軍暑さのために少々へこたれて居るらしい、對二回戰には正投手片田か岡を立てるらしい、片田は少々荒いプレヤーではあるが早明等を苦戰させた投手だ必ず面白い試合を見せるだらう

連日の猛練習に著しい進境
愈よ三日壯途に上る 大連商業野球チーム

滿洲豫選に優勝し榮ある甲子園の全國中等學校野球大會に滿洲代表チームとして出場する、大連商業學校野球チームは連日の炎天をものともせず二宮監督櫻井明大選手コーチの下に午後一時より六時迄實業球場に於て猛練習をして居る六大學で名聲嘖々たる櫻井先輩のコーチは守備打擊共に見違へるばかりの進境を見せて居る、然も梅本主將の主將振りは一段とナインをひきしめ近來稀に見るチームワークがある

打擊方面では堅實に當りを見せ牧水田梅本兄松原等一際目立つた打擊振りを示して居る、又守備方面では水田の元氣梅本（弟）松島大藤高橋森等が中等學校放れしたプレイを見せて居る、現在のコンディションより見れば本年は必ず善戰するものと見られる、猶來る二日午後四時より先輩聯合軍と一戰を交へることになつた

又一行は三日出帆の定期船にて遠征の途に就くことになつたが二日午後七時よりホテルルーフに於て先輩及び野球關係者その他市中聯合の送別會を開くことになつた會費は一圓申込は滿日社運動部宛である

けふ正午後四時から
本社後援 立教對滿倶二回戰 滿倶球場において擧行

スポーツ

オリンピツク大會 陸上競技豫想(4)
有望視される我選手の活躍

▲八月一日第五日
△レスリング
△キヤツチ・アズ・キヤツチ・キヤン（ランカシア式レスリング）
△フエンシング
△近代五種競技……水泳
△陸上競技
○二百米準決勝 午後二時
○棒高跳豫選 午後二時
日本代表中澤出場
世界記錄 四米二六七 カール（米）

棒高跳は過去四年間にめまぐるしい程記錄が書き換へられて居る殊に世界記錄保持者として他の追從を許さなかつたノールウエーのホツフから奪び得た米國の進歩は著しいものであるリー・バーネスと今實出のエール大學のサビン・カールとは共にその恩澤に浴した新進選手であるその他四米を越すものには大大のエドモンド・ウイリアムス・ウイルミング等多士濟々である歐洲には四米〇七の記錄を有するペターセン（丁）がありと云へど昨年漸く三米九五を跳んだに過ぎないが故に問題ではなからうその他二三の選手はあるが我が中澤の九一に達する者はない中澤の九〇は確實であるから同君の入賞圏内にあるものと見なければならない之もハードルと同樣未だ有色人種の入らなかつたゲームである然も若し入賞したならば必ずや白色人種の一驚異であらう

○女子八百米豫選 午後二時卅分
日本代表人見出場
世界記錄 二分廿三秒三 バツシヤウエル（佛）

カナダのジエー・トムスン孃は豫選會に於て二分廿一秒二と云ふ新記錄を出して居るから同孃の優勝は確實と見ても我が人見は之に肉薄するものと想像される

○百十米ハードル決勝 午後三時十五分
○三千米スチープル・チエース決勝 午後四時卅分（三千米障碍物競走）
世界記錄 九分三三秒六 リトラ（芬）
○二百米決勝 午後四時十五分
○棒高跳決勝 午後四時三十分
○千五百米豫選 午後四時卅分
世界記錄 三分五十一秒

ペルツア（獨）

現制の英米との比較に最も困難を感ずる種目である前回ヌルミが勝つてから千五百米以上の距離は英米人の手から南歐の人々の手に移つた樣に考へられて居るが然らず英にはエリス・スタラード・ムーア米にはコンガー・ハーン・シヴアク等があるその他ヴイデ（瑞）ボツヘル・ワルバート・ボルツア（獨）マルタン（佛）等がある然し結局ヌルミ・ヘルガス（芬）コンガー・ハーン（米）エリス・スタラード（英）ペルツアー（獨）ヴイデ（瑞）の戰となり前回以上の興味深い白熱戰を演出するものと想像される

都市對抗野球 組合せ決定

【東京特電卅一日發】第二回全國都市對抗野球大會組合せは次の如く決定した。
▲第一日（八月二日）
（イ）東京對函館
（ロ）高崎對京城
（ハ）名古屋對松本
▲第二日（八月三日）
（ニ）大連對神戸
（ホ）濱松對吳
（ヘ）大阪對仙臺
▲第三日（八月四日）
（ト）八幡對（イ）の勝者
（チ）（ハ）の勝者對（ニ）の勝者
（リ）（ホ）の勝者對（ヘ）の勝者
以上十時零時半三時
▲第四日（八月五日）準決勝十一時三時
▲第五日（八月六日）決勝三時

都市對抗野球 雨で一日延期

【東京特電卅一日發】都市對抗野球大會は愈々八月二日（一日のところ風雨のため順延）より神宮球場に於て行はるゝ事となつた。卅一日東京日日新聞社樓上に於てその番組を抽籤の結果大連實業團は三日午前十時より神戸チームと戰ふ事に決定した

興味を喚る 女髮結殺し公判
證據蒐集證人調べで 犯人は矢張り松村か

長者町女髮結殺し松村喜平（三〇）は第一回公判に於て峻烈な裁判長の訊問と有力なる物的證據を突ぱねて、兇行事實を

否認 してより當地法院始まつて以來の興味ある事件となり世の視聽を惹くに至つたが、爾來安住裁判長は證據蒐集、證人調べ等鋭意事件の解決に努めつゝあつたが、このほど漸く一段落ついたもの如く八月十日頃第二回公判が開かれる事になつた、何分死刑か、無罪かの運命を決するだけにその證據調べの如きは極めて用意周到に行はれ今日のところ松村喜平に

不利 な狀況に傾きつゝある、即ち事件の鍵を握る短刀に鑑定の結果人血が附着してゐること兇行當夜被告が歩き廻つた距離が測量の結果ほゞ一致することの二點が最も有力視され、心理的から見た被告の態度は、流石の裁判長も第一回公判廷に於てその心證を得るに至らなかつた處、未決にある最近の被告は極度に衰弱して見る影もなく、時々うわごとを口走つて

良心 の苛責に苦しめられてゐるもの如く、これによつて充分なる心證が擧げられてゐるといふ

なほ兇行現場から被害者を滿鐵醫院に送つた自動車が最近になつて實用タクシーであることが判明したので近く當時の運轉手を證人に喚問する筈で、事件のうへに進捗を見るものと云はれてゐる、この外被害者キクの救ひを求むる聲に最初に駈けつけた支那人某の證人調も引續き行はれる筈であるが目下のところ犯人は松村であるといふに免れられぬ狀況にある模樣である

注意 大商應援團員は來る三日午前八時半迄に應援服裝で埠頭二號場に集合のこと

朝鮮料理店組合の存廢を協議

大連逢坂町十三戸、沙河口十四戸、小崗子七戸の朝鮮料理店は三地とも各料理店組合に加入して居る外別に鮮人は三地合同の組合を組織してゐたが、常に意思の疏通を缺ぎ紛糾の絶え間がないため一部には解散を說くものもあるので、三十一日午後二時より沙河口西町鮮人倶樂部に臨時總會を開き解散を決議する由

松島事件の控訴判決下る
全部一審通り宣告

【大阪三十一日發電】松島遊廓移轉運動に絡まり五十六萬圓を騙取した所謂松島事件、箕浦勝人以下四名に對する控訴判決は本件發覺後二ケ年を經た本日午後一時大阪控訴院前澤裁判長から宣告されたが、全部第一審通りである、之より本件は第一審の判決は輕きに失するとして檢事の控訴に係る最後の判決として興味が上にも募り開廷前既に滿員となつた程であつた斯て五被告とも紹の紋附羽織に威儀を正し傍聽席亦固唾を呑み法廷は異常の緊張味を呈し莊嚴なるシーンの裡に徐ろに且つ嚴かに言ひ渡された

逮捕した密輸犯人 取逃しの大失態
大連署で身柄引渡の際 縮尻を隱さんとして手配遲る
牧田警部の陋劣態度

密輸犯人を取逃がし、これが外部に洩れるを恐れて、正式手配を數時間も遲らせたといふ大連署刑事係の大失態が暴露した、三十一日午前七時二十分着連の列車内に擧動不審の邦人あるを古市警乘員が

取押へ 調べると長崎縣人當時住所不定佐野貞次（三〇）といひ、嚴て手配中の密輸犯人であり、有無を云はさず大連驛派出所寺井巡査に引渡し、同巡査は午前八時三十分ごろ本署に連行、警務係に受付にて引繼ぎ中、犯人は巡査の隙を窺ひ脫兎の如く身を翻して逃げ出したので、寺井巡査ほか一名は賊を追跡したが遂に姿を見失つた、然るに同事件が發生してより當の責任者牧田警部補主任は周章狼狽、事の外部に洩るゝを恐れて司法係にすら通知せず警務係員によつて心當りを捜査したが判明せず

數時間 を經たる同日午後四時ごろ萬策つきて星司法主任にことを打ち明け茲に始めて非常召集を行ひ、同時に各署刑事を召集して大捜査にとりかゝつたといふ近來にない大失態を演じたもので、牧田警部補主任の陋劣な態度は檢擧の迅速、萬全を期するため市內四署の司法係を統一して刑事課新設の聲高き今日かくの如く一警察署内に於てすら

連絡を 缺く如きは言語道斷ともいふべく將又司法制度改革案が和田保安課長の手で立案され發表近き折柄今回の大失態は大いに注目に値する

逃走犯人 夜に入つて漸く捕ふ

前記身柄引渡し中係官の隙を窺ひ逃走せる佐野貞次の行方については同日午後四時報に接すると共に大連署司法係では直に各署に手配する一方星主任は司法係の總動員を行ひ市内各方面に亘り嚴重な捜査網を張り空家その他を虱潰しに探査の結果同八時四十分同人の親戚に當る大和町二四遞信局舍出中方に潛伏中を發見引捕へて本署に連行留置した、取調の結果佐野は拳銃密輸常習者で今度も奥地に於て一儲けなし懷中には現金千五百圓を所持してゐた

けふのラヂオ

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式）
自午後零時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場）ニ
自午後三時三十分 相場（錢鈔、株式、各地相場）ニ
自午後四時 立教滿倶野球連絡放送
自午後七時三十分
一、ニユース
二、英語講座 ホエヤーラブイズ ゼアーゴツドイズオルゾ、大連商業學校二宮順
三、マンドリン合奏 序樂魅惑島（コツク作）滿鐵音樂會演奏部員
四、謠曲 班女 喜多流謠白井靖敏、笛菅原金藏、小鼓白井光子
五、常磐津 釣女 淨瑠璃常磐津大叢板橋素好 操太夫、絃常磐津政榮
六、箏曲 秋風 箏富森大檢校、尺八森介山
七、支那唱（未定）唄王喜風、師付十振泉
八、料理獻立
九、天氣豫報

疾病性痔科外
診療 自朝九時 至夜八時 入院隨時
仁壽堂醫院
大連市岩代町拾番地 電話八五九九番

第拾七期貸借對照表

科目	金額
未拂込資本	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
土地建物機械器具	三四〇、二六六・四三
權利	二〇、〇〇〇・〇〇
現金及預金	二、六三五・八八
受取手形	四六、六四一・九二
商品及積送品	一三一、四三一・〇八
原料及仕掛品	四〇、六七五・二三
繰越	一三〇、八二九・九〇
損益	七、二四一・八三
借方合計	二、一五九、七二二・二五
資本金	二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
諸積立金	三三、八〇〇・〇〇
保證金	一五、〇〇〇・〇〇
支拂手形	三一、九二二・二五
貸方合計	二、一五九、七二二・二五

大和染料製布株式會社

第貳拾貳回決算公告（昭和參年度上半期）
貸借對照表

負債之部

科目	金額
資本金	一、五〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	七七、五〇〇・〇〇
別途積立金	八五、五〇〇・〇〇
缺損補塡積立金	八、〇〇〇・〇〇
退職手當積立金	四、四一〇・〇〇
借入金	二一七、六九八・八四
銀行勘定	四二、八二六・六五
未拂金	三九、六〇六・一四
保證金	九、六〇一・一四
割戻金	一八、〇五〇・七一
未拂配當金	一三五・五四
預り金	二九、九六九・九五
前期繰越金	二五、二七五・七六
當期利益金	一〇三、六三六・三九
合計	二、〇九二、〇九二・一四

資産之部

科目	金額
未拂込資本金	七五〇、〇〇〇・〇〇
本社及支店建設費	一、〇二一、九九三・四七
增設假支出	一六三・七八
自動車勘定	七、二〇五・三六
銀行預金	五、五九一・〇〇
旅順出張所	八、六三〇・八七
貸付金	六、九七二・〇三
未收入金	一四、六六九・〇六
假拂金	五、三一七・二七
保證金及供託金	五一七・五八
受取手形	七、二三六・一〇
得意先勘定	一四三、八六四・四七
備品什器	六、六八〇・五五
商品棚卸	四三、六八三・一八
原料及貯藏品	一三、二四一・二五
現金	五、二三七・一八
合計	二、〇九二、〇九二・一四

損益計算書

總收入金參拾五萬壹千七百七拾八圓拾貳錢也
總支出金貳拾四萬八千百四拾壹圓七拾參錢也
差引金拾萬參千六百參拾六圓參拾九錢也 當期益金
內金壹萬五千圓也 償却金
再差引金八萬八千六百參拾六圓參拾九錢也

利益金處分

金八萬八千六百參拾六圓參拾九錢也 當期純益金
金貳萬五千貳百四拾五圓七拾八錢也 前期繰越金
合計金拾壹萬參千八百八拾貳圓拾七錢也
金五千圓也 法定積立金
金四千九百五拾圓也 別途積立金
金貳千圓也 缺損補塡積立金
金貳千圓也 退職手當積立金
金五萬六千貳百五拾圓也（年壹割五分）株主配當金
金四千四百五拾圓也 役員賞與金
金參萬九千貳百參拾貳圓拾七錢也 後期繰越金

昭和三年八月一日
大連製氷株式會社

獺の肝藥
肺病ろくまく患者の福音
帝大教授白井醫學博士推奨品
蛋白、脂肪、ヴイダミンA、グリゴーゲン、カルシユーム等の含有量多く治肺劑、殺菌劑、營養劑として効力絶大
適應症 肺結核、肋膜炎、肺尖カタル、腹膜炎、腸結核、線病質等
五日分二・五〇 十日分四・五〇 廿日分八・〇〇
（説明書御申越次第送呈）
大連市榮町二ノ一六 分譲所 佐々木洋行
奉天八幡町五 特約店 昭榮洋行

高級化粧品香水各種販賣
カツピー プリアンテン
直輸入商 大連伊勢町廿一番地 高新洋行 電話八二五九番

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番 ハナミミ

クリーヤ研磨石鹼の大懸賞
一等 二十圓商品券 一本
二等 十圓商品券 二本
三等 五圓商品券 三本
四等 石鹼容器 百五十組
皆様のお引立によりましてクリーヤ研磨石鹼は發賣開始以來まだ數ケ月ならずして、すばらしい賣行を見る樣になりました。クリーヤ發賣元ではこの皆様の御好意に對して、いさゝか感謝の意を表する爲、次の樣な懸賞を行ふことに致しましたから奮つて應募されんことをお願ひ致します。
クリーヤ研磨石鹼をお買求めになりますと中に説明書がはいつて居ります。その日本文の説明書中にクリーヤといふ言葉が何回出てくるか數へてお答へ下さればよいのです。解答用紙はその形を一定する爲にクリーヤ研磨石鹼の説明書と決定致しましたからその裏に回數と應募者の住所氏名を書てクリーヤ發賣元大連市播磨町六四潜龍號宛お送り下さい。尚クリーヤ研磨石鹼をお買求めになつた小賣店の名は必ず書添へて下さい。若し無ければ殘念ながら無効と致します。締切期日 八月十五日迄。當選決定の方法 多數の場合は抽籤。發表期日 締切期日後二週間内に當新聞紙上で發表致します。
クリーヤ研磨石鹼發賣元
大連市播磨町六四
潜龍號 上中商店

清酒澤亀
日本各地名産・珍物・
世界各國酒類・食料品・
新荷着
英國 ポッテッドミート
ターキー及タング（七面鳥と牛舌）
ロブスター、ハム（エビ、豚肉）
シリムプ、ブローター（小エビ、ニシン）
サルモン、アンチヨビー（鮭と鰯）
ゲーム、チキン（野鳥肉、鶏肉）
ターキー及ハム（七面鳥と豚肉）
ハム及チキン（豚肉と鶏肉）
サルモン及シリムプ（鮭と小エビ）
ブロウン（車エビ）
パンやサンドウヰッチに調法な品
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表 五一九九

理想のお米
胚芽保有
保健米
美味にして保健上缺くべからざる「ヴイタミンB」は米の胚芽に最も多く含有す
お添へ物化粧用無砂の米ぬか進呈致します
絶對無砂搗
市内米穀店には何れも販賣す
大連精糧株式會社
大連市三春町一

人畜無害價格低廉
南京虫驅除劑
Aクームヒン
本店 朝鮮クームヒン株式會社
滿洲代理店 大連市對馬町十一 佐々木熊太郎
電話四五二五 振替大連四二六〇

大連市愛宕町（天金前）
内科專門
櫻井内科醫院
電話七〇〇〇番

彩鳳の踊子（207）

野村愛正作 島御風畫

腕力づく（1）

故意であつたらしい、それとも夜中であつたためかも知れない、自動車はなかなかすぐには來なかつた――が、やうやく來た。加賀美は階下に降りた。

時計を見ると午前三時半である。この絶望の證をどこに横たへるところがあらう。でも仕方がない。加賀美は、終夜自動車を走らせて東京の下宿に歸つて行かうと思つて――乘らうとすると、いきなり暗がりの中から飛び出して來て腕をつかまへるものがあつて、

「先生……！」と囁く。

「あツ、咲ちやんか……！」

さうだ、お咲である。加賀美は瀞緒のことに氣を奪はれて、お咲のことは忘れてゐたし、また思ひ出したとしても公然と呼んで會ふ譯に行かない、生みの母親が偶然にわかつたこと、それが前日加賀美が下宿で出會つた千代子であることを教へてやらねばならぬ義務があるのだつたが、兩樣な意味でそのまゝ歸つて行かうとしてゐたのである――お咲は加賀美の耳に口を附けるやうにして、

「先生、お孃樣のいらツしやいました家がわかりました。すぐにまゐりませう！」と、せかく息を切らせながらいふ。

「瀞緒さんの……？」

加賀美は吃驚して反射的にいつたが、力なく首を振つて「僕の手では救へなかつたんだ。金が足りなかつたんだ。仕方がない……！」

「いゝえ、先生、あたしがその家を見屆けたのです！」

「しかし買取つた男と一緒に行つたんだらう。それをどうすんだ？」

「すぐに行つて、取返して來ませう……！」

「いや、それは出來ない。最早他人のものだ。絶對に手を着けることは出來ない！」

「いゝえ、先生……あんなことで買つたんですもの、取返したつて誰が……！」

「いや、駄目だ！」

「いゝえ、先生、あのまゝではお孃さまがお可哀さうで……！」とお咲は泣きだして「あたし、すつかり家の樣子を見て來ました。二人のほかに、誰も一人もゐません。お臺所の窓が一つだけ開くことも見屆けて來ました。内にはいれます先生！」

「いや、いけない……！」

「先生……先生……！」お咲は一生懸命に縋りついて「もし先生がおいでになりませんば、あたしが一人でも……あたし、男の奴を殺してやります！」

「馬鹿なことをおいひでないよ咲ちやん！」

「いゝえ、先生、あたしがあのお孃さまに水銀を飲ませたばかりに先生とお孃さまとの間が……あたし、それを取戻すんです。お孃樣を先生にお返して、もとくどほりにせねば……あたし、生命を棄ます。今から行つて取返して來ます……！」

たしかにお咲は狂亂してゐた。祖父の放也が臨終から死後にかけて一方ならぬ世話になつてゐる。のみならず自分が救はれて、いろく親切にされてゐたのに、その恩を讐で返した。それでも加賀美はちツとも憎まないで、今も變らず愛情をもつて遇してくれてゐる――かうした感激がいつもお咲の心の中にあつて、いつかはこの恩を返したいと思つてゐた。實際、加賀美のためならちツとも生命を棄ることを悔いないほどの氣持でゐる。殊に今度のことが瀞緒に關係してゐるので、はじめからこの時こそといふほどの覺悟をもつてかゝつてゐるのだつた。

だから、とめたつてとまるものでない。都ホテルの入口なのだ。理否を説いて聞かせることも出來ない――加賀美も、生命を棄るといふお咲の言葉が嘘や僞りでないことを知つた。この野育ちの娘が何を仕出かすかわかつたものでない。非常な不安に驅られて來て、狼狽て、驅け出さうとするのを無理に抱きとめると、お咲はいよいよ身を悶へて、

「先生、早く、早く……かうしてゐるうちにもお孃さんの身の上が……こんなことな先生をお呼びしに歸るでなかつた。あたし一人でも……！」

何よりもお咲の眞劍な誠意が加賀美を動かした。昨日からぶツつゞけて心身をつかひ盡して、疲勞の極に達してゐる。そのせいで多少理智に曇りが來てゐたのかも知れない。たうとう惹かれて、

「よし、ぢやアともかくも一緒に行つてみよう！」

八月川柳課題

◇「風」 八月五日〆切
◇「暑さ」 同 十日〆切
◇「泣別」 同十五日〆切

一人一題五句限用紙はがき住所氏名明記△佳吟薄謝を呈す

滿日文藝係

滿日文藝 川柳

「晝寢」 編輯局選

奉天 詩蘭
朝酒の疲れ晝寢へのびかゝり
大連 陸軍坊
馬ごつこ晝寢の親の背に乘る
大連 一喜生
晝寢する課長もやはり口を開け
老虎灘 芳信
樹の下に苦力ながくと入涅槃
風鈴に見張をさせて晝寢なり
大連 松風
晝寢からさめて碁盤を又も出し
大連 青天井
口中に蠅の舞込む晝寢顔
大連 馬齒
豫備員になつて晝寢の味を知り
旅順 鷺堂
玄關へどなつて晝寢又盜られ
寢過ぎてか午後は缺勤の屆なり
旅順 泰山
子澤山母晝寢のひまもなし
大連 十一
新聞の下にかすかな鼾きあり
居ずまひを直せど顔に疊の目
沙河口 頭骨子
寢不足は晝寢歪んだ顔で起き
晝寢の手たゞ無意識に蠅へ振り
老虎灘 いさむ
お三どん晝は眞面目に舟を漕ぎ
撫順 一志
晝寢した小供は夜に邪魔にされ
お茶にして晝寢上手に起す母
奉天 南風
晝寢する兒へ母親は縫ひ續け
大連 伯仙
ロハ臺の晝寢照事のばれ始め
起された晝寢やたらに生欠伸
大連 滿山
風鈴の音が晝寢を誘ふやう
蠅一つうるさく晝寢ねつかれず
旅順 樂台
人形に寢かされて居る莫蓙の上
晝寢する母と父とは別に向き
ハルビン 善一
存分に晝寢をしたい授業室
蟬の聲つひうとくと夢破れ
營口 榮光
新妻は夫の晝寢淋しがり
撫順 十念坊
晝寢から起きた夕陽はまぶし過ぎ
本溪湖 柳村
ぼんやりと晝寢の後の五分間
晝寢から覺めて手を延べ足を延べ

產婦人科 大連市三河町一八 岩男醫院 電話六四六六番

野中醫院 大連市吉野町二四 電話六四四一番（入院隨意） 性病 梅毒淋疾 軟性下疳 皮膚病 性病ノ診療ト健康ノ相談 野中醫院自宅診療所 大連市文化台百十二 診療午後七時ヨリ九時迄

乳兒、幼兒、專門 播井醫院 大連市信濃町電車通中程 電話四八五九番

泌尿器科 皮膚梅毒 專門 阪本醫院 西廣場滿銀裏 電話四三二五番

小兒科專門 大連市越後町岩代町角 梶田小兒科醫院 電話六七五〇番

はり灸 リウマチス 神經痛 大連信濃町七五 辻北辰院 電話六五九二番

常に新柄と新型 ユル・ヤカニ シフクリト！ 大連 丁子屋洋服店 電話六六二七 振替大連三四三九

保健相談所 伊勢町藥局 大連市伊勢町二十二番地 藥劑師林房吉 電話六八二四番

大阪毎日新聞 並すべての新聞の御用命に！ 本店 大連信濃町吉野町角 文化堂新聞舖 電話七七三一番 支店 沙河口巴町 電話九四三〇番 總本店 奉天春日町 義道洋行 電話三七〇番

セール小倉厚司品揃 信濃町市場外部 山本洋行 電話四四七七番

いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつこうぢ、出血ぢの痛み 無効藥價返金ス ぢ 如件 注意 ぢノ手術ハ肺病ヲ來ス恐アリ手術後ニ、三年ニシテ再發ス又子孫ニ遺傳ス 他ノ外用藥下痢劑ニアラズ 説明書無代進呈 送料十錢滿外四十錢 專門家傳藥 定價七日分貳円、十五日分四円 切らずやかずに根本的に のんでなをる家傳藥 滿洲代理店 大連市浪速町西通市場南 肛門藥商會

花環部 葬儀部 八弘社 電話七六四四番 大連西通九

花環 花籠 花手桶 花若號 電話六八八八 大連武藏町五

花環 花籠 ばら屋花環店 大連市西廣場近江町 電話三九一〇

金網 製造販賣 大連市近江町 西村商會 電話七六四八番 金網其他針金 ラセン丁細 滿洲の一流店へ 専門の弊店

內科專門 嶋根醫院 信濃町市場正門前 電話三四八三番

理料洋西 カフエー 香翠 丁目四町速浪 階一行銀島 電話三六四四

眼科 大連市西通三五 (西廣場演藝館前) 玉井眼科醫院 電話五七三一番

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

內科專門 大連市浪速町四丁目 (角屋書房) 安富醫院 電話八五〇〇番

海陸諸國 ポケット仁丹 仁丹 消化祭 口香料 會話 運は天に非ず努力にあり（古諺） 小粒仁丹 ◎貴藥サフランを洽加して特製す 大粒仁丹は最良に改正 ◎絶對に舶來品を凌ぐ國產優良品 仁丹の體溫計 商工省の檢定率に於て 仁丹の休溫計は九割八八の合格 舶來の休溫計は八割八六の合格

京都伏見町 吟釀 一郎 藤貞 齋 酒清良醇本日大 ◎於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領 冷卸シ甲付樽 登錄商標 英勳 英勳大連出張所 濃速町 辻利ビルディング内 電話三三八七・四七七六番 特約店 伊勢町 鈴鹿商店 電4858番 磐城町 京和洋行 電4716番 會館裏 清水洋行 電2904番 關東廳購買組合

秘藥公開 靈藥 小室はり藥 ○本藥は水戸藩の秘藥として四百年來用ひられた奏效無比の靈藥であります ○病難者よ！あきらめる勿れ進んで天賦の靈藥（小室はり藥）を用ひなさい ○本藥は痼疾急性の重患に惱む方は勿論其の他一般患者を治癒し得る事百發百中であります ◎肺、肋膜、喘息、百日咳、胃腸、心臟、腎臟、糖尿、腹膜、痔疾、脚氣、ワキガ、神經痛、リユウマチ、關節炎、肝臟、盲腸炎、諸皮膚病、冷性、婦人病、其の他萬病 普及本部 東京 黃華協會 滿鮮北支發賣元 大連市能登町八番地（滿鐵病院西下ル） 貿易商 佐賀商店 代理部 電話六二七一番 振替大連三二九一番

建築材料 ルーフィング 半號、壹號、貳號 參號、各種 フエルト 壹號、貳號、參號 ピッチ 各種 在庫豐富 御一報次第御見積可致候間多少に不拘御用命の程御願申上候 大連市越後町二十四番地 松島商店建材部 電話五七七六番 振替貯金大連四〇一五番

日本郵船出帆
●[illegible]洲行 松江丸 八月廿八日漢堡行 りおん丸 八月廿八日李浦行
●米國行 甲谷陀丸 九月二日紐育行
●神戸行 横濱丸 八月十七日

近海郵船大連出帆
●長崎神戸大阪橫濱行 玄武丸 八月五日
●[illegible]行 相模丸 八月十四日 勝浦丸 八月廿日 淡路丸 八月廿六日 玄武丸
●天津牛莊行 相模丸 八月六日 勝浦丸 八月十二日 淡路丸 八月十八日

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 錦江丸 八月十一日
●仁川長崎鹿兒島行 羅南丸 九月十二日
●鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行 羅南丸 八月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事之有候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
監部通（吾妻橋） 專屬客荷取扱店 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

大連汽船出帆
●青島上海行 大連丸 八月八日午前十一時 奉天丸 八月二日午前十一時 榊丸 八月五日午前十一時
●天津行 長平丸 八月二日後五時塘沽止 天潮丸 八月五日前八時塘沽止 濟通丸 八月一日後四時塘沽止
●登州府、龍口行 龍平丸 八月二日午後六時
●香港行 華成號 八月三日 第六眞盛丸
●阪神行 第一東洋丸 八月十五日 長順丸 英順丸
●安東行 濟通丸 八月六日後五時 英順丸
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷客取扱店 永和公司 大連市敷島町六番地 電話二七五・八六八八番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港函館小樽行 大成丸 八月廿五日 餅海丸 七月卅一日 長成丸 八月十二日午前
代理店 大連市山縣通一五三 大三商會 電話長四七一一・六二三三

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 八月六日
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 八月四日後七時
●芝罘、威海衛、青島行 第廿一共同丸 後七時
●鎭南浦行 長山丸 八月一日後六時
●天津行 長山丸 七月 日前十時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電話六八九一・五〇〇一番

政記輪船出帆
永利號 八月一日芝罘行 華安號 上海福州行 泰利號 七月 日芝罘行 順天號 七月 日上海 茂利號 八月四日營口行 裕和號 七月 日昌號 七月 廣利號 八月二日青島行 吉次號 八月一日香廣行 成和號 七月 有利號 八月一日龍口行
政記輪船股份有限公司 電話四一一四番

大阪商船出帆
◎門司神戸、大阪行 亞米利加丸 入塢中 はるびん丸 八月三日午前十時出帆
◎上海福州基隆高雄行 香港丸 八月六日 ばいかる丸 八月十日後三時出帆 福建丸 八月三十日
◎盛京丸 八月十一日 長沙丸 九月十四日
◎朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 八月十一日
◎北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由） ばりい丸 八月十八日
◎紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り はんぶるぐ丸 八月一日
◎歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客御斷り あとらす丸 八月一日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番

專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電七五七四番
專屬荷客扱店 大連市山縣通二三一 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
山大通り切符發賣所 電七〇三四番 東來岸行內 電話九五〇六番 沙河口切符發賣所 電話四八〇二番 二ホーム荷扱所
左記支店にて船車聯絡貨物に對し引換證發行仕り候
支店 奉天、營口、安東、沙河鎭、鐵嶺、開原、四平街、鄭家屯、洮南、泰來、通遼、長春、下九臺、松花江、伯都訥、雙城堡、哈爾賓、傅家甸、安達、滿溝、昂昂溪、一面坡、龍井村、局子街、天津、青島、上海、浦鹽、釜山、草梁、鎭營、大邱、仁川、京城、平壤、新義州、元山、草麻、城興、清津、會寧、上三峰、潼關鎭、雄基、臺北、基隆、高雄、東京、神戸

日清汽船大連出帆
●青島、上海行 午前九時出帆 華山丸 八月十五日 唐山丸 八月五日
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店 大連市山縣通二三一 國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番

田中商事汽船大連出帆
●芝罘、威海衛、仁川行 海寧號 七月
●宇品、糸崎、今治、三津濱行 第五御崎丸 八月十二日
●安東行 松浦丸
●石向行 膠海丸 七月卅一日
大連市加賀町 田中商事株式會社 電話三六六一・八五一・一八七番

高橋汽船大連出帆
●登州府龍口行 海光丸 午後六時
●芝罘行 海壽丸 八月二日
代理店 大連市加賀町三十番地 田中商事株式會社大連支店 電話三六六一・八五一・一八七番

社船大連出帆
●門司、糸崎、大阪行
大連市山縣通一二九 杉木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい ジャパンツーリストビューロー 大連案內所 伊勢町滿鐵 電話五五五四番

重量物運搬 金庫据付 引越荷及荷造 海陸運送 三藤運送店 大連市加賀町四二 電話四九五一番

滿洲日報

岩波文庫

最新刊書

夏の讀物に適はしき輕快な體裁 隨所に携へて讀める古今の名著

- 科學者と詩人 ポアンカレ著 平林初之輔譯 ★★
- 經濟學及課稅之原理 リカアドオ著 小泉信三譯 ★☆★★
- 資本論(第四分册) マルクス 河上肇・宮川實譯 ★
- アテナイ人の國家 アリストテレス 原隨園譯 ★★
- 生命の不可思議(下卷) ヘッケル著 後藤格次譯 ★★★
- 七大哲人 オイケン著 安倍能成譯 ★★
- イミターシヨ・クリスチ 内村達三郎譯 ★★★
- 佛蘭西文學史序說 ブリュンチエール著 關根秀雄譯 ★★★
- カラマーゾフの兄弟(第三卷) ドストエーフスキイ作 米川正夫譯 ★★★★
- 罪と罰(第一・二卷) ドストエーフスキイ作 中村白葉譯 各★★★
- 戰爭と平和(3上・下) トルストイ作 米川正夫譯 各★★★
- バーンズ詩集 中村爲治譯 ★★
- アンゲラウ サウル 齋藤勇譯 ★
- ブランド イプセン作 角田俊譯 ★★★★
- ファウスト第一部 森鷗外譯 ★★★
- 即興詩人(上・下) 森鷗外譯 各★★
- 若き日の手紙 フィリップ著 外山楢夫譯 ★★
- 參考伊勢物語 屋代弘賢校訂 ★
- 申樂談義 世阿彌著 野上豐一郎校訂 ★
- 道草 夏目漱石著 ★★
- 西鶴織留 西鶴作 和田萬吉校訂 ★
- 加賀鳶 默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
- 赤垣源藏・仲光 默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★
- 忍ぶの惣太・縮屋新助 默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
- 孝子善吉 默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
- 鼠小僧 默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★
- 實錄先代萩 默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★★
- 笠森お仙・お靜禮三 默阿彌作 河竹繁俊校訂 ★★

既刊百數十種品切は一つもなし。即時御注文に應ず。文庫目錄進呈

定價表	(定價)	(送料)
★	二十錢	二錢
★★	四十錢	四錢
★★★	六十錢	四錢
★★★★	八十錢	六錢

東京神田神保町 振替東京二六二四〇番
岩波書店

和蘭ベトケのココア
米國ベンハーのコーヒー

……それは斯界最高權威として決定的のものであります。文化的生活の皆樣の御家庭で日常缺く可からざる必需品であります。朝夕の一杯、健康の增進、疲勞の回復と同時に南國の溫かき情緒が油然として……

全滿洲總代理店 一手輸入元 オリエンタル貿易商會 電話三三〇番

オリエンタル貿易商會輸入部

3—57

蜂ブドー酒

改称一周年記念 懸賞

ドナタにも容易く出來る

・賞品・

一等	金貳拾圓也復興債券(十圓券二枚)	……二十名
二等	金拾五圓也復興債券(五圓券一枚 十圓券一枚)	……三十名
三等	金拾圓也復興債券(十圓券一枚)	……五十名
四等	金五圓也復興債券(五圓券一枚)	……一百名
五等	美味滋養乳酸菌飲料 レッキス(一本)	……五百名
六等	岡本一平・宮尾しげを畫 漫畫繪葉書(切手貼布 五枚一組)	……五千名

……課題……

◎蜂ブドー酒の商標(虫の名)は何ですか?

左記の條項により御回答を願ひます

一、回答用紙は御愛飲のしるしとして蜂ブドー酒の包紙に貼布してあるレッテル(商標のペーパー)を用ふること 但し 右は改稱以前の蜂印香竄葡萄酒とあるレッテルでも差支ありません

二、右レッテルの裏面に
イ、說明書の最初にある商標を切り拔いて貼り その下に商標の虫の名を書き
ロ、この廣告を御覽になつた新聞名と
ハ、アナタの御住所と御氏名
を御認め記の上 開き封(二錢切手貼布)にして御投函下さい 但し 右の各條項の中一つでも御記入洩れは無効と致します

(作例)

商標と虫の名	〇〇
新聞名	〇〇〇〇新聞
御住所 御氏名	〇縣〇郡〇村〇番地 何某

……應募規定……

枚數―一人にて何枚お出しになつても差支ありません 多ければ多い程當選率が多くなります

締切―昭和三年八月廿日 最終便

當選―審査抽籤は 八月下旬左記通信社員及び所轄警察署員御立會の上嚴正公平なる抽籤の結果當選者を決定致します

發表―昭和三年九月中旬本紙上に於て四等當選者まで氏名發表

屆先―東京市日本橋區本町 近藤利兵衛商店懸賞係宛

審査抽籤立會人

日本電報通信社 全國新聞通信社 弘報堂 京華社 萬年社 正路喜社 日本弘業通信社 豐國通信社 所轄警察署(順不同)

東京市日本橋區本町二丁目
株式會社 近藤利兵衛商店

ファシット計算器

應用せよ!
新利器を!
避けよ!
腦力の疲勞を!

昌和洋行
本店 奉天大北(電四八五六)
支店 大連山縣通一(電三二四三)
天津日界旭街二七 哈爾賓傅家甸

保 ◇ 險

明治火災保險株式會社
東京火災保險株式會社
日本火災保險株式會社
共同火災保險株式會社
橫濱火災海上運送保險株式會社
千代田火災保險株式會社
東京海上火災保險株式會社
神戸海上運送火災保險株式會社
大阪海上火災保險株式會社
大正海上火災保險株式會社

火災 海上 運送 保險代理店

三井物產株式會社 大連支店

大連市山縣通一八二地番
電話代表番號七一〇一番

フンムキ 補助二割

補助金下附の手續きは各農業組合え 現品は大連島利洋行え電話五一六八

活眼の農園主!

役畜第一の消耗購入を怠る勿れ 秋の終りに後悔さされ

齋藤式
牛田式
强力式

朝鮮銀行

總裁 加藤敬三郎

本店 京城

支店出張所
內地 東京、大阪、大阪西、神戶
朝鮮 釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、淸津、會寧

滿洲 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、長春、安東縣、龍井村、哈爾賓、傅家甸
支那 上海、靑島、天津
露領 浦鹽斯德
米國 紐育

右の外倫敦、巴里其他內外樞要の地に爲替取引先有之候

最新刊

- 伊藤修著 北の日本へ 實價一圓八十九錢送料十錢
- 土田杏村著 社會哲學 實價一圓五錢送料六錢
- アリカ著 國經夫譯 派社會主義 實價九十四錢送料六錢
- 小山內薰著 許嫁 實價一圓五錢送料六錢
- 翁久允著 宇宙人は語る 實價一圓九十九錢送料十錢
- 上田茂樹著 カールマルクス 實價一圓五十錢送料十錢
- 堺利彥著 スパイ 實價一圓五錢送料六錢
- 三上於菟吉著 百萬兩秘聞 實價一圓三十六錢送料十錢
- 佐藤三郎著 富源を求めて 實價二圓六十二錢送料十錢
- 小出春江著 ラメーク手藝の新しい結び方 實價二圓十錢送料十二錢
- 主婦之友社著 盛花と投入花の寫眞集 實價一圓十五錢送料十錢
- 三潴信三著 物權法提要 實價二圓九十四錢送料二十錢
- 田邊壽利著 デュルケム社會學研究 實價二圓六十、錢送料十四錢
- 田村毛里英於菟著 敏雄 世界の貨幣問題 實價一圓五十錢送料十二錢
- 宮部三郎 富著 受驗講座
- 南江二郎著 人形劇の研究 實價一圓五錢送料八錢
- 千葉敏止著 農業指導書 實價二圓六十二錢送料十四錢

大連市浪速町 大阪屋號書店
代表電話五六八番 振替貯金口座大連五五番
(本店)東京(支店)京城 奉天 旅順

最新刊

- アルス著 寫眞年鑑 1929 實價一圓五十七錢送料十錢
- 森數樹著 ボーレー統計學論 實價四圓二十錢送料十八錢
- 大鳥喜一著 邦人の發展地ブラジル最近事情 實價一圓八十九錢送料十二錢
- 高橋正夫著 マルクス・エンゲルスの手紙 實價一圓二十六錢送料八錢
- 片山義勝著 社法の常識 實價八十四錢送料六錢
- 木下大圓著 平易に說いた觀音經 實價一圓八十九錢送料十二錢
- 五十嵐力著 野草集 實價二圓四十二錢送料十四錢
- 西條八十著 抒情詩集 紫の罌粟 實價一圓六十八錢送料六錢
- 渡邊霞亭著 高杉晋作 實價二圓十錢送料十錢
- 渡邊霞亭著 板本龍馬 實價二圓十錢送料十錢
- 鈴木光治郎著 幕末明治英勇裏面史 實價二圓十錢送料十錢
- 奥村巨人著 ヘンリーフォード 實價九十五錢送料十錢
- 推名又之助著 新式珠算と速算 實價一圓五錢送料六錢
- 宮川要著 朝鮮巡査看守滿洲外務警部補試驗問題答案集 實價一圓五錢送料八錢
- 櫻井要著 敎科英文法參考書 實價二圓十錢送料八錢
- 高橋昇著 受驗參考分類式和文英譯法 實價一圓三十六錢送料四錢
- 研究會著 日本地理精義 實價一圓五十七錢送料四錢

大連市大山通 滿書堂書籍部
電話五五九八番 振替大連四〇三番

シキイ 史惟記

時計 販賣 修理
眼鏡 專門 製造
視力 機械 檢查
望遠鏡
貴金屬
寶石類

價廉
品良

大連浪速町四三
電話三三二二番

銘茶

家庭に飾る花
生花、盛花、投入
花道具は充實
御撰擇は當店へ

ス 大連浪速町三
ス 袋布向春園
電話 四四四五番

學良氏代表南京で服從の意志を傳ふ

東支鐵督辦呂榮寰氏等一行 譚、李兩氏に對し

【上海三十一日發電】張學良代表として東支鐵道督辦呂榮寰一行五名は二十八日南京着、二十九日譚延闓、李烈鈞兩氏と會見し東三省の近況を述べて學良氏が國民政府に服從の意ある旨傳へたと

借款はしたいが學良氏に二つの憂ひ

萬一南方に知れた時の攻撃と日本の交換條件內容

【奉天特電卅日發】確聞するところによれば支那側の對日借款の件は去る廿八日林總領事が張學良氏訪問の際話題に上つたことは事實であるが、併し支那側としては金は欲しいが二つの大きな憂ひあり、なほ日本側から詳細にわたり種々の材料蒐集に努めつゝある、卅日午後張學良氏秘書王家楨氏の林總領事訪問もまたこのためと見られてゐる、而してその憂ひとは

一、萬一この借款の件が南方に知れた際に受くる攻撃

二、日本、殊に林男の齎らすものと思つてゐる政治的、經濟的交換條件の內容如何

である、一說によれば既に萬一の際は日本軍引揚げの切札を出す用意もあるといふ

日支合辦銀行が成立したら結構

林奉天總領事語る

【奉天電話】林總領事は今後每週火曜日を記者團との會見日と定めたが、其第一回の會見日たる卅一日正午記者團に對して大要左の如く語つた

林權助男が來奉するのは田中總理個人の代理であるが、支那側では林男の接待役として王蔭泰、王家楨、李德新、汪尙范の四氏が當てられた、何れ一兩日中に接待方法に就て打合せに來る筈である、なほ林男も自分も共に個人の資格で故張氏の葬儀に參列する積りである、日支合辦の銀行を作る說があるが自分は全然預り知らぬから眞相不明で張學良氏に對して眞相を聞いた位だ、自分としては成否を疑問としてゐるが併し萬一成立するやうな事があれば自分は寧ろ出し拔かれた事を悅ぶものである

學良氏秘書 林總領事を訪問 長時間懇談す

【奉天特電卅日發】張學良秘書王家楨氏は三十日午後二時我林總領事を訪問し長時間に亘り何事か懇談するところがあつた、右は借款問題と稱して居るが眞相不明である

陳憲兵司令就任

【奉天電話】憲兵司令に任命された陳興亞氏は卅一日正午就任した

警察廳長更迭

【奉天電話】警察廳長陳樂山氏黑龍江に轉任せるに就てその後に居山警察所長白銘鎭氏が任命され三十一日事務引繼を終つた

條約改訂會議を南京で開催

王氏米公使に打電す

【北京卅一日發電】王正廷氏は昨日米國公使に對し八月十日までに南京にて米支條約改訂會議を開催し度きを以て南京に來られ度しと打電した

軍事教官招聘をル將軍拒絕す

蔣介石氏の交渉不調

【上海卅一日發電】蔣介石氏は裁兵に依る過剩兵員を開墾事業に從事せしむるため北京農科大學から有力者約三十名を上海に召致し指導に任せしめる事とし內六七名は既に上海に到着した て軍事教官招聘のため現浙江省長陳儀氏を獨逸へ派遣しルーデンドルフ氏其他に對し交渉中の處、ルーデンドルフ氏は應諾せず他の適任者が渡支する事とならうと又陳

楊宇霆氏當分滯奉

【奉天電話】楊宇霆氏は再び山海關方面に赴くとの說傳へらるゝも故張作霖氏葬式終るまでは滯奉し其後故鄕の法庫門に歸つて靜養する旨本人は某要人に漏らしたと

劉郁芬の暴政に甘肅省民憤慨す

回教徒叛亂鎭壓の爲馮玉祥の軍出動せん

【東京三十一日發電】天津三十一日發某所着電によれば、甘肅省民は劉郁芬の苛斂誅求と回教徒に對する壓迫に堪へかね七月始め數名の代表を派し請願せしめたるに劉は之等の代表を悉く殺し更に最も不穩なる五ケ村及回教寺院を燒き拂ひたるため回教徒は一致して反亂を起すに至つた、劉は急を陝西省の宋哲元に告げ宋は馮玉祥の援助を求め來つたため馮軍中石家莊院南の部隊の出動を見んと

ゲツケル東鐵理事國民政府代表と會見に

三十日奉天發赴連す

【長春特電卅日發】故吳氏の葬儀に參列したゲツケル東鐵理事はセレブリヤコフ秘書と大連に向つたが、ロシヤ側の報道によると勞農領事館にて北京より派遣された國民政府員と會見し今日から會議を開く筈であるといはれてゐる、國民政府代表は支那人一名に馮の顧問ロシヤ人二名であるといふ、而して會議は今後の露支關係について開かれ、大使の派遣、奉露協定に基づく東鐵問題、諸國有勢權問題、南京政府の承認問題等で、セ秘書は其の結果を齎し歸國する豫定であると

南參謀次長着奉

直ちに軍司令部を訪問

【奉天電話】南參謀次長は卅一日午後二時到着、驛にて齋藤參謀長、松井少將其他軍關係の人々多數に出迎へられ直に軍司令部に赴き、村岡軍司令官と會見し政府の意を傳へた、同夜は瀋陽館に投宿の筈である

公會堂建設費補助懇談

實行委員滿鐵に副社長訪問

大連市御大典記念事業なる「公會堂」建設費補助を得るため昨三十一日午後實行委員杉野市長、小數賀市役、有食市社會課長、村田市會議員等は滿鐵に松岡副社長を訪ひ懇談した

板倉子叙位

【東京三十日發電】故貴族院議員板倉勝憲子に對し左の如く叙位の御沙汰があつた

故從四位子爵 板倉勝憲

叙正四位(以特旨位一級被進)

本紙八千號記念大附錄

滿蒙鮮最新大地圖

(新聞四ページ大極上用紙使用) 月極讀者に贈呈する

我滿洲日報は來る八月二十四日を以て滿八千號に達する、之を記念すべき各種の計畫は目下それ〴〵講究中であるが、先づ記念大附錄として『滿蒙鮮最新大地圖』(新聞四頁大極上用紙)を普く月極讀者に贈呈することゝした、右地圖は本年五月關東廳の調査せるものに基き本社が調査せる滿蒙の既設及豫定鐵道線路を初め各種の參考事項を記入せるものにして蓋し最近の滿蒙朝鮮現勢を按ずるに最も好個の資料たるを信ず

可愛い日本少年の道案內 日本內地へ歸還する戰友を送つた我が天津派遣兵が、歸途[illegible]國租界で日本の少年に手を引かれて案內されるところ……二十九日寫す

監審拒否事件に鑑み國民政府に對し警告

矢田上海總領事から

【上海三十日發電】上海臨時法院がイタリー監審官の臨席を再度拒絕したる事は既報の如くであるが、矢田上海總領事は三十日朝上海滯在中の山東交渉員崔士傑を通じて國民政府外交部長王正廷氏に對し、左の如き警告を發した

支那政府は曩に條約滿期國に對し臨時辦法を適用すとの宣言を發したので、我國は其の無效を主張し且つ支那側が我國民を無條約國扱ひするものにあらずやと注意を拂つてゐたところ偶々イタリー監審官の出廷拒否事件が起つた、事件は直接日本と關係なきも日本の對支關係は目下のところイタリーと同樣の立場にあり、日本としては之を看過し難く並に支那が若し日本に對しイタリーに對せると同樣の行爲に出づる事あらば日本は適當の處置に出づる外なかるべし

對外問題と國民黨の態度……四

また十五年開催された第二次全國代表大會においても同一の問題が主張され、第一次全國代表大會の決議を貫徹すべきことを重ねて決議し、更に民國十六年北伐軍の成功漸くその緒について、武漢の地に中央黨部が移さるるに及んで、中央執行委員會常務委員會は、來るべき國民會議に、國際問題に關する左の如き提案を爲すべきことを決議した。

一、既に失ひたる一切の領土を回收す

二、以前支那の藩屬たりし朝鮮安南等は總べてその獨立平等を恢復せしめ、支那と聯邦を組織すべきことを希望するや否やをその自由によつて決せしむ

三、一切の租界を回收す

四、一切の借地を回收す

五、支那の領土內に於て外國の所有に屬する鐵道及鐵道附屬地を回收す

六、現在の北京公使館區域制度を廢止し、その軍事設備及び軍隊の駐屯權並に警察權を取消す

七、一切の勢力範圍の規定を取消す

八、外國軍隊警察の支那の領土內に駐屯するの許可を取消す

九、外國船舶の內河航行權を取消す

十、領事裁判權を取消す

十一、從來の關稅協定及び今日の關稅制度を一齊に排除する

◇

これ等の對外問題に對する強硬なる主張は、民國十三年より最近武漢政府の全盛時代までの間に於て高調されたものであつて、これを云ひかへると、國民黨が共產黨と提携して、對外態度を硬化せしめ、共產黨によつて操縱されてゐた武漢政府の全盛期に於てそれが極度に達したといふことが出來る。即ち國民黨の前身を爲すところの興中會の興中會章程、および同盟會時代に於けるいはゆる同盟會四綱と、當時の黨綱にはこの種の對外問題に對する強硬なる主張は、些少なりとも見ることが出來なかつたのである。而してその後今日の國民黨綱の基礎を爲すべき筈であるところの、孫文の遺した數種の政治主張に於ても、強硬たる對外主張はみられなかつた。依つて國民黨の對外問題に對する主張は、一時は穩健なものであつたが、民國十三年中國共產黨と提携してより硬化し武漢政府時代に及んで、その極度に達したものといふことが出來る

◇

昨年夏、國民黨はその民國十三年以來の中國共產黨との提携を斷つた。而して內政外政に關するあらゆる政策を更新した。而して本年二月、共產黨と分離した後の黨の基本を確立する爲めに南京に於て開催された中央執行委員會第四次全體會議に於て國民黨內部に於ける共產黨員を驅除し、共產黨の支那に於ける運動を極力抑壓することを決議して實行に着手せしめた外、對外問題に關して左の如き宣言を發した

吾國民革命の唯一の根本目的[illegible]を求むるにあり、而して不平等條約を廢除することがその目的を貫徹するための具體的方案を示すものである。吾國民は一切の反帝國主義の運動は唯實際の建設的眞正なる手段をもつてすることにより實際の效果を得るものなることを知らねばならぬ、尙世界各國政府に告ぐるものがある。即ち中國の獨立して平和を建設することは實に世界の平和を保障する所以である、吾黨總理の歐洲戰爭の初期にあつて世界に發表したる中國建國方略は一方に於て中國革命建設の規模を爲すと共に今日の世界が如何にせば平和を確立し得べきかを明示したものである。苟くも世界各國にしてこの方略の實現を贊助し、三民主義を信奉してこれが實現を謀らんとする政治責任を有し且つ中國の實際の政權を把握するところの中國國民黨と協同することを知らざるものは、これ自利自營の迷夢に耽るも[illegible]

朝鮮總督府の小作慣行調査

愈よ今年から着手 法規は基本調査完結後制定

【京城卅日發電】總督府の小作慣行調査は農務當局が蒐集した豫察材料を基幹として二ケ年乃至三ケ年の豫定で今年より着手されることになるが、從つて小作法規の制定も此基本調査の完結したる昭和五年乃至六年後の事になる模樣である、而してこのほど發表された小作慣行改善に關する實行案は法規の作用をなすまでの準備として極めて適切有效の

實績を

期待され一般の注目する處となつたが、特に小作權の移動に就いては之が直接小作人の生活に影響する處多く且つ多くの場合爭議の素因をなすとの見地に於て最善の考慮を拂はれ且つ立法の精神、骨子とするものなるを以て愼重に調査の徹底を圖り萬全を期される譯である右に就て當局者は左の如く意見を述べてゐる

從來內地各方面で往々小作爭議の事を聞くが內地邊りの

爭議は

大抵小作料金の減免に端を發するやうである然し朝鮮に於いては多くの場合內地のそれと事情を異にし主として小作權の移動に胚胎しそれも小作料の滯納と言ふよりも直接生活に不安を與ふるやうな場合に起へするように見受らるゝとは朝鮮の社會狀態の一班を察知し得らるものである、されば當局の方針としても此の間の協和を促進し相互の保護乃至は其の助成に遺憾なきやう努力さるる譯であるが、之には土地の賣買舍音の更迭、其他對地關係等にた

小作權

の移動に當りよつて生ずる

特に小作人の地位と言點ふに注意を拂つて小作權の安定を圖る可きである、この根本方針に則つて調査は實地と書面の二方面から施行さるがなか〱難事業で相當の日子を要する、なほ朝鮮の小作料としては土地と場所により或ひは地力、施肥の關係に於いて各々異なり定租によるものと打租乃ち收穫物によるものとの二種に分ち兩者とも反當り收穫高の四分――六分から五分――五分の折半の間であるが大部分は打租に依つてゐる

丁獨公使ら

木下長官を訪ふ

駐北京丁抹公使カウフマン、同獨逸公使ボールヒ、駐大連獨逸領事デイルクフ、同書記官キールボシの諸氏は三十日北京大連より來旅官邸に木下長官を訪問し午後戰跡を視察して歸連したが、長官は右諸氏を主賓とし藤岡、神田兩局長、三浦、安藤兩課長、柿本秘書官等を陪賓として官邸で午餐會を催した

水難の朝鮮 治水完璧を期す

總額五千萬圓の工費を以て 河川の工事を進む

【京城特電卅一日發】直轄河川に對する總督府の治水工事は工程順調に進み特に氾濫を豫想さるゝ河川に對しては復舊工事に全力を注ぐと共に水防の完璧を期する譯であるが去る大正十四年の大氾濫直後災害事業及び改修工事として總額五千萬圓の國費を以て施行されつゝある狀況は左の如くで其の進捗に伴つて往年の如き水害は今後殆ど繰返される事が無い樣な狀態となつた

一、漢江 災害改修の二費目による工事は一千百萬圓であつて橋梁の構築は三ケ年繼續百廿萬圓竣工は今年中であるが堤防の改修は工費九百八十萬圓大正十五年以降九ケ年間の繼續事業で流域在來堤防旭川尻に於て四十七尺人道橋附近に於て四十六尺に增嵩せしめ五ケ年後の竣工と共に京城を中心とする附近部落の水難は全く絕無を期せられるものである

一、大同江 十ケ年繼續三百萬圓の經費を以て堤防五尺を增嵩し平壤市街に對する水難防遏の完璧を圖り併せて無煙炭搬出等の水運に改良施設をなすもので竣工期は六ケ年後の兩期前である

一、載寧江 大正十四年起工來工程大いに進み昭和五年兩期前に於て竣工式を擧行する豫定で工事の主力は載寧郡西鐘面附近に於ける捷路開掘にあるが六ケ年繼續工費三百六十萬圓である

一、城川江 災害事業とし百十萬圓の三ケ年繼續で今年中に竣工の豫定にして高さ二十尺の堤防構築により咸興市街の水難は未然に防遏さるゝ譯である

一、大寧江 昨年の起工にして工費廿七萬圓を以つて平北定州郡一圓の水防にあるが今年中に竣工の豫定である

一、萬頃江 全北裡里附近木川浦を中心に捷路開掘及び堤防構築にして大正十四年起工目下八分通りに工程進み昭和五年秋竣工豫定で總工費は五百七十萬圓である

一、洛東江 十ケ年繼續一千七百五十萬圓を以て昭和元年起工されたる密陽鶴浦勿禁及び附近部落に對する水防特に各道にまたがる沃野に對し高さ平均三十餘尺の堤防構築に主力を注がれ昭和十年の竣工豫定である

一、龍興江 十ケ年計畫既定事業で工費八百八十萬圓を計上されたが主として支流の整理に主力を注がれ併せて咸南永興市街の水防工事として堤防を構築されるが目下測量中に屬し四年度早々起工の豫定である

鴨綠江鐵橋下に二千噸級の船を

水流で自然浚渫して 滿鐵締切工事を計畫

【京城二十八日發電】朝鮮側が大正十四年に完成した義州附近鴨綠江締切工事の結果、新義州稅關埠頭附近一帶が水勢の關係から水深が深くなつたので、滿鐵はこれに倣つて、新義州の下流柳草島附近朝鮮側の締切工事をなし、柳草島上端の水深の最も淺い五道溝附近一帶をこの水勢に依て自然浚渫をなし二千噸級位の

汽船を

たやすく鴨綠江鐵橋下流まで遡航せしめる計畫を樹て目下これが實施方につき朝鮮側と交渉中で近く實地調査を行ふと言はれてゐるが遞信局海事當局はまだ正式交渉の話は聞かないがこの計畫は朝鮮の多獅島築港完成と併行して滿鐵側積年の希望である、鴨綠江は水深の變化の著しいことに於いて

東洋一

ともいはれ東水道、西水道、本流の三水路があるが、多獅島から遡航する東水道が水深の變化も屈曲も尠いので大部分このコースをとつてゐる、現在では安東縣の下流四哩三道浪頭まで二千噸級の汽船を繫船して荷役をしてゐるが、若しこの締切工事が實施さるれば安義兩地の水運上に資す便宜は多大なものがあらう、たゞこの工事による水流の

變化が

下流に及ぼす影響如何が問題で相當愼重調査を要するであらう

不良右傾團を徹底的に掃蕩

警視廳四名を檢擧す

【東京三十日發電】司法當局は最近不良右傾團體の掃蕩を期し警視廳と協力して活動を開始し、警視廳は石黑英一郞以下四名を拘引取調べを行つたうへ三十日東京地方裁判所檢事局に送局したが、一方三十日は朝來檢事局警視廳間に往來協議を極めたが、更に檢擧の手が擴げらるゝものと認められてゐる、なほこの種不良右傾團體は平時は會社銀行知名士を恐喝するが政治的波動の盛んなる時には逸早く其潮流に飛び込み黑幕として活躍するのが常で先年の朴烈怪寫眞事件機密費事件を始め政黨政治家に對する摘發[illegible]には影の形に添ふ如く活躍し[illegible]たもので司法當局は徹底的[illegible]

日銀川田氏逝く

【東京三十日發電】日本銀行監事川田奎二氏は二十九日夜腦溢血で死去した享年五十七才

安樂椅子

最近物の哀れを感ぜしめてゐるのは北京の前總統府で庭なぞは草茫々と生へ茂り附近の者が牧場同樣に心得豚や牛馬が群をなし、荷馬車を引入れ不潔な數十名の苦力や乞食連が晝寢の場所にして狼藉を極めてゐる▲これに反して立派になつたのは中山公園で、入口には警官が頑張り汚い連中は近寄る事も出來ず、一般の人民は全部乘物から一旦降りて敬意を表せねば通されない▲大雨で泥濘靴を沒しても普通の者は絕對に乘打は出來ぬが國民政府の偉い人達はこの限りでないらしい▲「國民政府がモツトーとしてゐる自由平等と云ふのはこれか」と北京市民は大憤慨▲山東半島の北部を手收めて目下掖縣に陣取り大威張りの方永昌將軍、嬉しくてたまらず戰勝祝賀の意味で各村に芝居を催させたが▲軍隊に荒され疲弊し切つてゐる百姓連中一向氣がのらず、抛つて置く村が多いので大に怒り▲芝居をせねば考へがあるぞと威しつけ、泣き面をしてゐる者は嚴重に處罰すると途方もない命令を下したゲナ

本日廳報を添ふ

[illegible]市公報を添ふ

錢鈔

◇定期交場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇〇三五	一〇〇四〇	一〇〇三〇	一〇〇三〇

出來高 期近 三十二萬圓

◇現物交場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一〇〇三〇	一二〇三五	一二六〇
二時半	一〇〇四〇	一二〇四〇	一二六五

出來高 銀對金 一千圓 銀對洋 四千圓

神戸特産物(東京 卅一日後場)

大豆現物	七八〇
先物	六九〇
豆粕現物	二三〇
先物	四六〇
米國小麥	六三五
豆油現物	二三一〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇二五〇	一〇二九〇
大新	九二九〇	九三六〇
鐘紡	二六六一〇	二六六五〇
鐘新	一三四二〇	一三四八〇
日糖	七三四〇	不申
郵船	不申	六九八〇
東新	一七九四〇	一七九二〇

東京株式

銘柄	後場寄	後場引
東株	一八八〇〇	一八七五〇
東新	一七八一〇	一七八八〇
五品當	二五九〇	二六五〇
中	二六四〇	二六九〇
先	二六七〇	二七二〇
信當	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	不申
豆新當	二〇三〇	二〇四〇
中	不申	不申
先	二〇七〇	二〇七〇

內地御土産 御菓子 滿壽の綠 磯の波 白瀧 精製品 豆素麵 磐城町卅五番地 中日商會 電話三三一九 埠頭待合所內 同 支店

耳鼻咽喉科 信濃町(角町通濃) 澤田醫院 電話五四一〇番

カバンと布團入の 製造販賣 古行李のズック巻致ます 土井內商店 電七九八二

おしること おぞうには 南極

滿日評論

滿蒙の特殊地域たる所以

支那にしても、將た日本にしても、滿蒙は支那本部と切離して考ふべき特殊地域である。既に特殊地域である以上、保境安民の東三省モンロー主義は當然で、日本がこれを望むのもまた極めて當然である。此事は先に論じて置いた。然るに日支人の中に猶は滿蒙の特殊地域たる所以を解せざる者あり、日本の政黨の內にも之を知らざる者があるのは、遺憾と言ふよりも寧ろ心外千萬である。その政黨の第二代總裁が彼の日支條約を締結した人であり、滿蒙に特殊權益を設定した人であると云ふ上から考へて、吾等はその政黨の對滿觀について更らに異樣の感を抱かざるを得ない。」

◇

そこで爰に重ねて滿蒙の特殊地域たる所以を論ぜねばならなくなつたが、それを歷史的に觀い方面の經緯は省略する事とし、清朝時代においても滿蒙は化外の地であつたことを先づ頭に入れて置かなければならぬ。彼の封禁政策は清朝が謂ゆる化外の地と認めたからのポリシーであつたのだ。德富蘇峰は國民新聞紙上で「滿蒙は支那本部においては化外の地として在つた、滿蒙は支那本部には全く別物視して在つた、乃ち世界の問題としても滿蒙は支那と別である、謂ゆる支那保全の中には滿蒙は加はらず、又た加へてないとは、ドイツ宰相ビユーローの公言したる所であつた」と言はれたが、正しくその通りである。支那が滿蒙を別物扱ひにして來たのは昭々乎として爭ふべからざる事實である。」

◇

蒙古が支那本部と異なれる特殊地域なることは勿論とし、今日支那人によつて東三省と稱せらるゝ南北滿洲も、歷史的事實から看て、支那本部とは切離して考ふべき一種特別の地域である。今日の滿洲における住民は漢人種最も多數を占め、支那本部と同樣、この地域にも省制が布かれてあるけれども、それは表面だけの事で、最近までは奉天軍閥が自由勝手に支配した地域であり、或時は支那本部の政團又は軍團と提携し、或時は全くそれ等と離れて存在し來つたのである。支那軍閥の支配地域は凡そ此類のものであるが、唐繼堯の支配下に在る雲南に較べて、東三省は更に一段と鮮かな特色を持つてゐた。特色を持つた所以は、南北滿洲が蒙古と共に特殊地域たる歷史的根據を備へてゐるからで、素より奉天軍閥の力のみでは無い。」

◇

以上は支那から觀た滿蒙の特殊地域觀であるが、二大戰役を出發點として、日本から見た滿蒙も慥かに特殊地域である。遼東半島還附を餘儀なくされた日清戰役後の歷史　事實は姑らく措き、一時全く露領化した滿蒙を日露戰役によつて支那の手に歸せしめたのは日本であり、それは獨領化した山東地方を日獨戰爭によつて支那に取還してやつた以上のもので、單にこの一事だけでも、滿蒙が随つて今日の□者が日本の特殊地域であることは明瞭だ。日本の國防並びに日本國民の經濟的生存の上から看ても、東洋の平和を保持する上から云つても、條約、協約、協定による特殊權益の存在から觀ても、日本は滿蒙を特殊地域と見做さねばならぬのであつて、それはアメリカ合衆國のニクワラガ乃至メキシコに於けるよりも深いのである。

◇

滿蒙が日支兩國にとりて共に特殊地域であり、殊に日本がこの地域に大なる犧牲を拂ひ、特殊の權益を有し、歷史的にも地理的にも特別の關係を有つてゐる以上、東三省の問題を支那本部の問題と切離して考へ、また切離して一種別樣に取扱ふのは當然である。日本が滿蒙に特別の發言權を有する[illegible]も無い事だ。然るに[illegible]特殊地域たる所以を忘れ、滿蒙問題と支那本部の問題と混淆し、東三省當局に致せる[illegible]の發言を內政干涉など唱へ、尙ほ東三省の保境安民主義を以つて支那の統一策を妨ぐるが如く論ずる者があるのは、心外千萬でもありまた不可解千萬でもある。」

殖產興業に全力を傾注する
張學良氏の施政方針

【奉天發】今回常蔭槐、翟文選の新省長に對し張學良氏は左の如き施政方針を示達した

一、紙幣統一金融整理に全力を注ぐこと
二、國際爲替機關を設置し國際の金融統制を講ずること
三、官吏に對しては官吏條令服務規定の勵行を嚴にし官紀の振肅に當ること
四、一般民間に儉約の風を鼓吹せしめ浮華輕佻に流るゝを防止すること
五、風俗の淳厚を期し氣節を尙ぶの美風を鼓吹すること
六、官吏を督勵し赤化の防止を嚴にすること
七、實業の振興を圖り海外貿易を起し經濟侵略を防止すること
八、開墾事業に力を注ぎ移民を勵奬すること
九、水利を大に興し農業を盛にすること

三審制度採用
奉天に終審院

【奉天發】支那側では嚮て奉天高等審判廳長單豫升氏によつて三審制度の採用が提唱されつゝあつたが今回諸機關改廢の機會に於て我大審院に相當する終審院の新設の決定をみたと

張宗昌軍が銃器を橫取
臧式毅より抗議

【奉天發】奉天全省警務處では從來使用し來れる銃器の破損その他不良のため過般小西關內[illegible]公司に依賴し步兵銃二千五百挺彈丸二萬發を購入すべく契約を結んだので同公司では直に獨逸に申込み數日前葫蘆島に到着陸揚せんとするやこれを知つた張宗昌第二方面軍は右銃器彈丸全部を橫取沒收したので大いに驚き右の旨陳警務處長に報告したこれを聽取した陳處長は非常に憤慨し張學良に返還方交涉を訴へたため同氏より臧式毅を通じ目下張宗昌に嚴談中であると

袁金鎧氏擡頭
文官派の巨頭として

【長春發】吉林省長代理誠允氏の位置は安全であると支那側で傳へてゐたが袁金鎧前東支理事長が任命され決定す　傾向であるが、若し實現の曉は東三省に實勢力を有する袁氏一派の擡頭は豫期されるであらう、いづれにしても故王永江氏去り、遼陽派の于沖漢氏亦病を[illegible]ひつゝある際文官派の巨頭として袁金鎧氏はやはり三省の重鎭であらうとみられてゐる

馬賊團橫行
巡警一名殉職　人質を奪還す

【遼陽發】遼陽縣界に優勢な馬賊が橫行して居るので縣警察所から數十名の討伐隊出動中の事は既報の通りであるが廿八日遼陽縣劉二堡西方山谷子村附近に於て三十餘名の馬賊團と遭遇交戰の結果賊團は千山方面に敗走した賊團との交戰で巡警一名即死保甲二名重傷を負ふたが其の數日前拉去された人質七名は奪還する事を得たと

アルシヤン溫泉の慘殺者日本人說
調査の結果眞僞不明　調査班一行歸着報告

【滿洲里發】既報アルシヤン溫泉附近にて邦人が蒙古官憲のため殺害されたりとの說により調査のため出張したる前田巡査部長一行は廿七日午後四時十分着列車にて歸任した何れも日に焦けたる面に疲勞の色を浮べて交々語る

廿日當地出發ハイラルに至り種々調査したが風說區々でよりどころがない只事情を知れる喇嘛がアルシヤン溫泉に未だ滯在する事を[illegible]き廿二日ハイラルより乘合自動車でハンダガイを經てアルシヤンに直行したが喇嘛は行違ひにハイラルに來た爲め會ふ事が出來ずアルシヤン滯在の蒙古左廳長成德に就いて聞く所によれば五日午後一旅行者に執照の有無を取調べたるに一言も返答せざるのみならず突然仕込杖を拔いて切りつけたので護衛の兵士が取押へハンダガイに送り次でハイラルに送つて取調ぶるべく三名の兵士に護送せしめたるに途中日が暮れたのでハンダガイより十六露里手前の地點フンヅラと稱する處に露營し然るに同夜兵士の熟睡中に逃走したので百方搜査したが判明しない服裝は粗末な登山服を着てゐたが露語蒙古語支那語日本語で色々取調べても一言も發しない恐らく日本人ではあるまい言語が一切通じない所より見るに多分南方の便衣隊ならんと云つてゐた、兎に角廿三四の兩日護送せる經路ハルハ河に沿ひ雨中を冒して搜査したが何等得る處がなかつた左廳長成德よりは我々一行のため馬三頭を提供し又護送の任に當れる兵士を案內に立てる等非常の好意を寄せられた又露人等も協力して搜査してくれたが何等物的證據を得られざるのみならず風說も區々で果して日本人であつたかもすら判明しない調査は今後と雖非常に難事であると思ふ、ハイラルに歸來して見れば一二の新聞には斷定的に色々報道されてゐるがそれは即ちハイラル情報で我々が、地々調査したのとは非常に異なつてゐると又

田中領事は

未だ概略の報告を得たのみで詳細を語り得ないが要するに現場を目擊したのは一婦人のみである、それが次から次に傳へられたので風說は幾分相違してゐるのではないかと思はれる日本人とすれば入蒙の經路が判明しないが各方面に照合してあるから何等かの端緒が得られるかも知れないと云つて居る要するに今までの處では必しも日本人であると斷定するには資本に乏しい樣である

北滿視察記（一）
清瀨邦弘

撫順炭礦の初めての試みとして北滿地方の觀察團を組織し、三十名の團體を作つて二十一日から撫順と關係深き鞍山製鐵所を振り出しに、北滿旅行の途についた。一行三十名中には長春は勿論、沿線何れの地方も知らないと云ふ人々が數あつて、鞍山製鐵所の如きも誠に興味を以て見物し、一行にとつては大變有効なる視察の一つであつたが、本文は主として北滿地方の狀況並に日本人の活動の模樣を記述する事にする。

◇

一行が先づ第一に恐威を感ぜさせられ、不安に思はせられた事は四洮局路の處置であつた、即ち護照がなくては多數の團員はどうしてもパスを發行する事が出來ず、と一行が滿鐵社員なるに拘らず、斷然拒絕した事である、之まで厘本社より、又炭礦より交涉はしたが不誠意な支那側は却々よこさず且つその理由として、沿線には數萬の支那兵が駐屯して、何時どうした危害を加ふるか知しない、從つてその危險あるに多數團員に乘車券の發行は出來ない、局路としては保證し難い處であると云ふので、一行としても當局で左樣な事を云ふほどならば無不安であらう殊に目下排日的氣分があり、且時局直後に、兵隊の心も大分すさんでゐるようからと云ふので、一行中には此の時引返して何れ時期を見て出發しようと云ふものもあつた位であるが、結局議論の末汽車賃は出しても斷然、旅行を決行するがよいと云ふ强硬論者があつて遂に視察を續ける事にし、雨中を四鄭線に乘込むで、無限、境を行くが如き蒙古原野を橫斷したのであるが何處にも不安も、恐怖すべき事もなく恙なく、二十二日午後三時半には洮南に到着した。

◇

後で聞いて見れば支那側が何時もこの手で日本側に手古摺らして、不案內の旅行者に尠からざる迷惑をかけてゐるので、係の役人に多少の金を握らしたら、斯樣面倒はなくて濟むのだと判明して、怒ることも出來ず、いかにも支人らしい手段に出た事が判つて、何た馬鹿〳〵しいと云ふ譯である、後で洮南について西村公所長に話すと、西村さん何でそんな事があるものか、洮南は時局に際して、何等不安はなく、左樣の氣配はない、又汽車沿線と雖も決して、左樣の事はない、撫順にゐる諸君が左樣の考へであれば母國日本人等が、此の地方の事を充分解しないのは當然だ、さるにても諸君がそんな考へであつた事を僕は甚だ遺憾に思ふと言つてゐた。

◇

さて一行が洮南驛に着けば西村公所長以下所員の出迎へを受け、直に馬車にて、約二哩位隔たつた公所に到り、少憩の後西村さんから洮南地方の概念を聽かされ、市內の狀況を視察し、名物の「喇嘛」の老廟や、日本人の經營してゐる特產商その他を見物して、七時頃同地唯一の日本旅館たる大通旅館に入つたが、日本人が經營してゐるのは名のみで、家は支那家屋の極めて貧弱なもので、旅行者の不自由をしのぶに充分であつた。

野球の問合せ
三六九五へ

奉天支那側機關首腦者更迭說
一日頃發表されん

【奉天發】新任奉天省長翟文選氏就任と共に各機關首腦者更迭せらるべしとは既報せるところであるが今支那側の情報として八月一日に發表されると傳へらるゝものに左記の人々がある

東三省鹽運使元實業廳長張之漢　實業廳長元農商部次長劉精一　吉黑榷運局長元商埠局長韓麟生、商埠局長元市政公所長、李德新　東三省交涉署長元同署第二科長高鴻　煤鐵公司總辦元交涉署長高清和　黑省政務廳長元京綏鐵路副局長劉立仁　奉海鐵路局長（兼務）常蔭槐

尙憲兵司令及淸鄉局督辦齊恩銘氏は過般の爆破事件當面の責任者としてその責任を問はれ同八月一日附罷免さるべしと

奉天省長公署冗員淘汰

【奉天發】奉天省長翟文選氏は就任と共に冗員の淘汰經費の輕減につき大膽なる所信を斷行しつゝあるが此意味に於て從來省長公署內に設置してゐた行政諮問機關として參議廳を廢止したこれにより各官衙の現職官吏にして參議といふ空名の下に得た手當がなくなり省長公署は爲めに月三千元の冗費を節約し得ると

京奉線一帶の北軍配備狀況

【奉天發】最近の情報による奉天軍第三四方面軍及び直魯聯軍の熱河京奉線一帶に亘る配備の狀況は左の如くである

▲三四方面軍　一部を灤河に留め主力を山海關、秦皇島、撫寧、昌黎方面に配置し目下地方人を使用して陣地を工作中、この方面の防禦陣地は灤河から起點ずに至る線にて總兵力は約八萬內外と稱せられてゐる

▲吉林軍方面　騎兵一團を以て農安附近に配備してゐる外主力は錦州に在る

▲直魯聯軍　總兵力は約五萬と云はれてゐるが確實なる數は不明であるその配備の位置は[illegible]本軍（灤州）第五軍（開原）第六軍（唐山）第四十軍（農潤）第十六軍（蘆臺）飛行隊（昌黎）

▲熱河方面　奉天兵約四萬ありその駐屯地は第九軍（平泉）第十二軍（熱河）第廿九軍（灤河灤平以西）第卅一軍及び主力（熱水湯）

▲その他　湯玉麟軍の歸還部隊は灤州に一部を留め直魯軍は昂々溪に第十七師は山海關方面に又步兵第廿二旅は湯玉麟の指揮により熱河にあり

素人の支那觀（十一）
最近の支那を視察して

在京　堀川美哉

九、近年日本が支那に乘ぜらるゝのは何故か（下）

第二の重大原因は對露政策の失敗である。西伯利出兵の可否善惡は今更論ずるまでもない。出兵の動機は、聯合國と協調したもので單獨行爲ではない。只深く奥地に多數の軍隊を派遣した爲に、得る所なくして失ふ所多く、且つ諸外國から猜疑の眼を向けらるゝに至り之に對抗して飽く迄も初志を貫く丈けの國民的勇氣が無かつたゞけである。

◇

併しながら隣邦の急激な赤化が我國に及ぼす影響を慮て、國境を守るの精神に至つては、毫も誤れるものなりと斷ずることが出來ない。殊に露國が國內に於ける無辜の良民を迫害し、外人に危害を加へ、舊帝國の諸條約を破棄し、更に外國に對して赤化を宣傳するが如き態度に至つては、之を容認すべき理由なきのみならず、斷乎として反對せなければならぬ。

然るに日本は右の態度を以て終始一貫すること能はず、尼港事件は有耶無耶に葬り、對露債權は承認せしむる事能はずして空しく歲月を費し、赤化運動には反對しながらも之と爭ふ勇氣なく、而も公然國交を回復して、僅か許りの利權を得んことに努めつゝあることは實に腑甲斐なきことであつて、ロシアと類似の事情の下に於て、革命を成立せしめんとする支那に對して非常な誘惑である。

◇

旣に日本の對露關係が右の如くである以上は、支那がロシアと同一態度に出た場合に、露國よりも更に重要なる支那に對して、日本が飽く迄も强硬なる態度で押通す事能はざるべきを想像するのは當然である。殊に最近數年間に於ける日本の軟弱外交と、列國の對支態度か、兎角協調を得難き事實を目擊し、之に乘じて舊條約を破棄し、あらゆる利權の回收を主張するに至るのは、之れ又當然と認めねばならぬ。

即ち日本並に歐米諸國がシベリアに出兵して何等の結果を得ず、殊に日本が尼港に於て恥辱を受けながらも、ロシヤを膺懲すること能はず、返つてロシアと和し、赤化を認めて國交を回復したるが如き屈辱的態度を示したことは、遂に支那をして今日の暴擧に出でしむる誘因なりと言はねばならぬ。

◇

大體支那は自己反省の乏しき國である。殊に南京政府の如きは、支那の國步の艱難なる原因を、支那の內部に求めずして、之を國外に求め、淸朝以來諸外國に讓渡した利權並に諸條約に歸し、之を破棄することにより國家の統一を完成せんと欲して居るのである。

斯る見當違ひに立脚してゐるのであるから、露國の例にならつて敢然外交の持主たる日本及び列國に對し暴擧を以て當らんとするのである。從來日本の軟弱外交[illegible]に慣れきつて居た南京政府が日本の山東出兵を以て意外としたのは當然である。

◇

之を要するに、最近數年間に於ける日本の軟弱なる態度が、支那を增長せしめて遂に今日の事態を惹起したのであるから、日本としては此際大なる決心を以て支那に當らねばならぬ。

其の決心とは何であるか。それは日本だけではない。支那に於て條約上幾多の權利々益を有する諸國が、此の際支那の要求通り全部を放棄するか。否らずんば飽くまで支那に對抗して舊來の特權を確守するか。今や列國は二ツに一ツの覺悟をきめねばならぬ秋である。

滿日詩壇

讀明史雜詩（九）

秦晉既薨燕作。長巳知此子是奇才。如何不使爲南面。反噬他年靖難災。

太祖嘗詔燕王曰、朕之諸子、汝獨才智、秦晉已薨、汝實爲長、攘外安內、非汝其誰、然則靖難之禍、太祖貽之也、

王非剡備臣無亮。自恃瞿塘劍閣强。豈料階文兵力薄。不堪一擊國旋亡。

太祖平蜀、以正兵攻劍閣、以奇兵入階文、明昇兵力不支、遂降、

軍中叠鼓神機箭。象陣雖雄亦不支。從此雲鶴金馬地。寇氛無復擾滇池。

思倫發以象陣與沐英戰、而沐英用神機箭破之、思倫發大敗、雲南遂告底定、

滿日案內

三行一回 金八拾錢　五行一回 金壹圓　十行一回 金[illegible]　姓名在社は一回金[illegible]

募集
女中　入用十六七歲より三十歲　姓名在社
社員（近江町）　募集履歷書持參九時來談　長春實業新[illegible]
外交　員二三名入用確實なる要保證　狹町八幡屋洗布所電八[illegible]
寫眞　急入用給料其他出來る者　柳樹屯神谷寫眞館電[illegible]
女中　四五名入用十五歲迄年廿五歲迄　岸カドヤ支店本店電六[illegible]
女中　入用家族二人　大黑町九六　八島電六[illegible]
外勤　員急募有給履歷書持參午後五時　天神町商業學校前
女給　月收八十圓確實無經驗可急入用　大奉天　カフエー[illegible]

貸家
貸間　山縣通八番[illegible]　御用の方は　電話三[illegible]
宿料　食事夜具共月の割合永滯在　大連美濃町九五　町炭場前[illegible]
壹圓　泊り破格勉強物七味唐からし　す吉野町大名古屋館電六[illegible]

賣買
電話　賣買金融並月賦賣　西通三五電七八五一大連[illegible]
不用　品特別高價買　四ツ辻香川商店電六[illegible]
不用　品親切本位買風呂上物あ[illegible]　常陸町渡邊商店電六[illegible]
商品　券交換賣買　西通三三電七八五一大連[illegible]
ミシ　ンの修理正確　西通四河島ミシン店電七[illegible]
安賣　親玉世帶道具進物用品　磐城町福田屋金物店電三[illegible]
フヨ　ウ品　書畫骨董高價買受　イワキ町新古貨電七[illegible]
塵紙　發賣元　懷中に家庭向生漉改良の三[illegible]　拓茂洋[illegible]
商品　券、債券高價[illegible]　帝國館橫藤井屋電四[illegible]

金融
電話　金融並信用貸[illegible]　三河町二電話三〇六九
信用　大口貸金貳百[illegible]　美濃町派出所前
書畫　骨董、公債、恩給、年金　大連三河町二五電八八[illegible]
公債　職業保管通帳金融　西通三三電七八五一大連[illegible]
金融　多少に依らずて融通します　大連市榮町二番ノ一四[illegible]
信用　小口、貸金早秘にて融通し　電話五〇一三番
恩給　極安利長期立替いたします　大連市榮町二番ノ一四[illegible]
恩給　電話料低利無手數　電話七二六九大連春日町[illegible]
信用　低利貸金多少迅速　通沙河口巴町九三[illegible]
金融　電話其他多少に不拘極秘　西通三三電七八五一大連[illegible]
金融　御報參上沙河口　仲町八〇　丸加[illegible]

食料
ニチ　ロパン電話六[illegible]　浪速町一丁目裏通[illegible]
うづ　らの玉子　[illegible]三寶館通北入[illegible]

毛皮　買入、染色、手入裁縫　豐田洋行
日下齒科醫院
家政婦
龍田館
氷
犬猫入院　黑髮家畜病院
洋服類賣買
蓄音器　ヤナギヤ
藥　小寺藥局
いんきん田虫しアンステシン　日本橋藥局
ラヂオ　專門の店
專門　重富醫院
時計　蓄音器修理　柴田時計店
男女外務員招聘　大連支店
ハリ灸專門療院
名灸
淋病梅毒專門　濟生醫院
支那みやげ　陶　硝子器
井町製肉所
サニタリ牛乳　中央牧場
支那料理
ホネツギ　前田久郎

滿洲日報地方版

奉天

一學期の成績は良い
試驗制度改善後の
中學校と女學校

試驗制度改善後の奉天における滿鐵中學校、高等女學校の第一學年第一學期成績について學校當局は左の如く語つた

中學校 各組によつて多少差違あるを免れぬが全般を通じて非常に良好な成績を示してゐる即ち第一學年の最初の學期で平均點九十點以上を得てゐるものは年々二人か三人位であつたが、本年はその記錄を破り百四十八人中十名にも達してゐる、そして平均點六十點以下の劣等生に屬する生徒は年々卅四五名となつてゐたが本年は十七名で數においては半減を示してゐる、之を以て一概に斷定することは出來ぬが今迄にない好成績で矢張日常の筆記試驗を度々行つた方がよい樣である、そして曩に撤廢された滿鐵の中等學校入學試驗に代へるに全學課に亘つて行はれた筆頭試問は、其結果が如何であるか全く研究の餘地がなかつたため正確な所は判らないが、表面に現れた處によれば一般に前年に比し良好である、内容は今少し研究した上でなければ正確な處は判らないが從來試驗に馴れてゐる生徒は生徒で從前の如き試驗と考へ從つて試驗勉強を免れぬ、又職員は職員でその感念で取扱つてゐるのでこれでは何時まで經つても文部省令に基く趣旨を徹底せしめることは到底困難である、故にその

生徒の 勉强方法及び一般向上發展せしめるやうな教育を施すのは受持職員の責任であるがそれは矢張同じ結果となることはいふまでもない、即ち學課の制度に負擔その他教職員生徒の雜務等について大いに改善を加へる必要がある、之がため同校でもその改善の方法として職員の意見を求め又生徒側の考へをきゝ良策を決定することになつてゐる

根本か ら改善する要がある、日常の考查度數を增しただけでは矢張同じ結果となることは

高女校 今年始めて行はれた成績を示してゐる…各職員とも夫々自分でその方法を工夫し生徒の學業成績を上げるやうに努力してゐるのでその效果も與つて力あるやうに思はれる、今年は一年生に止まらず全學年を通じて生徒の成績が向上し今までにない成績を示してゐる

奉海鐵道は
八月一日全通か

南北戰の勃發により一時工事が中止の狀態となつてゐた奉海鐵道朝陽鎭に至る土工軍(卅五支里)はその後工事共に進捗し本月末までには全部竣工する豫定で八月一日には全線の開通を見るに至るであらうと

實業零敗
實塚軍との野球試合

卅日午後四時から實塚對奉天實業の野球戰は新グラウンドに於て擧行された田村(球)武井(壘)兩氏審判實塚先攻、實軍優勢のため四回迄に五點を入れられたる實業軍は奮戰して遂に七對零にて惜敗した、閉戰六時過ぎ尙メンバーは左の如し

實塚	實業	
原	林	5 7
貫崎	本	9 9
岡田	槽	4 8
川上	小不	2 6
平曼	大	3 3
野	宮	7 4
大川	内	6 5
片池	永	1 2
香村	藤倉	8 1
小渡	胡	
西	葛	

厄介な家出少年

本籍山口縣岩國町無職十時守一(一二)は鄕里の中學校一年を修了後職を求めるために去る六月廿日一……

町の便り

鹿兒島縣の青年を以て組織された南洲會では同會員で日本一周隊を組織し全國を旅行してゐるが卅日奉天に來り更に北滿方面の宣傳を濟まし朝鮮經由東上する豫定であると

◇慶應大學劍道部選手一行廿五名は來る八月廿一日頃來奉し奉天道場に於て對抗戰を擧行する筈

◇滿鐵地方課長は管内の視察中であつたが……卅日出したが……

軍隊保健狀態は良好

公主嶺守備隊管下の軍隊は元氣旺盛で六月上旬には赤痢患者を數名出したが……

高粱を

一面耕作することを成るべく避けしめ、高粱を耕作すれば次は大豆、粟その他のものを栽培するやう支那側農夫とも交渉せしめたが實行されてゐる

本趣旨

に非常な賛成を表し布告を發し守備隊へも亦回答を寄せて來た程で、漸次支那側官憲が諒解するに至つたことは誠によい現象で感謝してゐる、一方密會では此の際日本側に問題を惹起し紛糾の口實を與へるはよろしくないとの意味も首惱者から布達されてゐることも其原因であらうと見られるが、いづれにしても知事が趣旨に賛成し取締を嚴重にするに至つた點は双方によいことである、從つて守備隊としては二十支里間には馬賊の出沒を防止するために目下徹底的の方法を講じ線路附近には…

子供を

使用して妨害をしてゐたが、小孩でも許さぬと態度を決定したのと各縣知事に對して列車運行を妨害することは若し列車が顚覆した場合、馬仲河に於けるが如き中國人の被害が日本人より以上に大であるから、寧ろ支那人のためによろしくないと注意を促し且つ妨害犯人を逮捕又は報告したものには賞を與へることを通知し、居住民に對し鐵道運行妨害の防止思想の普及を交渉した爲めに省長から…

長春

近來列車妨碍が非常に減少した
支那側で諒解して
…三浦中佐語る

守備隊檢閲のため來長した三浦中佐は車中語る

最近列車運行妨害に對する災害が殆ど終熄したのは甚だ結構であるこれは將卒の努力もあるが實はこれまで支那人等は子供ならば守備隊側も釋放するからと云ふので盛んに…

街兵舍が支那部落と接近して目下支那人間には赤痢患者が續發し每日死亡するものが多いので、萬一の場合を危險視され將校の食料も以前は外部から取寄せてゐたのを其れ以來營舍内で食するやうに變更し充分防備策を講じてゐるので今の處何等恐れる程のことはないと、尙最近の梅雨で兵士等の健康狀態はどうかと心配されたが稻病者も出さず極めて順調であると

人事

▲褚玉璞氏　廿九日夜來奉ヤマトホテル
▲乾奉天署長　卅日大連より歸奉
▲田邊滿鐵理事　廿九日夜長春より來奉卅日急行にて歸連

▲外山旅團長　卅日朝來奉
▲杉野大連市長　廿九日來奉
▲宮地第十四師團長　同上歸奉
▲大阪北野中學校生徒一行十五名卅日大連へ
▲遼山關聚落兒童九十四名　卅日朝歸奉
▲滿鐵新入社員一班廿四名　卅日撫順へ
▲東大生一行廿四名　卅日鞍山より來奉
▲東支從業員一行卅七名　卅日撫順より來奉
▲蜂谷領事　廿九日夜大連へ
▲梅野元滿鐵理事　廿九日過奉撫順へ
▲中西滿鐵地方課長　卅日朝來奉卅一日本溪湖へ
▲中尾長春署長　卅日過奉歸長
▲齋藤參謀長　卅日歸奉
▲伊藤朝鮮總督府事務官一行　卅日來奉同夜歸任
▲町野顧問　廿九日夜大連へ

◇

滿鐵社會課では八月一日午前十時から第二小學校講堂に於て神戸小學石澤會笑氏の童話會を催す由

◇

近頃紅梅町の滿鐵宿舍附近に每夜の如く痴漢が現れると云ふので奉天署では警戒を嚴にしてゐるが盛夏の折柄一般人は特に注意が肝要である

…千九十圓八十六錢が實收入一五六九九圓五六錢で、支出が一五六四八圓六〇差引本年度繰越が五十一圓四十六錢也であつた

◇

長春軍は奉天野球軍の來征を期待してゐたが寶塚軍とのために廿九日は延期され八月五、六日頃寶塚軍を迎へた上で奉天、撫順軍は來征するであらう

◇

岩上文雄氏内務省事務官はハルビンに向つたが三十一日歸長南下の豫定である、使命は思想方面の事情調査

◇

元兵庫明石神出尋常高等小校長中井北雄氏は教育勅語の軸物を自ら書し希望者に頒けると

◇

自轉車の鑑札調べで未納税金者が五百餘臺中三百餘あり署内に於て目下納收中

◇

南滿電氣庶務課長末網胖氏は一日來長の由で地方視察のため高橋支配人は吉長往復、洮昂線を廻り歸連の豫定

人事

▲三浦中佐公主嶺守備隊長　三十日來長
▲永原取引所長　同日奉天へ

浮世の鏡

三浦公主嶺守備隊長曰く「僕の資格は中佐だが約二百キロに渡つて守備の全權を握つてゐるのだから內地の聯隊長が一千三百餘名の部下を一兵營內に於て指揮統率してゐるのとは同日の論じやないよ」▲と野田第七七聯隊長に吹くと、聯隊長は「…の美髯を捻りながら「僕は滿鮮に渡つてゐるんだよ、鄭家屯に殘留部隊、鮮境守備に派遣一箇大隊、四平街に一箇大隊、長春に二箇大隊あるからネ」▲這の公主嶺探題三浦二百キロ將軍もこれには兜をぬいでギヤフン

市中雜聞

第七十七聯隊にては八月三日から三日間强行演習を行ふと

◇

商業會議所にては當選者議員に對して三十日通知を發送した、昭和二年度の收支決算は豫算額一萬六…

哈爾賓

露國第一の名優が來て開演
本月の十五日ごろ

哈爾賓の演劇界は夏のシーズンに入つても特に注目すべき出物もなく有り來りのオペラや通俗的なドラマン俳優の如きも哈爾賓の土地を離れたことのない名もない俳優で誤魔化してゐたが、去る二十八日現在ロシアに殘されてゐる唯一の名優とも言ふべきマクシモフ氏から哈爾賓で興業したいから世話してくれと當地のウイノグラード氏宛に電報があつた、ウイノグラード氏は直に承諾の旨返電し目下劇場その他と交渉を開始してゐるがマクシモフ氏は八月十五日頃來哈する豫定である、當地では十回出演することゝなつてゐる、マクシモフ氏は帝制時代に於てはボーロンスキーやウエラ、ホロドナヤ、ルニチ、マコフスキー等と共に映畫俳優として名を得た人である、その後氏は映畫を見切つて漸次實演に趣き外國に旅行中は寧ろ實演で非常な名聲を博した、現在は主としてレニングラードのアレクサンドロフスキー劇場に出演してゐるが、シヤリヤーピン去りモズジユーヒン去り現ソウエートロシアでは第一人者と稱せられてゐる

…出て來た…千山登りで…淸られ富支局主催で、…も企てたらどうかとの希望者さへ…

くない爲め即日旅順に來り再び就職口を探したが知人とて無く路頭に迷つた結果三十日午前八時旅順警察署へ保護方を願ひ出た、そこで在旅同縣人會に依賴し奉天松島町に居住する知人山口信市の許まで送り屆くる事となつたが、尙本人には實弟榮藏(一二)なる者門司に居る筈なるも不明であると

生れた人

▲月見町五　軍人上野與一二男與信十七日出生
▲一戶町八　官吏船越俊尙長男頴輔十七日出生
▲柳町一七　官吏多喜乃泉長男雄一二十四日出生

死んだ人

▲鏡江町　大和屋藤本佐次姉トミ(四〇)は二十九日死亡
▲市鄉町一の二　鎌倉淸之二女光子(六)二十八日死亡
▲元寶町　官吏山下淸三郎母みつ(七一)二十九日死亡

市井片々

黃金臺臨時射擊で三十、三十一日の兩日は海水浴も出來ず大小河童連徒然に苦む、從つてこの二日間は黃金臺通ひのバスも運轉中止

◇

この實彈射擊で黃金臺ヤマトホテルの別莊は例年地響きのため窓硝子十五、六枚は壞されるが今年は豫め窓を開放して準備してゐた爲め一枚の損害もなく川原支配人胸なで下してヤレ〳〵

◇

一方別莊內の奧さん達は同井上主任からの嚴しいお達しで何れも屋内に蟄居、ドガーンピリ〳〵と來る音響に色を失つて「まア……」

鐵嶺

三年ぶりにて奉中軍雪辱す
八點の差で鐵嶺敗る
廿九日の陸上競技

奉中對全鐵嶺の第三回陸上競技大會は廿九日午前十時入場式を行ひ小野運動會長の挨拶終つて愈晴のグラウンドに對抗したが、奉中軍は過去二ヶ年の力戰空しく未だ雪辱ならず今年こそは先輩の恥辱を一擧に雪がんと主將錦織を始め選手の面上精悍の意氣漲り、鐵嶺軍は來るべき鐵路四公對抗の大會に臨む前の

試練で

あり此一戰に充分なる技を揮つて其實力を試さんと兩軍共に必勝の意氣を示して、二百米突競技を始め十二種の競技を開始したるが午前の競技は鐵嶺軍二點をリードし辛ふじて奉軍を牽制してゐたが、午後に至り千五百米突決勝の際一二着を爭ふ奉軍の岡田と鐵嶺の崔とがタッチして物言ひとなり、遂に一二着は除外されて三四五着の順で採點となり奉軍に二點を抜かれて同點となり更にホスジャンプで鐵嶺軍の馬場田崔等奮鬪せしも効なく零敗を喫して一擧六點をリードされ、頽勢の挽回頗る困難と見られたる折柄

圓盤投

げにて鐵嶺軍の强健綱谷秉權し田邊又振はず四點を與へ、走高飛びに於て又三點を奪はれ實に十一點といふ大差を生じて最後の八百米突リレーに移り幸ひにして三點を奪回せしも遂に八點の差を以て鐵嶺軍敗れ、奉軍は三年目に雪辱の望み叶つてエールの聲も高らかに閉會した、時に午後四時十分、因に今年の競技には從來の奉鐵對抗競技の記錄を破りたるもの四種にして選手並に記錄は左の如し

種目	記錄	保持者
走高跳	一米二〇五	錦織(奉)
三段跳	一二米八五	錦織(奉)
四百米	五八秒五分一	池田(鐵)
二百米	二五秒五分一	池田(鐵)

尙兩軍の戰績左の如く各競技とも殆んど勢力伯仲の接戰であつた

	鐵嶺	奉軍
百米	3	3
二百米	3	3
四百米	4	2
八百米	3	3
千五百米	2	4
三段跳	0	6
走高跳	4	2
走幅跳	1.0	4.5
砲丸投	1	5
圓盤投	3	3
槍投	3	3
リレー	3	3
計	30.5	38.5

大賣出し
良好な成績

去る二十二日より五日間の豫定を以て華々しく催した鐵嶺輸入組合創立記念大賣出しは、豫定五日間の賣行きが豫想外に良好な爲め、更に二日間を延期前後七日間に亘る賣出しであつたが、其の賣れ行きは頗る良好にて景品券の引換のみにても七千圓以上に達し一日平均千圓の賣揚を見た、期間中の景品券引換數を示せば(白券は一圓赤は半額)

日別	白券	赤券
廿二日	一、九七九	一、九八八
廿三日	一、〇一九	一、八〇〇
廿四日	一、〇七三	三一、七〇
廿五日	四〇八	二一六
廿六日	九二四	五二二
廿七日	六四二	五三三
廿八日	六二五	五〇四
合計	五、八四六	六、二〇

庭球戰の盛況

雨の爲め屢延期してゐた松屋カップ爭奪庭球戰は二十九日の快晴に恵まれて開催され、第一回戰より復活戰二、三、四回戰を經て準優勝戰に移り各組の熱戰は非常に多數の觀衆を集めた、準優勝戰後の戰績左の如し

○大安賀東四　二荒成川瀨×
○石阪四平出塚　三北鈴村木×
　優勝戰
◎大安賀東四　二石阪平出塚×

居留民歸還す

奧地支那人の對日感情險惡の爲め一時避難中であつた大屯…居住邦…

撫順

二年ぶりに來て感慨に堪へない
梅野前炭礦長語る

前撫順炭礦長梅野實氏は廿九日午後五時着列車にて來撫直に洗心館に入り、同夜は山西炭礦長、久保次長以下各課所長の歡迎會に臨み三十日午前十時半より山西炭礦長の案內にて古城子露天掘、オイルセイル工場地、大山南坑及楊柏堡露天掘等を視察して、三十日夜は在撫官民有志の歡迎會に出席、同夜九時十分の終列車にて大連に向ふ筈であるが、往訪の記者に語る

丁度一年振りに撫順に來てなつかしい感じがしてならぬ、殊に自分が在職中懸案となり、その前途果してドウなるかと案じて居たオイルセイル事業も茲に山本社長の英斷によつて開始されて進捗しつゝある事は炭礦のため慶賀すべきで自分としては心より喜悅の情にたへない、楊柏堡の露天掘も視察したが之れ又近く開掘される事となり撫順炭礦の發展は實に偉大なものである、今後益々發展せん事を望む

撫順神社工事

撫順神社の新拜殿は目下地均中で近く工事にかゝる筈であるが出來る丈け急速に工事を行つて來る十一月の御大典までには間に合はせる樣に當局者で努力して居る

南洲會講演

南洲會一行九名數日前來撫し、第一、第二小學校及實業協會樓上等にて各方面の人々に講演を爲し、同會の趣旨を徹底せしめてゐたが三十日午前六時五分發列車にて出發した

町のうわさ

市民は安堵して深く感謝してゐることは過般慰問金募集の時意外の金が集まつたことで剩るが殘つた金では記念品を贈る事にしたと▲北滿旅行で古城子の齋藤さんは終始一行の人氣物となつてゐたが、その高齡には皆驚かされ「放送局長」の異名を奉つた▲今度の旅行で旅行熱が大分…

機關手の補助員
汽車課員を養成して

東支鐵道汽車課では機關出廻りの旺盛な當時には從業員が不足し殊に機關手が少數であるので種々不便が多い、この缺陷を補ふ爲に汽車課社員全部に機關車乘務員としての技術を修得させ、本年の新穀出廻り期から必要があれば課員を何時にても機關手助手として召集し得ることゝした、それで試驗的に二十四日哈爾賓の社員四十八名に學術試驗を課して見た所及第したものは僅か二十五名であつた、不合格者に對しては相當期間の修學をさせて再び試驗することになつたが、合格者には直に實地練習をさせて一廉の機關手助手の資格を與へると

旅順

實業團慘敗す

二十九日午後四時から新市街グラウンドに於て大連滿鐵用度課と旅順實業團との野球試合あつたが、實業團先攻にて開始第三回表にて用度課一擧七點を入れたのに反し實業團は第四回裏にて漸く一點を酬ゐたのみ遂に七對一にて用度課快勝した

無職者保護願

原籍福岡市南港町一一六當時住所不定無職長谷川勝雄(二一)は以前から濟南に居住し按摩業を營んで居たが時局の爲領事館より引揚げを命ぜられ二十九日大連に上陸し早速就職口を求めたが、思…

鞍山

石橋竣工
一日開橋式

鞍山附屬地外入家子村中を流るゝ桃林子河には橋なく附近各部落の不便尠からざりし爲め、地方事務所及び製鐵所其の他附近各部落より寄附金を仰ぎ石橋を架設工事中の處、今回竣工したので八月一日午前十一時より日支官民有志多數を招待し開橋式を行ひ、正午より鐵道西支那料理中華飯店樓上に於て盛大なる祝宴を張ると

面白い童話會

久留島武彥氏の高弟石澤含笑氏は來る三日午後一時半着列車にて來鞍し、當地兒童慰安の爲め同日夕小學校講堂を會場として面白い童話の會を催すと、兒童は勿論一般父兄方の來聽も隨意であると

居留民會協議

當地居留民會にては三十日午後七時半より同所に於て議員會を開催し、豫て辭任を申出たる當又理事の辭任受理並に退職慰勞金に關する件につき審議した

鮮人內地視察
人員は十五名

鐵嶺鮮人民會主催の朝鮮內地觀光團は豫定が幾分遲れて目下梁理事の手によつて旅行プログラム作成中であるが出發は八月廿日の豫定であり參加人員は十五名程であると

巡官博徒の爲に殺さる
馬賊と誤られ

通江口警察管內金家屯第四區分所巡官田慶富(三)は去る二十日管內新房廠王某方に賭博開帳中なるを探知し、同日午後九時頃一網に檢擧せんと單身現場に踏み込んだところ博徒の方では馬賊が闖入したものと早合點し傍にありし拳銃を以て巡官を狙擊し、腹部に貫通銃創を負はせて逃走したるが巡官は應急手當の効もなく二十一日死亡せりと

人は時局も不評に歸したるを以てそれ〴〵前住地に歸る事になり上倉登を除く他の者は全部歸宅した

遼陽

中間驛慰問

遼陽地方事務所の社會係は童話會有志と協力して中間驛在勤社員其他の暑中慰問を開始し家庭活動や童話會を催すと其の日取りは左の通り

▲五日夜煙臺▲六日首山堡▲七日張臺子▲八日十里河▲九日沙河▲十日南▲十一日遼陽滿鐵クラブ▲十二日滿紡クラブ

傳染病續發

遼陽では近年稀なる赤痢の流行で初發以來既に三十七名に達し卅日朝鮮旅行員家族井口ヒサ子が罹病入院したので現在赤痢十四名であるが此の外猩紅熱一名パラチブス一名痘瘡一名が入院中であるのみならず下痢患者は相當多數ある模樣で警察署では三日夜小學校々庭で傳染病豫防活動寫眞を公會として一般住民に警告すると同時に檢病的戶口調査を勵行し豫防撲滅に努力しつゝある

村上家の不幸

然豪村上郵便局長の長男彥君(當五)は滿鐵遼陽醫院に入院中の處遂に夭折廿日午後五時遼陽本願寺に於て葬儀執行

瓜番人を人質に
五百圓要求

二十八日午後八時頃鞍山西南方約三支里の大路村の農夫韓紹武方の瓜番人小屋に馬賊四名侵入し二名は長銃を二名は拳銃をつきつけて奉票二十元を强奪し、韓を人質として拉致し番人小屋に放火し燒き捨身代金五百圓の提供せよとの脅迫狀を發したと

水町司令官守備隊を檢閲

水町司令官は守備隊檢閲の爲め山田少佐以下四名を隨へて三十日午後十時四十二分着列車で來鞍し近江屋旅館に一泊して三十一日午前四時三十分より乘馬にて鐵道線路巡察をなし、午前十時頃演習終り講評にて午後三時三分發急行で瓦房店に向つて出發した

温泉聚落へ

鞍山小學校では三十一日より十五日間開催される熊岳城溫泉聚落に參加の爲め須藤教師は尋常四年より六年までの男女二十三名を引率し、三十一日午前十時發列車で出發した

星ケ浦聚落へ

八月二日大連星ケ浦に於て滿鐵聚落の爲め小學校では土倉、木村の兩教師が約五十名の生徒を引率して出發すると

輸入組合招宴

鞍山輸入組合理事阪元藤三郎氏は新聞記者全部を三十日午後六時より北二條町木和田レストランに招待し懇談會を催したが頗る盛宴で午後九時頃散會した

東大視察團

東京帝大生二十四名は三十日午前九時十九分着列車で來鞍し大孤山及び西鞍山採鑛所を見學し午後二時五十五分發列車で北行した

庭球試合

鞍山警察署軍と大正通軍は三十日午後四時三十分より大正通り庭球場に於て六組の優勝試合を擧行すると

土用稽古納會

鞍山警察署は先月二十一日より每日一時間柔劍道の土用稽古を開き猛練習を續けて來たが警察多忙になつたので卅日午前九時より署樓上に於て柔劍道の納會を開き優勝者に賞品を授與し祝杯を擧げて散會した

醫學集談會

鞍山醫院醫學集談會七月例會は三十一日午後三時より同醫院食堂に於て開催されたが、演題及び講師は次の通りである

一、勞働と疾病　伊藤俊三郎
一、想像姙娠の一例　三井欣藏
一、腸窒扶斯の初期症候に就て　國分信雄

人事

▲武藤遼陽署長は署長會議列席の爲め出張中の處廿九日歸遼
▲外山旅團長　卅日午前五時十五分發列車で奉天へ
▲田川遼陽衛戍病院長　卅日午前九時廿五分發列車で大連へ
▲山原步兵第五十聯隊大隊長…

りんびよう ばいどく
りん病ばい毒請合藥

◎文明を裏切る病魔と思想◎

時代の進歩に伴ひ思想が惡化して社會を物騷ならしめ醫藥が進歩するに從ひ疾病惡化し特に花柳病の如き益々旺盛し殊に滿洲の花柳病は日支合併性の慢性多く頑強でトテも局部療法では全快出來ず矢張時代に適應したる良藥を以て根を切て藥を枯らすの療法せなければ全快は出來ません

理想的靈藥提供

藥商會が從來販賣し來る花柳病全快請合藥に更に對病力偉大なる高價新藥を加へ新に淋毒請合藥並に梅毒請合藥の二種の靈藥を調製し沢山患者諸氏に提供し試みた處一層短期間に全快し患者諸氏の稱讚絕大なるを以て茲に提供し…

痳病請合藥
定價七日分金參圓也

梅毒請合藥
定價七日分金參圓也

二大新藥の特長

服藥六時間內には確實なる効驗あり急性は勿論如何なる慢性病と雖も二週間の服藥にて必ず全治し再發の憂ひは絕對にありません服藥者は藥店又は賣捌所へ直接御來店下さい地方の御方は書面にて病狀御通知下されば早速代金引替便にて秘密に發送致します

發賣元　大連市播磨町電車通り
日加藥商會賣藥部
(電七六三三)振大一五六六

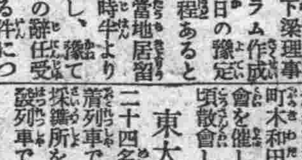
賣捌所　大連市沙河口大正通八五
三共商會
電話九五三〇番

埠頭、青島埠、大港驛、市場、銀行各商店に約四丁にして殺便の場所で設備の完全と經濟的なるとを本館の誇りとして居ります
御來青の皆樣は家族的吞氣にして旅情を慰するに此上なき旅館で有ますから何卒御利用あらん事を懇願致します

滿鐵指定
茶代全廢

御宿料　御一泊二食附金貳圓以上參圓五拾錢迄
御晝食　御一食金八十錢以上壹圓五拾錢迄
團體學生　御一泊三食附壹圓以上金參圓五拾錢迄

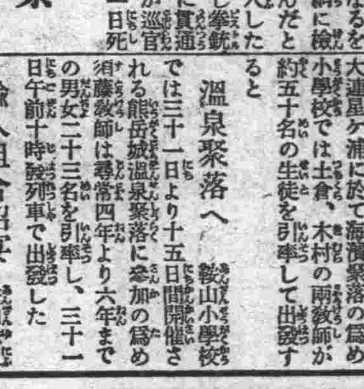
青島
花月旅館
(電話四五二番)



自動車修理裝飾
自動車ブローカー

家型天幕
人道日覆
窓幌調製

大連市信濃町
電車通七十八番地
梅本工場
梅本義造
呼出電話八三四一



一度使へばきつと御氣に召す
便利で重寶なサボールド

炊事用品

サボールド
一箇十錢

近頃驚嘆すべき性道德の頽廢

男女其觀念を轉倒す　この世相を何と見る

――高島米峯氏談――

性の問題が男子に於ても女子に於てもあまりに露骨になり過ぎた、今から三十年前位を顧みた時に男も女も性の問題に就いて公に語り合ふと云ふ事は醫師位の者で普通の紳士淑女と云つた者はそうした方面の事を語り合ふ事は耻ずべき事としてゐたのである。然るに

男女問題 が次第に亂れて來たと云ふのか兎も角性の問題に就いて公然と語り合ふ事が男女とも平氣で居れる樣になつて來た。昔は假令男子の爲に貞操を蹂躪されたと云ふ樣な事があつても泣き寢入になり暗から暗へ葬つてゐたのを婦人側から慰藉料の請求、するといふ新しい事が行はれゝ樣になり從つて離婚とい、樣な事も昔は男の勝手になつてゐたのを女の側の主張から法律の力によつて貰ふといふ事にもなり男の側もそれに關連していろ〳〵反省させられる樣になつて來たのであるが、これは確に人格的に醒した結果と云ふべきであつて從來の女性の無智なるに比して一段の進步を認むべきである、そこまでは誠に結構であるが、最近に至つては更にその度が强烈になつて寧ろ男子をもてあそんで自ら快とする樣な婦人が次第にその數を增し合法的な

結婚生活 に入つた婦人が而も子供の二、三人もあると云ふ長い結婚生活を續けて來た婦人が夫以外の男子に愛を求め遂に夫婦生活を破壞し新しい愛の殿堂を建設するといふ樣なものゝ殖えて來たといふ事は過去の男子が妻以外に妾を蓄へると云ふ事を平氣でやつてゐた事を今の女が學むだものと見るべきであらうか、また過去の壓迫からの反動的の行動と見るべきであらうか、何れにしても中庸を失つた行ひである事は固より云ふ迄もない。人間か次第に物質の滿にのみ憧憬して人生をたゞ享樂の爲めの存在といふ樣に考へ、そこに道德の存在を認めないといふならばそれは人生にあらず獸生とでもいふべきか、尠くともそれを無條件で認容すべき理由は毛頭ない。今

男女關係 の根本思想が破壞されつゝあるといふ事實をまざ〳〵と見せつけられてゐる譯だが、これは男女の純潔が金で賣買出來るといふ事を國家が公認してゐるといふ事實に出發してゐるので、斯うした惡い制度を國家が撤廢しない限り性道德[illegible]する國民の觀念[illegible]するものではない。その惡い[illegible]は賣淫公認制度（公娼）その[illegible]ので、この制度を國家で許してゐるといふ觀念が國民の性道德の基本になつて居ると云ふならば無料で提供する事もせらるゝ事が差支ない事である。從つて男女關係はどんなに亂れても日本の國家はこれを非難、攻擊、矯正する原理を持つてゐないのである。この國家の缺陷を滿たさんと我々は三十年

純潔運動 を續けて來てゐるのであるが今尚その目的を達する事は出來ない爲めに近來益々淫蕩頽廢的氣分が旺になりつゝあるのを甚だ遺憾に思ふのであるこの淫蕩頽廢的氣分の漲つてゐる現代に於て從來あつた樣な女の立場から貞操蹂躪慰藉料請求等の方から童貞蹂躪慰藉料請求の訴へを起さねばならぬ程女性の貞操が亂してしまつたと云ふ事は眞に痛惜に堪へぬ處である。かつて男はその樣であつた、然し近來になつて男子の反省は漸く性道德の中庸に近づき性道德破壞の勇者を出すといふ事は皮肉を通り越して何と評すべきかその辭を知らない希くば人よ、たゞ純潔であれ!。

海邊小暑行

諸谷　春泥

（二）

船は入江の口に來た。沖の方には帆を上げた數十の戎克がかたまつて動かない。小磯に着物を脫ぎすてゝ水に入る女の肌が白い。犬が躍れて主と一緒に飛び込んだ。岩鼻を繫く海橋には二三本の釣竿と經木帽がゆく。鵜の鳥が一羽、海水をすれすれに、船の蔭に見えなくなつた。トロール船が、淡い煙を吐いて、これで田舍物の戎克の仲間に瀟洒な三隻。魚は却々釣針にかゝらぬ。朱亞君と私が、あぶらめとあいなめの五尾を、あか水に放したのを總ての收獲として、とう〳〵釣糸を切られてしまつた。陸にあがる。

さゞれ波一つ流るゝ海月かな　文夫

知人に捉へられて磯の上で話を始めた文夫君と、それをつくねんと聞くでもなく、聞かぬでもなく、あらぬ方をでも眺めてゐる朱亞君を殘して、山の間にあると敎られた池の方へ行つて見た。土を盛あげて、石をのせた形ばかりの墓がある。

裸の子が、も一人の裸の子を追ひかけて來た。一人は池の傍で、ヂヤア〳〵小便をした。すぐそこに便所があるのに――。そのあとへ子供を伴れた女が、パラソルの蔭で釣糸を垂れた。池には一ぱい蘆が蔓つて、田のやちに細いうねが作られたところに、刈干した蘆が小淋しい。

春泥

螢ゆくや青蘆なびく淵の緣り畦
細し海に臨ける青き蘆

そのうち、朱亞君と文夫君の立ちあがるのが見られた。何かを叫んでゐるのだが、きゝとれない。持つて來てくださあ――い、と私が大聲を山の中腹からひゞかせ乍ら駈け下りる。文夫君が、ずるいぞと、私につゝみを突き出す。二人とも大儀さうだ。私は欅はず、展望を占めるべく山を登る。

朱亞

山登る夫婦に雲の峰きびし
夏草のそよぎやまぬに息苦し
青嵐つれだつ人のかぐはしく

冬は外海の暴威を山によつて護られ、夏は――今は穩かな營みに移つた老虎灘の漁村が、兩手の輪の中に抱かれる。それに混ちる青い屋根。赤い屋根。樹々。――坂道に埃を濛々とのこして疾走する自動車。電車の終點に續く川と海を架する橋には人と馬車が乏しく渡つてゐる。夢の中の影繪である。山と山に狹められた街道が見える。隱れに這つてゐるあの山を越せば賑やかな町がある。目の下には船では判らなかつた海草が黑々とゆらいでゐる。ところどころ海底ものぞかれる。

漸く文夫君ら二人が來た。

炎天の山に聳ゆる療養院　文夫
目にあまる水緻の中の舟一つ
夏空や山に圍まれ田一枚　朱亞
夏の雲奇岩よけゆく戎克かな　春泥
蜒蜒や人魚の如く泳ぐ見ゆ

新刊紹介

▲改造（八月號）支那革命軍と日本帝國主義（猪俣）樞密院改革問題（蠟山）モスクワの印象（中條百合子）――東京芝區愛宕下町四の六改造社五十錢

▲婦人畫報（八月號）着物からくり――古物利用法の話、美容院評判記、婦人界寫眞グラフ――東京京橋區疊町一東京社八十錢

▲神道の友（八月號）東京牛込區天神一三五ゝ大社十五錢

▲女性と滿洲（七月號）大連市常盤町一女性と滿洲社十錢

▲露西亞政府豫算說明報告（一九二七、二八年度）露西亞叢書第四十二輯東京丸の內丸ビル八、九一露西亞通信社廿錢

▲札幌農林學會報（八八號）北海道帝大農學部內札幌農林會

▲昭和俳人名鑑刊行　俳家人名辭書であり又代表句集で東京小石川白山前町素人社より發行の管にて俳人の加盟を募つてゐる

▲小波お伽全集發行　巖谷小波氏が四十年間努力のお伽全集が東京高輪南町五三千里閣から裝して出る全十二卷豫約出版每月拂五圓入會金五圓前拂六十錢第一卷奇怪篇、第二卷小女篇、第三卷口演篇

▲人相の秘鍵（櫻井大路、高木乘合著）支那の觀相學を基礎とし種々の相法に就て學的であつて且つ通俗平易に人相を觀る術を詳述してある――東京日本橋區元大工町四二萬里閣書房二圓

▲筑紫集（柳原白蓮著）著者が九州にあつた當時即ち大正四年の踏繪、同八年の几帳のかげ、幻の華、牙の詩歌及び戲曲「指鬘外道」の作全部を集めたものである著者は後序に「渴き者の姿」「囚れびとの淋しき淚の滴り」であると云ふ――東京日本橋元大工町四二萬里閣書房二圓五十錢

▲日蓮宗綱要（清水梁山著）本書は著者の該博なる造詣を傾注して筆を執つたのであるが未完にして逝き絕筆となつたのを補輯したもので同宗の宗義たる相觀心の二大門を詳說し大旨一貫日蓮宗の大要を知らんとする者の好參考書――東京小石川區原町六丙午出版部二圓

▲創造日本（八月號）東京神田區三崎町三ノ一其社十五錢

敗退將棋（其六）　滿日名家

角香支角落六段　△飯塚勘一郎
四段　▲三上市太郎

【圖は前號指了迄の局面】

▲三上氏

△飯塚氏

持駒　三上氏　桂　歩
　　　飯塚氏　銀　歩　歩

【盤面以下指方】▲四五歩△四七金▲三四金△六五歩▲四四角△六四歩▲同銀△六五歩▲五三銀△七五歩▲八五歩△同歩▲同桂△同桂▲四六歩

【對局者の感想】三上四段曰く三四金は豫定の組上げであつたが大分危險も伴ふが止むを得ない順序で強く戰ひます、飯塚六段曰く敵に三四金と出られては緩い手は禁物です、思切つて六五歩と逆に突出し持銀の活躍を計つた。三上四段曰く四四角は模樣に供り強く七七角と切つて戰ふ意味です。三上四段曰く豫定では七七角と切る心算であつたが角を渡しては危險が多いので五三銀と引いて隱忍した。

【大崎八段講評】上手強く六五歩と突出して攻勢を採りしは聊か指過ぎの感あるも強く爭ひつゝ實力を發揮せんとする意味あつてよろし。下手五三銀と引きしは弱し。强く七七角成同金六五桂と豫定通り攻める方總ての力を發揮して優れり。

商標
何屋が出來ますか
？
懸賞募集
◇磐城町十一番地のコンクリート新築五間、間口の店
◇あれは何屋だか當て下さい。ハガキで結構です。
宛名　磐城町十一番地
◇締切は……八月三十一日
◇九月十五日發表
◇正解者五百名に限り「別製コンパクト」一個宛呈上
◇御回答の御方へ二千人に限りお手拭一枚宛呈上
右多數の場合は抽籤致します
"ハテ何屋が出來るだらう"

お嫁入のお仕度店
單笥、鏡台專門、新古品の交換及び不用品買受けを致します。
日藤町　遊樂館裏　川崎商店　電話七九五六番

MUNDLOS
MUNDLOS AKTIEN-GESELLSCHAFT
ミシン界の權威
獨乙製 堅牢無比「モンドロス」
大連市西通五十四番地　モンドロスミシン滿洲代理店　河島ミシン商會　電話七二〇〇番
（型錄御用の方は御一報願升）

滿日コドモページ

各校兒童作品
成績紙上展覽會

老砲手の話

鐵嶺小學校六年　山田文子

二人の少年が泳ぎくらをしてゐた。一人は老砲手の子であります。老砲手は二人の泳ぎくらを樂しさうに見てゐた。其の笑顔には愛の光がみちみちてゐた。自分の子は相手を二十米突もぬいてゐる。心の中で元氣でくわつぱつな子だとまんぞくさうに笑つてゐる。すると其の中どうしたのか相手に三四米突もぬかれてしまつた。老砲は急に氣をもんで「しつかりしろ負けるな負けるな」と大きな聲ではげましたが其の中でも樂しい心掛けがふくまれてゐる。其の時「ふかだくく」といふ船長のけたゝましい叫び聲にいままでの樂しい夢はやぶれ暗いやみにおとされたのです。どきつとして我が子を見た。三四百米突の所に大きなふかの頭が見える。老砲手のおどろき一番かはいい我が子の事であります。氣がくるつたやうに甲板から「逃げろくく」と聲をかぎりに叫びつゞけたが、二人の耳にはいらない。老砲手は一生けんめいです。二人がやうやく氣がついた時にはもうおそい。ふかは早十數米突の近くにせまつてゐる。大病人のやうに青ざめた顔にはかたい決心の色がうかんで來た。もうこれが最後です。我が子は到底たすかる見込がない。大砲をうつより外にないと思つて大砲のそばにたつた。するどい日の光をあびた老砲手のむねは我子を思ふことで一つぱいです。急いで彈丸をこめねらひをさだめた。手はわなくとふるえてゐる。顔はますます青白くかわつて行く「あつ」人々が叫んだとたんずどんとすさまじい大砲の音がとどろいた。とうきはげしくうつてゐる、老砲手は大砲に顔をつゝぶしてゐるうちにだんくと氣がぼんやりとなつて行く。急にどつと喜びの聲が起つた。ふかが死んだのです。老砲手はふと顔をあげた。其の時はもうぼんやりとなつてなにもわからない。たゞ限りない喜びの聲が聞えるばかりです。

旅旗防比此皆
腰腹臭息戰彈
尋五　本山良雄

書方　大連大廣場小學校尋五　本山良雄

手術

遼陽小學校高二女　古田きく

私はふとした怪我が元となつて醫者の手術を受なければならなくなつた。私は其の事を申し渡された時「はつ」として、かつて覺た事のない恐ろしさが、胸の邊までこみ上て微に身の慄ふのを何うする事も出來ずに唯醫師の顔ばかりを見つめて居た。明日は、此の病院に來て手術を受けなければならぬ、それはまだ幼い時から一度も手術など受けた覺えのない私に取つては何よりも恐ろしいものであつた。家に歸つてからも明日の事が心配でならない、姉は何かと心配して下さつて色々慰めてくださるが少しも其の親切なお言葉も耳に入らない、もう胸がどきどきして明日は何んな事をするだらう、そして身を切られる時は、どんなに痛いだらうと思ひ通して其の一夜を過ごした。さて、いよいよ其の日が來た。私に取つては恐ろしい日だ。姉は私が朝から心配さうな顔をして居るので「もうそんなに心配せずに、さあ早く御飯を食べて病院に行きませう」と言はれて無理にも箸を持たせて下さるが、どうしても御飯が喉を通らない。おかずは私の大好物を選んで作つたのであるが石ころと變りなく感ぜられた。父が病院に行くと仕度をして來られて、仕方なく家を出た。[illegible]れいやがる犬を鎖を附け[illegible]られて行く

いよいよ病院に着いた。入口のドアを開ける時言ひ知れない、いやな氣持になつた。内に入ると先生や小父さんや、兄さん達が待つて居られる。暫くすると看護婦さんが私を呼ばれた。私は思はず「ぐきり」と身ぶるひして何うしてよいか分らず恐ろしさに立悚んで居ると、中から白い上衣を着た先生がお出になつて私の手を引いてぐんぐん連れて行かれる。もう何うすることも出來ない。されるが儘に任せてゐると、先生は寢臺を指さして「さあ此處に寢なさい」と言はれた。私は不自由な身體を用心深く靜かに横になると、今まで抑へて居た[illegible]が込上げて來て、[illegible]の中では泣いてゐる。胸の動悸は高くな[illegible]る。看護婦さんは親切さうに私の側に來て「心配しなくてもいゝのよ痛くないやうにして切つて下さるからね」と慰めて下さる。間もなく小父さんが一人入つて來られると四方の戸を「ぴしやん」と閉ぢてしまはれた。私は平氣な顔をしやうと思つてゐるが涙が眼に浮んで來る。小父さんは「君子心配しなくてもいいよ、小父さんが、來たのだからね」と私を勵まして下さる言葉も顔をそらせて話して居られる其の内に先生方は手を消毒したり眞白い薄い手袋をしたり、かちかちと音をたてゝピンセットを取出したり、ピカピカ光つたナイフや鋏など取出して一々丁寧に消毒して居られるのを見てゐると、不意に私の顔の上に白いガーゼを被せられた。驚いて取除けやうとした其の時又今度はいやな臭ひのするガーゼが鼻と口の上に被せられた。私は驚きの餘りに手で搔き除けようとすると、誰かゞ手を握る。足をもがけば足は、バンドで寢臺に括り附けられる。私はもう何うすることも出來ずに臭い臭いと頻りに言つて居る中にだんだん疲れて來て果は夢の中に引ずられて行く。眼はうるんで來る。すると先生の聲が耳元で「其の臭いのを澤山吸ふのです」と聞える。また「なアにこんなにもがいて居る中に、すんでしまひますよ」と微に聞える。二三分と過ぎて行く中に耳はがんがん鳴り出し目はだんだん暗んで來て夢か現の樣に過ぎた。時間は僅かに四五分其の中に夢も打消されて「さあ済みました」と醫長さんの元氣な御聲に、ま藥も醒めて、氣がついた。看護婦さんが顔のガーゼを取られる。私は眠りから醒めて、あたりを見廻した。一番に目についたのは眞白であつた先生の手袋が朱に染まつて居るのが分つた。あゝあれ程心配して居た恐ろしい手術もいよいよすんだのだと思ふと今までの心配も洗ひ流されて起上らうとした。さあ大變傷口が痛い。先生や看護婦さんが總係で抱き起して眞白な繃帶をくるくる腕に巻いて下さつた。今までの張り切つて居た元氣もなくなつて、早く治ればよいがと祈つて、寢臺の方に横たはつた。

評――こゝまで來るともう綴方の域を脱して立派な文藝です。

圖畫　營口小學校尋三　鹽崎道子

石をはこんだ事

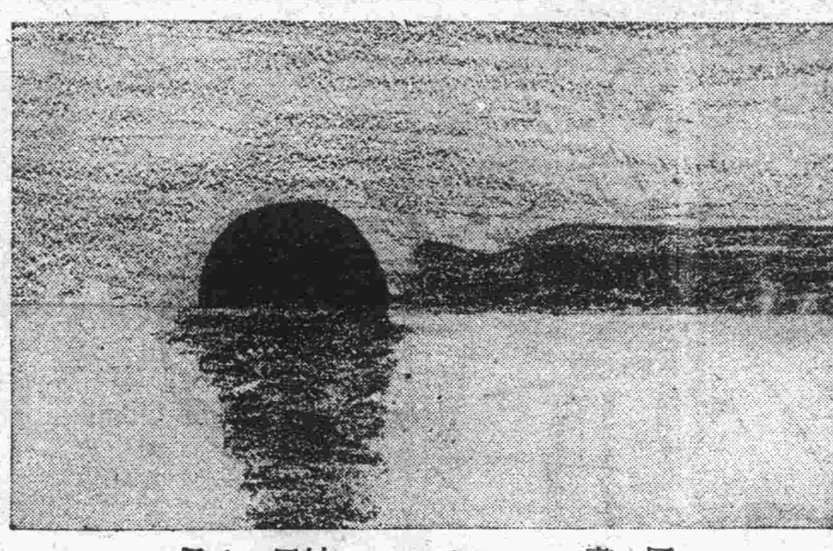
蘇家屯小學校尋四　近藤進

晝の會がすんで、外で、かみでこしらへた、ひかうきを、とばして、遊んでゐると、かねがなつたので教室にはいりました。吉浦先生が「お山に、石を、おくから、石をみつけてゐらつしやい」と、いつたので、すぐ、僕だちは、みつけに行きましたら、鷹二君が「僕の家の前に行つたら、たくさんあるから行かう」と言つたので、僕が「どれだけあるかね」と聞いたら、鷹二君が「たつた、五つしかない」と言つたので「まあ、いいから行つて見やう」と言つて、行つて見たら、十三もあるので、びつくりしました。そして、鷹二君と、僕が、一つゝつ、もつて、來よつたら、青木君が「なんだあ、かるい、石か」と言つて、向ふへ、行つてしまひました。學校の門まで來ると、勝村君が「こうかん、せんきや、いかん」と言つたけれど「いやだ」と言つて、お山まで持つて行きました。そして和同先生達と、たくさん石を、運んで驛の方へ、行きよると、青木君が、四角くて、長細い石を、一生けんめいで、しよるので、僕と先生とで手つだつてやつて、だんだん石をころがして、もうと、小林先生のおつた所の少し、うしろまで來て休んで居つたら、今度は、勝村君と下郡君とが來て、けんくわを、はじめました。一番先に、勝村君が、この石は「おれが、みつけたんだから、お前なんかかせいして、いかん」と言つたら、青木君が「したつて、いゝぢやないか」と言つたら、今度は下郡君が「人が、かせいしてとゆわんのに、どうして、かせいなんか、するんかね」といつて、青木君をいじめました。青木君は、おこつて、勝村君の右のかんぞうか、左のしんぞうの、あたりを、げんこつで、ぽかんとなぐつても、勝村君は、泣きませんでした。今度は、勝村君が、なぐつたら、鼻に、あたつたので、鼻から鼻ぢが、たくさん、出ました。僕は、きみが、わるかつた、ので、見ないで居ました。そして先生を、よんで、青木君の、鼻にわたを入れました。そして青木君 學校の中へはいりました。女の人たちも、わつしよいわつしよいと、何人も、かかつて一つの石をはこんでました。門のそばに大きいのや、小さいのや、色々のが、集つてゐました。吉浦先生は運んで來た石を、お山にのせてゐました。おかへり、なさいと、先生が、おつしやつたので、かばんを、下て家へかへりました。

私のお母様

大連松林小學校尋三　福島美智子

私のお母様のお名前はしづ江と申します、お母様は大へんおこりんぼうです。かほを見たらすぐわかります。いつもおこりんぼうのかほをしてゐらつしやいます。それですぐわかります。私はお母様が大きらいです。いもうともお母様をきらひます。うちの赤ちやんだけはお母様がすきだけれど、それはおちゝがないとこまるからです。大きくなつたら、きらひになるでせう時々お父様がお母様を追ひだしてしまをほかとおつしやいます私がえゝといひますと、妹が「こまるわ、ごはんたく人がゐないんですもの」といふから、お父様が「僕がたいてやるからいゝだろう」と、おつしやると「お父様のたいたごはんはまづい」と言ふと、お母様がそばでわらつてゐらつしやいました。


圖畫　芝罘小學校尋三　村尾公子

幅飛

聖德小學校五女　濱田房枝

今日も幅飛をしなければだめだと思つて、幅飛の場所へ行つてしばらく休んで居りました、するとしばらくして筒井さんと相川さんと堀池さんの三人が入らつしやいました。私はもうつかれも止んだので幅飛をする用意をして、飛ぶ所に行きました。筒井さん達は向ふの方でよく飛んでちやうだいねと、盛んに言つてゐます。私はあんなに外の人は言つて居らつしやるのですからよく飛ばなくてはならないと決心して、心もおちつけた後何もかも忘れて、一生けんめいになつて飛んだ、飛んだ所を見ると、三米突二十位しかない、筒井さん達はよく飛べたわね、とかいつて居ましたが、私は殘念でたまらない、こんな事では今度の日曜の州內選手豫選會に出られない、もう何邊も飛ばなくてはだめだと思つた。何だか筒井さん達にすまないような氣がした、今度こそはと思ひながら、又飛んだ、今度は手がついて惡かつた。でも足の所は三米突卅八位は飛んで居た。私はどうしても自分の思ふやうに飛べないので泣きたいやうな氣がした。相川さん達は一生けんめいになつてよく飛んでちやうだいねと叫んでゐる。私はどうしてこんなに飛べないのかと思ふと殘念でたまらない「神樣どうかよく飛べるやうにして下さい私も一生けんめいになりますからどうか御願ひです」と、心の中で願ひながら飛んだ。今度も又手がついた。しやくにさわつて仕方がない、どうして飛べないのでせう、きつくなつたのでしばらく休んで居た。筒井さん達は心配さうな顔をして、元のレコードは六年生が三米突九十だものね、等と言ひながら、私の飛んだのをはかつて居る。私もそんな事を思ふとはづかしい。たつた三米突五十か四十なのでどうしやうと思つた、しばらく二三度飛んで居ましたがもう大分おそくなつたのでもう一度飛びませうねと言ひ合つて又飛ぶ事になりました、筒井さんや相川さん達は地に頭をすりつけて一生けんめいに「どうか神樣よく濱田さんが飛べるやうにお願ひします」と、言つて、手を合せておかんで居る。私は何だかどうしたらいひか分らなくなる程でした。私は始めて此の人達の心をさとつた。どうしても今度は七十でも飛ばなければならないと思つて、一生けんめいになつて飛んだけれども七十までは飛ぶ事が出來なかつたのです。殘念で殘念でたまらない、筒井さん達に申しわけがない、私は半分は泣きさうでした、筒井さん達は殘念さうな顔をして「もう一度御願だから飛んで」と言ひました、私はきつかつたのですけれど飛べなかつたのでもう一度飛んで見る事にしました、筒井さんは一生けんめいにおうえんをして居るので、今度こそわと思つて一生けんめいになつて飛んだけれども不仕合せなことには又よく飛べなかつたのでもう殘念でたまらない、いくら殘念がつてもだめです、ようし今は飛べなくても今度の運動會に勝つて筒井さん達を喜ばせやうと決心しました。

童謠

りやうが

營口小學校尋三　中野和俊

もうとほりやうがに
いつたとき
かもめがにさんば
とんでゐた
りやうがはなみが
ひどかつた
りやうがのみずを
よくみたら
むかうのほうまで
にごつてた。

夕ぐれ

營口小學校尋四　佐賀勇

夕日がおちて
滿月が
東の空に
上る時
道にまよつた
子がらすが
かあくく鳴いて
とんでつた。

うちのながちやん

大廣場校二女　濱田マサ子

うちのながちやんはとつてもなきみそのうそつきです。いつもあさごはんを一ぜんたべたらはがいたいといつてなきます。私がうめぼしをいれてあげようかといひましたら、あたしのかみをひつぱりあしをふんばつておこります。「ながちやん、あんたそんなにないたらいけません。それからはがいたいことはうそでせう。ではなにでなほりますの」といつたら「あのーさとう水のんだらなほるの」「そんなことといふならうそでせう」といつたら「うちよぢやないよ」ばかなまさちやん」といひます。「それでは、さとう水もつて來るね」といつたら「うれちいな」といひます。「もう學校へ行くね」といつたら「行つたらいかんばかやろう」といひます。それから「さつきはがいたいつてうそだつた」といひます。「うそつきねー」私がピアノをひくと、子どもべやでうたひます。あしたきれいなげたはかしてあげるといつたら「うんよし」とよろこびます。

評＝こまつたながちやんですねだけどこんなことをかいたことが、ながちやんにしれたら、ながちやんは、どういつておこるかわかりませんね。

日本ペイント
創立三十年紀念二大奉仕
萬歲
國家奉仕　塗料智識普及宣傳　講演、映畫、實驗、
鐵材木材の大輸入國たる我國の將來に鑑み國民全般に塗料に關する科學智識を宣傳して國家經濟に資せんとする奉仕企畫にして社費を以て講師技師を派出し講演、映畫實驗等によりて其徹底を期せんとするものであります。
華主奉謝　萬歲號塗料特法發賣
多年研究の成果たる新製品萬歲號（御大典を印象すべき新記號）を發賣し特別の方法により本品を通じて販賣店需要家其他すべての華主各位に利益を分配せんとする報謝企畫であります。
●昭和三年四月一日より向一ヶ年間萬歲號の中に報謝券が漏れなく入れてあります。
滿洲代理店　大連市山縣通二十一番地　合名會社　原田組　電話代表八二一一番　支店　奉天千代田通二十番地

ラヂオ案內
○電池不要　高聲セット　需式の電池類一切不要　電灯線使用經費月廿錢
○Bエリミネタ　不經濟の乾電池の代用　永久的經費月十錢
○眞空管の若返り　料金五十錢期日迅速　新品同樣となる
○製作改造充電　礦石よりスーパー迄　セット部分品品揃ひ　特に技術的の相談に應ず
最古の店　最新の技術　内藤商會　大連市山縣通一一四　電話四二五七番

江川金細工店
護身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
大連市浪速町四丁目

耳鼻咽喉科（入院隨意）
森本醫院
醫學博士　森本辨之助
大連市大山通郵便局横（愛宕町菊水隣）電537

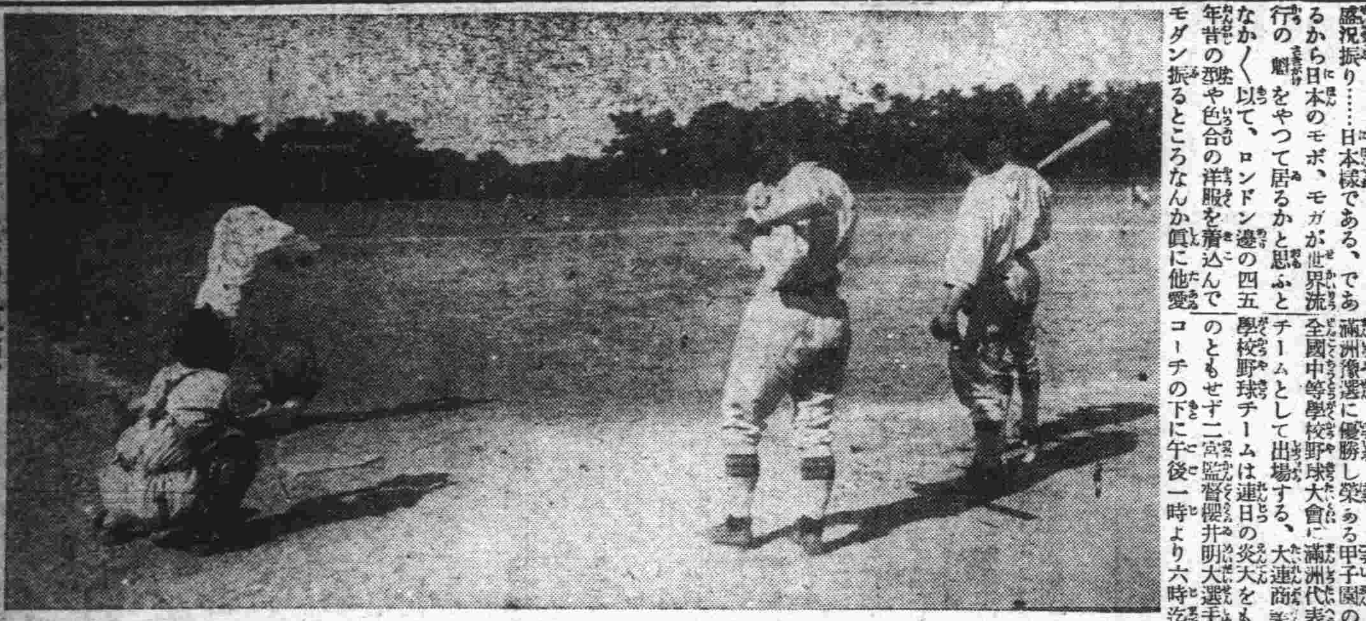
滿日社廣告用電話　四四九一番　六三四八番

篠突く雨を喜ぶ人々
そは勝又特製のレンコート着用者
防水外套　八圓位より十三圓位まで（ゴム入り二重仕立）
學生用マント　三圓位より……六圓位まで（ゴム入り二重仕立）
景品附賣出中
KATSUMATA & CO
IWAKICHO DAIREN
TEL. NO. 6761.
勝又洋服店
大連磐城町電話六七一六一番振替三九六三番

土木建築設計監督請負
電話三六〇三番
大連二葉町七一
合資會社　共進組

獨創革命的の新出現
偽らざる告白
▼昭和二年度の大改良を加へられ一躍邦文タイプライター界絶對の優良品となり殺到せる注文に本社の製品間に合はず申込順に提供する盛況是を立證し滿洲に於ける官衙、滿鐵、銀行、諸會社、商店等の爭つて新規御採用
東洋　和文タイプライター
本機の特色
▼豫備練習を要せず▼行字間の六種間隔變更▼和文歐文の混記▼全面永久不消滅の見出文字▼完全なる縱橫印書▼美濃判至判大の印書▼全部硬質活字―即廉價
他機の有する機能は悉く兼備す
（上參考明說呈進錄型大越申御）
滿蒙代理店　小林又七　支店　大連山縣通　電話長代表六一一六一　六一一六三

各軍醫總監御推賞
日露丸
現業員の能率を增進
或工場では約三百餘名の男女を使用し急救藥として「日露丸」を常備して置きましたら成績誠によろしくその結果であります ものか缺勤休業者が減少して一般從業員の健康と共に能率も增進してきました
主効　胃腸病・肺・肋膜炎・下痢・吐瀉　食傷・水あたり・傳染病豫防
定價三十錢・五十五錢・一圓・二圓
發賣元　大連　日本賣藥株式會社支店



大連商業の猛練習振り

7—0
遠來の立教振はず
滿倶軍に敗る
立教滿倶第一回戰

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶	0	2	0	5	0	0	0	0	0	7
立教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

立教大學チームの來征は今シーズンた、試合は滿倶軍先攻安藤氏球審、櫻井氏壘審で開始されたが最初の現役軍としてファンの興味をそゝりつゝあつたが、愈卅一日午後四時より中央公園滿倶球場に於て滿倶軍と第一回戰の矛を戰した滿倶軍振ひ七零のスコアを以て滿倶軍の勝利に歸し六時四十分閉

日本から英國へ
洋服地の注文
今年は御大典で例年の三倍
贅澤なこと世界一

日本の輸出貿易の約三割を占むる生糸の最大顧客が米國であることは誰れしも知つて居るが、英國羅紗の世界一のお客様が日本であることを知つて居るものは餘りあるまい。昔から綿物なんかゝ着込んでシャナリシャナリとして來た習慣からか貧乏國民の癖に羅紗など贅澤なのを好むことも正に世界第一である、殊に今年は御大典があるので英國への注文が例年の三倍あると云ふ盛況振り……日本様である、であるから日本のモボ、モガが世界…のない始末である、その他贅のないのは必ずしも日本ばかりではない、目下世界のモガから喜ばれて

大流行の膝頭を覗かせる

ツンツルテンの婦人服も實はケチン坊洋服屋の産物で一吋でも半吋でも短くして儲けやうとかかつたのが却て流行となつて仕舞つた流石にモガども氣が咎めると見えて電車の中などで人の顔を盗み見しながら短いスカートで膝頭を隱さうとするところ一寸乙な圖である、然し一着五十圓の日本服から洋裝なら婦人服が三着出來るのだから洋服屋が

血眼になつて節約するのも無理はない……とは最近英國から歸つた某洋服店主の話

連日の猛練習に
著しい進境
愈よ三日壯途に上る
大連商業野球チーム

滿洲豫選に優勝し榮ある甲子園の全國中等學校野球大會に滿洲代表として出場する、大連商業野球チームは連日の炎天をものともせず二宮監督櫻井明大選手の下に午後一時より六時迄實業球場に於て猛練習をして居るが六大學に名聲嘖々たる櫻井先輩のコーチは守備打擊共に見違へるばかりの進境を見せて居る、然も梅本主將の主將振りは一段とナインをひきしめ近來稀に見るチームワークがある打擊方面では堅實に當りを見せ牧水田梅本兒以原等一際目立つた打擊振りを示して居る、又守

オリンピック大會
陸上競技豫想（4）
有望視される我選手の活躍

▲八月一日第五日
△レスリング
△キャッチ・アズ・キャッチ・キャン（ランカシア式レスリング）
△フェンシング
△近代五種競技……水泳
△陸上競技
○二百米準決勝　午後二時
○棒高跳豫選　午後二時
日本代表中澤出場
世界記錄　四米二六七　カール（米）
○三千米スチープル・チエース決勝　午後四時卅分（三千米障碍物競走）
世界記錄　九分三三秒六　リトラ（芬）
○二百米決勝　午後四時十五分
○棒高跳決勝　午後四時三十分
○千五百米豫選　午後四時卅分
世界記錄　三分五十一秒　ペルツア（獨）
○女子八百米豫選　午後二時卅分
日本代表人見出場
世界記錄　二分十三秒三　パツシヤウエル（佛）
○百十米ハードル決勝　午後三時十五分

棒高跳は過去四年間にめまぐるしい程記錄が書き換へられて居る程に世界記錄保持者として他の追從を許さなかつたノールウエーのホツフから學び得た米歐の進歩は著しいものであるリー・バーネスと今寶出たエール大學のサビン・カールとは共にその恩澤に浴した新選手であるその他四米を越すものにはス大のエドモンド・ウイリアムス・ウイルミンク等多士濟々である歐洲には四米〇七の記錄を有するペターセン（丁）がありとすべど昨年漸く三米九五を跳んだに過ぎないが故に問題ではなからうその他二三の選手はあるが我が中澤の九一に達する者はない中澤の九〇確實であるから兩君の入賞圏内にあるものと見なければならない之もハードルと同様未だ有色人種の入らなかつたゲームであるが然し若し入賞したならば必ずや白色人種の一驚異であらう

カナダのジエー・トムスン嬢は豫選會に於て二分廿一秒二と云ふ記錄を出して居るから同嬢の優勝は確實と見ても我が人見嬢はこれに肉薄するものと想像される

障碍の英米との比較に最も困難を感ずる種目である前回ヌルミが勝つてから千五百米以上の距離は英米人の手から南歐の人々の手に移つた樣に考へられて居るが然らず英にはエリス・スタラード・ムーア米にはコンガー・ヘーン・シヴアク等があるその他ヴイデ（瑞）ボツヘル・ワルバート・ボルツア（獨）マルタン（瑞）等がある然し結局ヌルミ・ヘルガス（芬）コンガー・ヘーン（米）エリス・スタラード（英）ペルツアー（獨）ヴイデ（瑞）の戰となり前回以上に興味深い白熱戰を演出するものと想像される

都市對抗野球
組合せ決定

【東京特電卅一日發】第二回全國都市對抗野球大會組合せは次の如く決定した。
▲第一日（八月一日）
（イ）東京對函館
（ロ）高崎對京城
（ハ）名古屋對松本
▲第二日（八月二日）
（ニ）大連對神戸
（ホ）濱松對奧
（ヘ）大阪對仙臺
▲第三日（八月三日）
（ト）八幡對（イ）の勝者
（チ）（ハ）の勝者對（ニ）の勝者
（リ）（ホ）勝者對（ヘ）の勝者
以上十時半、午後一時半、三時
▲第四日（八月四日）準決勝十一時、三時
▲第五日（八月五日）決勝三時

オリンピック大會本社特報
重量揚競技
決勝成績

【アムステルダム二十九日發電】廿九日行はれた重量揚競技決勝戰の結果左の如し
ライトヘビー、ウエイト
一等　三五五キロ　ノショー（エジプト）
二等　オスタン（佛國）
三等　ヴエルヘイエン（波蘭）
ヘヴイ、ウエイト
一等　三七二キロ　ハンストラスベルゲン（獨逸）
二等　ルハール（エストニア）
三等　スコブラ（チエツコ）

毆打し

孫を即死せしめ苦力頭劉は部下である崔、莊の兩名と共謀して兩人を縛し高さ六尺餘の天井に吊して下より棍棒を以て臀部其の他を散々毆打し孫を即死せしめ潘にも瀕死の重傷を負はせて其場より逃走したもので潘もなかく重態である

苦力殺しの
主犯遂に捕はる
兩人を天井に吊して
棍棒で滅茶苦茶に毆りあぐ

既報のごとく市内北崗子福昌華工會社苦力小屋において同會社苦力孫連富（二）が殺害した事件につき小崗子署では直に各方面に手配すると共に非番署員の召集を行ひ嚴重なる非常線を張つた結果共犯者莊永安を逮捕し更に同午後四時半に至り西崗街電車通において同署の風呂田刑事が主犯苦力頭劉義龍を逮捕した、殘り一名の副苦力頭崔相吉の行方については極力捜査中であるが未だ縛につかない、右事件に關し同署において取調べたところによると被害者孫が同日朝苦力頭劉に對し小洋四十錢の貸金の催促をなした事より兩人は口論をなし孫が出て行かんとしたところ同所に居合せた苦力滿貴起（三）が孫に同情して共に出でんとしたのを

苦力殺し捜査

既報の市内北崗子福昌華工公司苦力孫連富殺害事件につき小崗子署では共犯者莊永安、苦力頭劉義龍の兩名を逮捕せるも副苦力頭崔は未だに判明しないので卅一日も更に非番員は各村落及び電車驛は市内と各方面に亘つて捜査を行つた

大典記念に
街路燈建設
南滿電氣が

南滿洲電氣會社では御大典記念事業として大連市内の街燈が一部地域に限り斷ぜられ一般的に點燈されてゐないのは結局都市としての美觀を損ぎ、ひいては商業の繁榮にも影響し風紀取締り盜難豫防上にも相當關係があるといふので今回街路燈の建設計畫をなす事に決

滿蒙背景の
懸賞小說締切り
應募總數五十八篇

昨秋以來本社が募集中であつた滿蒙背景の懸賞小說は初め應募期間が短かつた關係上、應募數は少かつたが締切延長の結果卅一日の締切りまでには總數實に五十八篇の多數に上つた、尚卅一日附發送の分に對しても特に之を豫選有資格と認めることゝなつた、本社は之を先づ豫選を行つた上成るべく多數を入選せしめ然る後之を内地に於ける田山花袋、高濱虛子、中村武羅夫の三選者の下に發付する筈である、茲に心血を濺いで力作を寄せられた人々の努力に對して敬意を表す

診療
自朝九時
至夜八時
疾痔病性科外
仁壽堂醫院
大連市岩代町拾番地
電話八五九九番
入院隨時

實業團
無事東京着
選手頗る元氣

【東京特電卅日發】東京日々新聞社主催全日本都市對抗野球大會出場の大連市代表の實業團チーム宮崎監督以下十四名は三十日午前九時五十五分東京驛着列車にて入京青山下町一ノ八豐明館の宿舍に入る、一同は旅の疲れも見せず元氣旺盛である

備方面では水田の元氣梅本（弟）松島大藤高橋森等が中等學校放れしたプレイを見せて居る、現在のコンディションより見れば本年は必ず善戰するものと見られる、猶來る二日午後四時より先輩聯合軍と一戰を交へることになつた
又一行は三日出帆の定期船にて遠征の途に就くことになつたが二日午後七時よりホテルルーフに於て先輩及び野球關係者その他市中側聯合の送別會を開くことになつた會費は一圓申込は滿日社運動部宛である
注意　大商業應援團員は來る三日午前八時半迄に應援服裝で埠頭廣場に集合のこと

入舟町の火事
火の不始末から

卅日午後八時十五分ごろ市内入舟町一番地五七ノ三船大工孫忠積（三）方より發火し大事に至らんとしたのを急報により馳けつけた各消防隊により同家一棟を全燒して同三十五分鎭火した、原因は同居人畢書和（二）の火の不始末より起つたものであると

定したが、斯る事業は市民の援助によつて完成するものなればこの際出來るだけの助力を希望すると

菜切庖丁を揮ひ
露店商を斬る
三十日駿河町に於て
車の事から口論して

市内駿河町十六番地居住、露天雜貨商孫興華（三）は卅日午後四時半ころ夜店に行くべく自宅前にて荷車を準備中同業の牟松南（三）と車の事より口論し、牟は憤慨の餘菜切庖丁を以て徐の左手首と共に菜切庖丁を以て徐の左手首に斬りつけ動脈を切斷して皮一重を殘すほどの重傷を負はせた、急報に接した浪速町派出所より世良巡查現場に赴き被害者徐を普愛醫院に擔ぎ込み應急手當を施したうへ滿鐵醫院に收容したが、加害者兩名は附近に潛伏中を逮捕し直に傷害犯として大連署に連行した

興味を唆る
女髮結殺し公判
證據蒐集證人調べて
犯人は矢張り松村か

長者町女髮結殺し松村喜平（三）は第一回公判に於て峻烈な裁判長の訊問と有力なる物的證據をも強硬に突ぱねて、兇行事實を否認してより當地法院始まつて以來の興味ある事件となり世の視聽を惹くに至つたが、爾來安住裁判長は證據蒐集、證人調べ、鋭意事件の解決に努めつゝあつたが、このほど漸く一段落つけ、いよいよ八月十日頃第二回公判が開かれる事になつた、何分死刑か、無罪かの運命を決するだけにその證據調べの如きは極めて用意周到に行はれ今日のところ松村喜平に不利な狀況に傾きつゝある、即ち事件の鍵を握る短刀に鑑定の結果人血が附着してゐること兇行當夜被告が歩き廻つた距離が測量の結果ほゞ一致することの二點が持も有力視され、心理的から見た被告の態度は、流石の裁判長も第一回公判廷に於てその心證を得るに至らなかつた處、未決にある最近の被告は極度に衰弱して見る影なく、時々うわごとを口走つて

良心

の苛責に苦しめられてゐるものゝ如く、これによつて充分なる心證が擧げられてゐるといふ
なほ兇行現場から被害者を滿鐵醫院に送つた自動車が最近になつて實用タクシーであることが判明したので近く當時の運轉手を證人に喚問する筈で、事件のうへに進捗を見るものと云はれてゐる、この外被害者キクの救ひを求むる聲に最初に駈つけた支那人某の證人調も引續き行はれる筈であるが目下のところ犯人は松村であるといふに免れられぬ狀況にある模樣である

タンク爆發
百三十名死傷す
家屋倒潰百餘戶

【ロツク波爾二十九日發電】數個の巨大なるベンチンタンク爆發し死者約三十名と負傷者數百名を出した、また倒潰家屋百餘戶を出し附近の藥品倉庫は爲めに火災を惹き起しなほ燃えてゐる

松島事件の
控訴判決下る
全部一審通り宣告

【大阪三十一日發電】松島遊廓移轉運動に絡まり五十六萬圓を騙取り本件は第一審の判決は輕きに失するとして檢事の控訴に係る最後の判決として興味を以上にも募つた斯て五被告とも紹の紋付羽織に威儀を正し傍聽席亦固唾を呑み法廷は異常の緊張味を呈し莊嚴なるシーンの裡に徐ろに且つ嚴かに言ひ渡された
後二ケ年を經た本日午後一時大阪控訴院前澤裁判長から宣告されたが、全部第一審通りである、之より開廷前既に滿員となつた程であ

朝鮮料理店組合の
存廢を協議

大連逢坂町十三戶、沙河口十四戶小崗子七戶の朝鮮料理店は三地と共に各料理店組合に加入して居る外別に鮮人は三地合同の組合を組織してゐたが、常に意思の疏通を缺ぎ紛糾の絕え間がないため一部には解散を說くものもあるので、三十一日午後二時より沙河口西町鮮人倶樂部に臨時總會を開き解散非解散を決議する由

中井家慶事

本社旅順支社勤務員中井新太郞氏夫人ソト子さんは三十日午前十時玉の如き長女を分娩したが母子とも健全

小野實雄氏嚴父

大連市會議員小野實雄氏嚴父陸太氏は豫て病氣加療中のところ三十日午後三時岡山縣倉敷町川入において永眠した

本社見學

關東廳警察官練習所生二十三名は平光教官に引率されて三十一日午後一時半來社本社を見學した

第拾七期貸借對照表
[illegible]
大和染料製布株式會社

第貳拾貳回決算公告
（昭和參年度上半期）
貸借對照表
負債之部
資本金
法定積立金
別途積立金
缺損補塡積立金
退職手當積立金
借入金
銀行勘定
未拂配當金
保證金
割戾金
未拂金
預り金
前期繰越金
當期利益金
合計
資產之部
未拂込資本金
本社及支店建設費
增設假支出
自動車勘定
銀行預金
旅順出張所
貸付金
未收入金
假拂金
保證金及供託金
受取手形
得意先勘定
備品什器
商品棚卸
原料及貯藏品
現金
合計
損益計算書
總收入金參拾五萬壹千七百七拾八圓拾貳錢也
總支出金貳拾四萬八千百四拾壹圓七拾參錢也
差引金拾萬參千六百參拾六圓參拾九錢也　當期益金
內壹萬五千圓也　償却金
再差引金八萬八千六百參拾六圓參拾九錢也
利益金處分
金八萬八千六百參拾六圓參拾九錢也　當期純益金
金貳萬五千貳百四拾五圓七拾八錢也　前期繰越金
合計金拾壹萬參千八百八拾貳圓拾七錢也
金五千圓也　法定積立金
金四千九百五拾圓也　別途積立金
金貳千圓也　缺損補塡積立金
金貳千圓也　退職手當積立金
金五萬六千貳百五拾圓也（年壹割五分）　株主配當金
金四千四百五拾圓也　役員賞與金
金參萬九千貳百參拾貳圓拾七錢也　後期繰越金
昭和三年八月一日
大連製氷株式會社

懶の肝藥
肺病　ろく患者の福音
肺結核、肋膜炎、肺尖カタル、腹膜炎、腸結核、腺病質等
大連市
佐々木洋行
昭榮洋行

高級化粧品香水各種販賣
カッピー
ブリアンテン
高新洋行

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

クリーヤ研磨石鹼の大懸賞
一等　二十圓商品券　一本
二等　十圓商品券　二本
三等　五圓商品券　三本
四等　石鹼容器　百五十組
皆様のお引立によりましてクリーヤ研磨石鹼は發賣開始以來また數ケ月ならずして、すばらしい賣行を見る様になりましたクリーヤ發賣元ではこの皆様の御好意に對して、いさゝか感謝の意を表する爲、次の樣な懸賞を行ふ事に致しましたから奮つて應募されんことをお願ひ致します。
クリーヤ研磨石鹼發賣元
大連市播磨町六四
潛龍號　上中商店

內科專門
大連市愛宕町（天金前）
櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

新荷着
英國ポッテッドミート
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
清酒澤龜
世界各國酒類、食料品
日本各地名產珍味
電話代表五一九九

人畜無害價格低廉
南京虫驅除劑
Aクームヒン
本店　朝鮮クームヒン株式會社
滿洲代理店　大連市
佐々木熊太郎

理想の保有　胚芽保有
保健米
美味にして保健上缺く可からざる「ヴイタミンB」は米の胚芽に多く含有す
お添へ物無用化粧無砂の米ぬか進呈致します
大連精米株式會社

彩鳳の踊子(207)

野村愛正作
島御風畫

腕力づく(一)

故意であつたらしい、それとも夜中であつたためかも知れない、自動車はなかなかすぐには來なかつた――が、やうやく來た。加賀美は階下に降りた。

時計を見ると午前三時半である。この(?)の身體をどこに横たへるところがあらう。でも仕方がない。加賀美は、終夜自動車を走らせて東京の下宿に歸つて行かうと思つて――乘らうとすると、いきなり暗がりの中から飛び出して來て腕をつかまへるものがあつて、

「先生……!」と囁く。

「あツ、咲ちやんか……!」

さうだ、お咲である。加賀美は澄緒のことに氣を奪はれて、お咲のことは忘れてゐたし、また思ひ出したとしても公然と呼んで會ふ譯に行かない、生みの母親が偶然にわかつたこと、それが前日加賀美下宿で出會つた千代子であることを數へてやらねばならぬ義務があるのだつたが、兩樣な意味でそのまゝ歸つて行かうとしてゐたのである――お咲は加賀美の耳に口を附けるやうにして、

「先生、お嬢樣のいらツしやいました家がわかりました。すぐにまゐりませう―」と、せかく息を切らせながらいふ。

「澄緒さんの……?」

加賀美は吃驚して反射的にこいつたが、力なく首を振つて「僕の手では救へなかつたんだ。金が足りなかつたんだ。仕方がない……!」

「いゝえ、先生、あたしがその家を見着けたのです!」

「しかし買取つた男と一緒に行つたんだらう。それをどうするんだ?」

「すぐに行つて、取返して來ませう……!」

「いや、それは出來ない。最早他人のものだ。絶對に手を着けることは出來ない!」

「いゝえ、先生……あんなことで買つたんですもの、取返したつて誰が……!」

「いや、駄目だ!」

「いゝえ、先生、あのまゝではお嬢さまがお可哀さうで……!」

とお咲は泣きだして「あたし、すつかり家の樣子を見て來ました。二人のほか、誰も一人もゐません。お臺所の窓が一つだけ開くことを見屆けて來ました[illegible]には入れます先生!」

「いや、いけない……!」

「いゝえ、先生、あたし[illegible]お……ちやん!」

「馬鹿なことを[illegible]お咲[illegible]してやります!」

[illegible]一人でも……あた[illegible]を殺[illegible]おいでになりませ[illegible]がても……!」

[illegible]生懸命に縋りついて[illegible]先生が

だから、とめたつてとまるものでない。都ホテルの入口なのだ。理否を説いて聞かせることも出來ない。加賀美、生、を棄てると、いふお咲の言葉が嘘や僞りでない。非常な不安に驅られて來て、何を仕出かすかわからないものでないことを知つた。この野育ちの娘が狼狽て、驅け出さうとするのを無理に抱きとめると、お咲はいよいよ身を悶えて、

「先生、早く、早く……かうしてゐるうちにも、嬢さんの身の上がどんなことに……先生をお呼びしに歸るでなかつた。あたし一人でも……!」

何よりもお咲の眞劍な態度が加賀美を動かした。昨日からぶツつゞけて心身をつかひ盡して、疲勞の極に達してゐる。そのせいで多少理智に曇りが來てゐたのかも知れない。たうとう惹かれて、

「よし、ぢやアともかくも一緒に行つてみよう!」

「嬢さまに水銀を飲ませたばかりに先生とお嬢さまとの間が……あたし、それを取戻すんです。お嬢樣を先生にお返して、もとどほりにせねば……あたし、生命を棄てます。今から行つて取返して來ます……!」

たしかにお咲は狂亂してゐた。祖父の旅也が臨終から死後にかけて一方ならぬ世話になつてゐる。のみならず自分が救はれて、いろいろ親切にされてゐたのに、その恩を讐で返した。それでも加賀美はちツとも憎まないで、今も變らず愛情をもつて遇してくれてゐる――かうした感激がいつもお咲の心の中にあつて、いつかはこの恩を返したいと思つてゐた。實際、加賀美のためならちツと生を棄てることを悔いないほどの氣持でゐる。殊に今度のことが澄緒に關係してゐるので、はじめからこの時こそといふほどの覺悟をもつてかゝつてゐるのだつた。

満日文藝 川柳

「晝寢」 編輯局選

朝酒の疲れ晝寢へのびかゝり 奉天 詩蘭
馬ごつこ晝寢の親の脊に乘る 大連 陸軍坊
晝寢する隊長もやはり口を開け 大連 一喜生
樹の下に苦力ながながと入涅槃 老虎灘 芳信
風鈴に見張をさせて晝寢なり 大連 松風
晝寢からさめて碁盤を又も出し 大連 青天井
口中に蠅の舞込む晝寢顔 大連 馬齒
豫備員になつて晝寢の味を知り 旅順 鷲堂
玄關へどなつて晝寢又盗られ
寢過ぎてか午後は映動の困なり 旅順 泰山
子澤山母晝寢のひまもなし 大連 十一
新聞の下にかすかな鼾きあり
居ずまひを直せど顔に疊の目 沙河口 頭骨子
晝寢不足は晝寢歪んだ顔で起き
晝寢の手たゞ無意識に蠅へ振り 老虎灘 いさむ
お三どん晝は眞面目に舟を漕ぎ
晝寢した小供は夜に邪魔にされ 撫順 一志
お茶にして晝寢上手に起す母
晝寢する兒へ母親は縫ひ續け 奉天 南風
ロハ臺の晝寢惡事のばれ始め
起された晝寢やたらに生欠伸 大連 伯仙
風鈴の音が晝寢を誘ふやう
蠅一つうるさく晝寢ねつかれず 大連 滿山
人形に寢かされて居る莫の上 旅順 樂台
晝寢する母と父とは別に向き
存分に晝寢をしたい授業室 ハルビン 善一
蟬の聲つひうとうとゝ破れ 營口 榮光
新妻は夫の晝寢淋しがり 撫順 十念坊
晝寢から起きた夕陽はまぶし過ぎ
ぼんやりと晝寢の後の五分間 本溪湖 櫻村
晝寢から[illegible]めて手を延べ足を延べ

八月川柳課題

◇「風」 八月五日〆切
◇「暑さ」 同 十日〆切
◇「泣別」 同十五日〆切

一人一題五句限用紙はがき住所氏名を記△佳吟薄謝を呈す

滿日文藝係

産婦人科 大連市三河町一八 岩男醫院 電話六四六六番

野中醫院 大連市吉野町二四 電話六四四一番 (入院隨意)
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
性病ノ診療ト健康ノ相談 野中醫院自宅診療所 大連市文化台百十二 診療午後七時ヨリ九時迄

乳兒・幼兒・專門 幡井醫院 大連市信濃町電車通中程 電話四八五九番

淡尿器科 皮膚梅毒 專門 阪本醫院 西廣場滿銀裏 電話四三二五番

小兒科專門 大連市越後町岩抜町角 梶田小兒科醫院 電話六七五〇番

はり灸 リウマチス 神經痛 大連市濃町七五 辻北辰院 電話六五九二番

常に新柄と新型 ユルヤカニシフクリト! 大連 丁子屋洋服店 電話六六二七 振替大連三四三九

保健相談所 大連市伊勢町二十二番地 伊勢町藥局 電話六八二一番

大阪毎日新聞 並に すべての新聞の御用命! 本店 大連信濃町吉野町角 文化堂新聞舖 電話七七三二番 支店 沙河口巴町 電話九四三〇番 總本店 奉天春日町 滿洋行 電話三一七〇番

セール小倉厚司品揃 信濃町市場外部 山本洋行 電話四四七七番

いぼぢ、きれぢ、ぢろう、だつちよう、ぢ出血、ぢの痛み
無効藥價返金ス
ぢ 如件
ぢノ手術ハ肺病ヲ末ス恐アリ手術後ニ一年ニ再發ス
注意 父子孫ヘ遺傳ス 他ノ外用藥下痢劑ニアラズ 説明書無代呈
送料六錢 滿外四十錢 專門家傳藥
定價七日分貳円、十五日分四円
切らずやかずに根本的に のんでなをる家傳藥
滿洲代理店 大連市老虎町西廣場南詰 肛門藥商會

花環部 葬儀部 電話七六四四番 八弘社 大連西通九

花環 花籠 花手桶 花若號 大連武藏町五 電話六八八八

花環 花籠 ばら屋花環店 大連市西廣場近江町

金網 大連市近江町 製造販賣 西村商會 電話七六四八番
金網其他針金細工ナラ是非
滿洲一の專門店へ

門專科內 嶋根醫院 信濃町市場正門前 電話三四八三番

理料洋西 カフエー香 翠 大連西通四丁目 紀伊國町 電話三六四四

眼科 大連市西通三五 (西廣場演藝館前) 玉井眼科醫院 電話五七三一番

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行 電話七〇五九 振替大連三四〇

內科專門 大連市浪速町四丁目 (横吉富) 安富醫院 電話八五〇〇番

建築材料
ルーフィング 半號、壹號、貳號、參號、各種
フエルト 壹號、貳號、參號
ピッチ 各種
在庫豐富
御一報次第御見積可致候間多少に不拘御用命の程御願申上候
大連市越後町二十四番地 松島商店建材部 電話五七七六番 振替大連一〇一五番

秘藥公開
靈藥 小室はり藥
○本藥は賀永戸藩の秘藥として四百年來用ひられた奏效無比の靈藥であります
○病難者よ―あきらめる勿れ進んで天賦の靈藥(小室はり藥)を用ひなさい
○本藥は痼疾急性の重患に悩む方は勿論其の他一般患者を治癒し得る事百發百中であります
◎肺、肋膜、喘息、百日咳、胃腸、心臟、腎臟、糖尿、腹膜、痔疾、脚氣、ワキガ、神經痛、リユウマチ、關節炎、肝臟、盲腸炎、諸皮膚病、冷性、婦人病、其の他萬病
普及本部 東京 黄華協會
滿洲北支發賣元 大連市能登町八番地(滿鐵病院西下る) 貿易商 佐賀商店 代理部 電話六二七一番、振替大連三二九一番

吟釀 一郎 貞藤齋 京都府伏見町
大日本醇良清酒
於各博覽會、品評會、名譽賞牌受領
◎冷卸シ甲付樽
英勲大連出張所 濃速町 辻利ビルデイング内 電話三三八七・四七七六番

特約店
伊勢町 鈴鹿商店 電4888番
磐城町 京和洋行 電4716番
哈爾賓 清水洋行 電2904番
合組買購廳東關

運は天に非ず努力にあり(古諺)
消化劑 口香劑 仁丹 ポケット必携

◎絶對に舶來品を凌ぐ國産優良品
仁丹體温計
商工省の檢定率に於て 仁丹の体温計は九割八八の合格 舶來の体温計は八割八六の合格
小粒仁丹 ◎貴藥サフランを倍加して特製す
大粒仁丹は最上等

日本郵船出帆

◎門司神戸大阪行 りおん丸 八月廿八日溪(?)行 / 松江丸 八月廿八日李浦行
米國行 甲谷陀丸 九月二日紐育行
神戸行 濱濱丸 八月十七日
◎亞米利加丸 八月三日
◎上海福州基隆香港行 はるびん丸 八月三日 / 香港丸 八月六日 / ばいかる丸 八月十日 / 福建丸 八月三十日
◎朝鮮經由長崎鹿兒島行 盛京丸 八月十一日 / 長沙丸 九月十四日
◎北米シヤトル、タコマ行 (上海神戸四日市横濱經由) 歸東丸 八月十一日 / ぱりい丸 八月十八日
◎紐育行 (神戸四日市横濱經由) 船客お斷り
◎歐洲行 (上海香港新嘉坡經由) 船客御斷り はんぶるぐ丸 八月一日 / あとらす丸 八月一日

大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番

近海郵船大連出帆

◎長崎神戸大阪横濱行 玄武丸 八月五日
濱濱行 相模丸 八月十四日 / 勝浦丸 八月廿日 / 淡路丸 八月廿六日
◎天津牛莊行 玄武丸 / 淡路丸 八月六日 / 勝浦丸 八月十二日 / 相模丸 八月十八日

朝鮮郵船大連出帆

◎青島仁川行 錦「丸 八月十一日
◎仁川長崎鹿兒島行 羅南丸 九月十二日
◎鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島行 羅南丸 八月廿一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事之有候
水路圖誌(海圖)販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店 近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社 大連出張所 大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番

專屬船客案內所 滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電七五七四番
專屬荷客扱店 大連市山縣通二二二 國際運輸株式會社 大連支店 電話三一五一番
山大通り切符發賣所 電七〇三四番 東來洋行內
沙河口切符發賣所 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番
左記支店にて船車聯絡貨物に對し引換證發行仕り候
支店 奉天、營口、安東、沙河鎭、鐵嶺、開原、四平街、鄭家屯、洮南、泰來、通遼、長春、下九臺、松花江、伯都納、樹輪、双城堡、哈爾賓、傅家甸、安達、滿溝、昂昂溪、一面坡、龍井村、局子街、天津、青島、上海、浦鹽、釜山、京城、平壤、新義州、元山、草梁、統營、大邱、仁川、基隆、高雄、臺北、上三峰、清津、會寧、東京、神戸

大連汽船出帆

◎青島上海行 大連丸 八月八日午前十一時 / 奉天丸 八月二日午前十一時 / 榊丸 八月五日午前十一時
◎天津行 長平丸 八月二日後五時塘沽止 / 天潮丸 八月五日前八時塘沽止 / 濟通丸 八月一日後四時塘沽止
◎登州府、龍口行 龍平丸 八月二日午後六時
◎香港行 華成號 八月三日
◎第六眞盛丸 / 第一東洋丸 八月十五日
◎阪神行 長順丸
◎英順丸 / 安東行 濟通丸 / 華順丸 八月六日後五時

大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷客取扱店 永和公司 大連市敷島町六番地 電話二七五・一八八八番
專屬荷客取扱店 大連市山縣通(吾妻橋) 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

島谷汽船大連出帆

◎南(?)支及日本各港行 大成丸 八月廿五日 / 餅海丸 七月卅一日 / 長成丸 八月十二日午前
大連市山縣通一三三 代理店 大三商會 電話長四七二一・六二三三

阿波共同汽船

◎芝罘、威海衛、青島行 第十六共同丸 八月六日
◎芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 八月四日後七時
◎芝罘、威海衛、青島行 第廿一共同丸 後七時
◎鎭南浦行
◎長山丸 八月一日後六時
◎天津行 長山丸 七月 日前十時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社 大連支店 電話六八九一・五〇〇一番

政記輪船出帆

華安號 八月一日芝罘行 / 瑞利號 七月 上海福州行 / 勝利號 七月 日芝罘行 / 順天號 七月四日營口行 / 日昌號 七月 日上海 / 廣利號 八月二日青島行 / 吉永號 八月一日龍口行 / 有利號 八月一日龍口行
政記輪船有限公司

日清汽船大連出帆

◎青島、上海行 午前九時出帆 華山丸 八月十五日 / 唐山丸 八月五日
大阪商船株式會社 代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店 大連市山縣通二二二 國際運輸株式會社 大連支店 電話三一五一番

田中商事汽船大連出帆

◎芝罘、威海衛、仁川行 海寧號 七月
◎宇品、糸崎、今治、三津濱行 第五御崎丸 八月十二日
◎安東行 松浦丸
◎龍口行 膠海丸 七月卅一日
大連市加賀町 田中商事株式會社 電話三六一一・八五七一番

宮崎汽船大連出帆

◎芝罘行 海壽丸 八月二日
◎登州府龍口行 海光丸 午後六時
大連市加賀町三十番地 代理店田中商事株式會社 大連支店 電話三六一一・八五七一番

大連出帆

◎門司、糸崎、大阪行
大連市山縣通一二九 朽木商事株式會社 大連出張所 電話七四一八番

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい ジヤパンツーリストビユーロー 大連案內所 伊勢町浪速町角 電話五五五四番

重量物運搬 金庫据付 引越荷及荷造 大連市乃木町四二 ㊂三藤運送店 電話四九五一番